

## 平成29年度 第3回 平群町地域公共交通会議 議事次第

日時：平成29年11月30日（木）14：00～  
場所：商工会館 2階会議室

- 1 開会
- 2 前回の議事概要の確認  
【資料－1（P1－7）参照】
- 3 コミュニティバスのH29年9月末利用実績報告  
【資料－2（P8－20）参照】
- 4 ゆめさとこども園のH29年9月末利用状況報告  
【資料－3（P21－23）参照】
- 5 新設停留所の利用状況（H29年4～9月期）報告  
【資料－4（P24－25）参照】
- 6 アンケート調査結果報告  
【資料－5（P26－51）参照】
- 7 コミュニティバス利用の観光ルート（案）  
【資料－6（P52）参照】
- 8 議事  
議案第1号 コミュニティバス2ルート運行（案）  
【資料－7（P53－59）参照】
- 9 その他

### 【配付資料】

- 資料－1：平成29年度 第2回平群町地域公共交通会議 議事要旨
- 資料－2：平成29年9月末コミュニティバス利用実績
- 資料－3：平成29年9月末ゆめさとこども園の利用状況
- 資料－4：新設停留所の利用状況（H29年4～9月期）
- 資料－5：アンケート調査結果報告
- 資料－6：コミュニティバス利用の観光ルート（案）
- 資料－7：コミュニティバス2ルート運行（案）

## 平成29年度 第2回平群町地域公共交通会議 議事要旨

日 時 平成29年10月10日（火） 10時00分～12時00分  
場 所 商工会館 2階会議室  
出 席 者 19名

- 1 開会
- 2 前回の議事概要の確認
- 3 コミュニティバスのH29年8月末利用実績報告
- 4 ゆめさとこども園のH29年8月末利用状況報告
- 5 新設停留所の利用状況（H29年4～8月期）報告
- 6 主な停留所の利用について・新時刻表
- 7 視察研修報告
- 8 デマンド型交通事例
- 9 その他

### 【配付資料】

- 資料－ 1 : 平成29年度 第1回平群町地域公共交通会議 議事要旨
- 資料－ 2 : 平成29年8月末コミュニティバス利用実績
- 資料－ 3 : 平成29年8月末ゆめさとこども園の利用状況
- 資料－ 4 : 新設停留所の利用状況（H29年4～8月期）
- 資料－ 5 : 主な停留所の利用について・新時刻表
- 資料－ 6 : 視察研修報告
- 資料－ 7 : デマンド型交通事例

## 【議事内容】

### 1 開会

**会 長** : 4月から大幅なダイヤ改正、大型商業店舗への乗り入れなど、改善を行ってきましたがこれまでの利用実績は、相当伸び悩みがあります。議会からも、デマンド型のタクシーを活用という意見もあり、本日はデマンド型交通につきまして、ぜひ皆さん方の意見をいただきたい。平群町としては、一つ目に町民の健康維持に働きかける公共交通、二つ目に通学や通園支援を通じて世代を超えた交流に寄与する公共交通、三つ目に町外の方が平群町に来られてコミュニティバスに乗っていただく、観光支援という観点での公共交通ということで、コミュニティバスを運行しています。交通弱者の方への対策は、福祉の観点から、社会福祉協議会が行っております福祉有償運送の利用ということでセーフティネットをかけています。

### 2 前回の議事概要の確認

○事務局より「資料-1」の説明

### 3 コミュニティバスのH29年8月末利用実績報告

### 4 ゆめさとこども園のH29年8月末利用状況報告

### 5 新設停留所の利用状況（H29年4月～8月期）報告

○事務局より「資料-2」「資料-3」「資料-4」の説明

**運輸支局** : 鉄道駅を利用の方はどの時間帯にどちらに行くのが多いのか教えていただきたい。来られている方が多いのか、それとも地域の方がどちらかに出られている方が多いのか。

**事務局** : いまのところそれにつきましては把握できておりません。

**運輸支局** : コミバスに期待する三つの役割の中に、町外から観光で来られる方もあげられていたので、把握したほうがよいのでは。

**副会長** : 前回もよく似たご質問ありました。住民がどのような動きをしているかも今後、把握していく必要があります。傾向としては始発地点と駅までの利用が一番多いので、そのあたりも留意していく必要があるのではないかと。

今年度、上半期は全体に利用者の数が減っていますが、どのように分析していますか。

**事務局** : 4月にルート改正を行い、「乗りやすくなった」また「乗りにくくなった」ということで、いままでどおり乗っている方、新しく乗る方もあり、少し変わった程度です。利用者が、小学生、中学生、学生、あと自家用車をご利用されない方が多いということで、どうしても見えにくい部分があります。新時刻表を9月の広報で出しましたが、利用促進には至っていません。

利用促進として、いまアンケート調査の最中です。多く利用しているのが高齢者なので、かしのき荘で1カ月間、主な最終目的地もお聞きします、それをもとにもう少し検証ができないかと思っております。

**婦人会** : 学校へ行くのに樫原はバス停留所があるが、越木塚は若井のところまで行かないといけないので遠いから利用できない。あのバスは越木塚まで行けませんよね。

**事務局** : 何回かは検討しましたが、現在のバスでは細い道に入っていったりするのがなかなか厳しいです。

**県地域交通課** : 新時刻表の利用案内図に「フリー乗車券の利用について」とありますが、フリー乗車券の売り上げは伸びているのでしょうか。

**事務局** : 大体、月に1.5枚です。伸びは少ないので、もう少しPRしたいと思っております。

**県地域交通課** : 今後はこちらのほうも集計していただきたい。

**副会長** : かんぽの宿の支配人との話の状況はどうでしょうか。

**事務局** : 支配人が交代し、話が進んでいない状況ですが、かんぽの宿のほうに話をしていきたい。

**運輸支局** : 7ページ、基準はその時々で状況が変わってくるので、過去を踏襲するのではなく、現状と照らし合わせたうえで検討することが必要ではないか。

国土交通省のリーフレット、「もしも赤字の地域公共交通が廃止になったらどうしますか」で、先進国ではほとんどの国が補助金を出してまで鉄道を維持しています。日本の中で維持している鉄道とそうでない鉄道があれば、そうでないところは地域の地価が下がったり、一気に人口が減ってしまってどんどん活力がなくなってしまうということが如実にデータに表れています。赤字ということで廃止しまったら、スクールバスを買っての運行、商業施設に行けない買い物難民の方への対策、そういう交通以外のことに税金がかかってきます。総費用として交通需要に対して町がどれだけ負担しているかということと、いまの交通を維持するための補助金やコミュニティバスの委託費用を検討しないといけない。単に補助金がどれだけだからやめるとかの議論はおかしい。

**西和警察署** : 単にバスを動かしているだけではなく、町としてイベントなどで町の皆さん、町外の皆さんが、バスに乗って行ってみようと思うような、バスに乗せるようなことも必要ではないか。イベント時の乗客の流れを把握されたらどうですか。

**事務局** : 過去に何回か、観光の関係でツアーを行っており、その中で観光ツアーがある程度でき上がっています。今後はそれをもう少し表に出していきたいと思っております。

平群町も大きなイベントをやっていますが、土日のイベントが多い。このバスは土日運行していませんので、そここのところどうしても乗せきれていないです。

平日のイベントについて今後「バスに乗ろう」ということが企画できればと思います。

**身障者福祉会** : フリー乗車券は1カ月に限っている。1カ月ではなく、3カ月とか6カ月有効にすれば乗る回数がふえるのではないか。

**事務局** : コミバス利用者は学校関係者が多いことから、8月とか12月などは利用がございません。4、5、6月に1枚ないし2枚の利用があるという状況です。そのあたりを検討した結果、1カ月ということになっておりますが、引き続き検討課題とします。

**婦人会** : 以前、75歳以上は3,000円か幾らかの乗り物券がありました。乗せる意味で、1年に1,000円か2,000円程度、町の財政でできる範囲でそういうものを出してもらって、それで乗ってみて、このバスは便利だなと思うのではないのでしょうか。

**事務局** : 毎年、無料乗車日を1週間程度、設定しており、今回は11月13日から17日の間で無料乗車日を予定しています。停留所に無料乗車日の看板を貼ったり、広報も入れてコミバス利用PRも兼ねてやらせていただきたい。

以前、3,000円の助成があったことは認識しておりますが、財政が厳しい折、個人給付的なことができるかどうかということについてはまだまだ検討しなければならないと思います。

**自治連合会**：7ページの利用者数の推移ですが、やり方の問題は非常に大事なこと、やり方がまずいから下がるということもあるのかもしれませんが、全体として乗っていただける方が減っていく状況の中でコミュニティバスをどのように考えるのか、過去にそういう話もあったのではないか。コミュニティバスの継続や、コミュニティバスに対する基本的な考え方について、庁内あるいは公共交通会議の中で一定の見解なり申し合わせのようなものがあるのかどうか、もしあれば教えていただきたい。

**事務局**：この公共交通会議もあり、乗っていただけるような形を考えていく、事務局としては少しでもふえていく方法を皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。いまのところ、意見をいろいろ出していただきながら、答えを導いていければと思っております。

**近 鉄**：イベント開催について、何か協力できることがあれば協力しますので、その都度、相談していただければ。

## 6 主な停留所の利用について・新時刻表

○事務局より「資料－5」の説明

**運輸支局**：1点目は、お出かけされる方は1日に1カ所行くということはあまりない。この「主な停留所のご利用について」はよくできているのですが、2カ所選ぶときにどれとどれをつなげたらいいかということをお教えるような、マイ時刻表をつくる講習会、何かお集まりのときにそういうことを教えてあげられる積極的な営業活動をされたらいい。

2点目は、いろいろな集いがあるときに、「これに乗ったら来られますよ」と。コミュニティバスだけでなく、路線バス、鉄道も一緒に入っていたら、もっと利用していただけるのではないかと。

**事務局**：今後、そういうことにつなげていきたいです。

## 7 視察研修報告

○事務局より「資料－6」の説明

## 8 デマンド型交通事例

○事務局より「資料－7」の説明

**運輸支局**：新たな交通手段の検討、導入は、既存の交通では本当にできないのか考える必要がある。それでは対応できないのであれば、対象となる方、対象となる地域、既存の鉄道、バス、タクシーといった交通の役割をどう与えていくかを検討すべきではないかと。

デマンドタクシーは便利そうに聞こえるが、予約しないと来てくれない、大勢乗りたいのに乗れないときもあるなど、需要と供給の量に合わせたものであって、決して安いタクシーではありません。フルデマンドにありがちな勘違いは、安いタクシーを町がやってくれるということです。需要が多く利用する人がふえてバスになると、予約しなくても時間になれば必

ず来てくれるものになるというイメージを持っていただきたい。

デマンドタクシーだと、1日借り上げたり、タクシーの乗務員さんを1日張りつけたり、予約システムを動かすために予約センターで電話をとる人が必要であるといった見えないコストが結構かかってきていますので、空気を運んでいるバスの「見えない化」にならないように注意が必要ではないか。

デマンドタクシーを導入の弊害として、既存の鉄道、バス、タクシーが衰退していく可能性があります。交通を検討していく順番として、まずは自活した鉄道、バス、タクシーの事業法によって経営されている方が成り立たないようであればそれを支援するような方法、それでも成り立たないようであれば交通空白地などを埋めていくような形で、行政が町民の方の最低限の交通の足を確保することで補完するということを検討いただきたい。

行政が赤字でも負担しないといけない理由は、公共交通がなくなったらどうするのかということ、ほかの行政分野で支出しているコストと交通に対して補完すべき、捻出すべき税金を比べていただけたらいい。

**タクシー協会：**多くの自治体で予約型乗り合いタクシーを導入しているが、一部には市町村が多大な財政負担をするなど持続性に懸念が出ている、使い勝手が悪いなどで利用が低迷しているようなケースも見受けられます。

もし導入するのであれば、まず一番にきめ細かなニーズの把握が必要ではないか。その後、幹線交通機関の活性化も視野に入れて、地域住民に当事者意識を持ってもらい利用促進を図って、まちづくりと一体での地域交通を考えられればいいのでは。

地域住民の当事者意識が非常に大切なことで、自治会の中に公共交通対策委員会を設置して自治会、市、運行事業者の三者での協議を継続的に実施して高い利用率を維持しているケース、地域の住民が計画段階から主体的にかかわり、有識者、交通事業者、行政が住民目線で協同して地域にふさわしい背丈に合った持続可能なコミュニティ交通を実現しているケースも報告されています。

地域により、本来のタクシーとしての利点を活かした上手な利活用のほうが合理的な状況も考えられるので、ドアツードアのタクシーサービスも地域公共交通体系の中に、適時、適切に提供できる仕組みとして考えていただきたい。

**NCバス：**路線バス、コミュニティバスが幹線として走っていて、それにプラスして空白地域に少し足を伸ばすことで、空白地域から幹線の路線バスに乗り継げるような形で補完的な機能があれば非常に有効だと思います。

完全デマンドは、路線バスやコミュニティバスがなくなってしまって、代替交通としてフルデマンドしか残らないということが懸念されます。

NCバスは路線バスも運行していますが、路線バスもお客様は大分、減っており赤字路線になっています。路線に乗っていただいていたお客様も、デマンドタクシーのほうがドアツードアで便利だということで移行しますと、ますます路線バスの赤字が拡大してバスそのものが維持できなくなり、公共交通が非常に衰退してしまうことを懸念しております。

平群町にしかNCバスはございません。NCバスはほかの町村では走っておりません。非常に安いコストで運行できているいまの状況をご理解いただきたい。

不動産鑑定をするとき、駅からの距離とか商業施設からの距離など、いろいろな指標で鑑定しますが、バス停があるかないかということも鑑定をする資料になるらしいです。公共交通があることは地域にとっていいこともあるのではないかと。平群町の発展、地域のまちづくりには、公共交通があることで発展していく。路線バスが赤字でもコミュニティバスさんと連携しながら、平群町の大切なインフラであるバス交通を守っていきたい。

**ボランティア：**デマンド、公共交通について意見を老人福祉センターで集めました。

平群町には有償の移送サービスはあっても、認定を受けた方々しか利用できない、認定を受けていない方でも利用できる交通手段があればいいなという意見です。

現在、走っているバスでも足が悪くてバス停まで行けない方もおられるということです。

まずは家から駅に行ける便があればいいなということです。

平群町の長寿会のほうで、お出かけ健康法を実践しておりますが、そういう目的の場所に到着するのに、いまのバスでは時間がかかりすぎる、行くことは行けても、帰りの時間がうまく合わないので帰るのに苦勞する。

バスは平群町、坂が多くて道路も狭く、いまのバスでは行き止まりや狭すぎて方向転換ができないところもありますので、小さな車両で何人か乗ればいい。

デマンドになるのであれば、100円でなくてもいいという意見もありました。ある程度区分して、その分については100円とか200円にこだわらないので料金を取っていただいても結構ですと。300円でもいいですよという意見もありました。

いま平群町の中で一番大きな団体は長寿会です。長寿会の皆さんからもいろいろな意見を聞いて、自治連合会の皆さんにもいろいろな意見を聞いて進めていったらどうか。

いろいろなところがお互いに協力し、いろいろ協議をしながら、お互いが共存できる方向に、いままでのいろいろな制度とこれからやろうとしていることが相反することがない方向を目指してもらいたい。

**自治連合会：**デマンドは路線バスやコミュニティバスとの兼ね合いをどう考えるのか。結局は財政の問題になる。平群町ではどのようなデマンドがニーズが一番合うのか、地理的な条件も含めて検討しなければなりません、いずれにしても財政的な負担はかなり大きくなるのではないかと。デマンドタクシーのあり方、あるいは財政的な観点からの問題をもう少し議論しなければならない。この会議の中でいろいろな角度から検討されていかなければならない。

**婦人会：**どちらも温存するということはできないのですか。

いまのバスを利用されているのは高齢者が多いと思います。近大病院に行くのにこのデマンドがあれば、直通で連れて行ってもらえれば楽だなど思いました。

バスを利用してかしのき荘を毎日のように利用されている人などは1日に往復200円かかるそうですが、デマンドになれば料金的にも高くなります。

**タクシー協会：**デマンドは、タクシー車両を使っていますが、バスと同じ乗り合い事業であり、セダンであっても、ほかの方と乗り合って行っていただくものです。目的地も二つ、三つになる可能性がありますので、直通で行けるかどうかはわかりません。そのあたりも踏まえて、どれが住民の皆さんにとって一番便利なのか、あるいは利便性が高いのかということを検討して決めていただきたい。

**県地域交通課**：デマンド型を検討するにあたり、既存の交通サービスとのすみ分けをしっかりとっていく必要があること、相互補完するような関係性をつくっていくことが大事なので、移動需要のニーズを住民の方々からしっかりと聞き取りすること等が必要となってくる。

**会 長**：公共交通は、財政の問題でもありますが、一番はまちづくりの問題であります。地域の重要な公共交通である鉄道、バス、タクシーを守っていかなければならない。平群町ではいま「健康に働きかけるコミュニティバス」、奈良県は「健康長寿日本一を目指す」と荒井知事もおっしゃっています。平群町も「健康長寿奈良県一のまちを目指そう」と言っています。体が弱って歩きにくい、坂も多い、それでもコミュニティバスを利用するために、バス停まで100mと少し遠いけれども頑張っ歩いていただければと思っております。お出かけ健康法で地域の皆さんが元気にいろいろなところで交流を図られることがまちづくりの基本ではないかと考えております。

デマンドタクシーはドアツードアで非常に便利だと言われていますが、これは非常に便利すぎて、平群町のまちづくりには適していないのではないかと。それを導入することによりNCバス、コミュニティバスの乗車率がますます悪くなって、極端に言えば地域の幹線の交通網がなくなってしまう危険性もあるのではないかと。

この問題につきましてはもう少し議論を重ねる必要があるのではないかと。

平成29年度も残り半分しかなく、来年以降、コミュニティバスをどうしていくかという結論を早く出していかなければなりません。3,200万円の費用をかけて行っておりますコミュニティバスですが、今年度から国の補助金がまったくない中で来年はどうするのか。

いまは、もう少しデマンドに関して議論が必要なので、コミュニティバスをもう少しやっていくことで庁内議論をし、考えているところです。

次の公共交通会議の中で事務局として提案させていただくことになります。その点はこの場で皆さんにご了解をいただいております。

いま3台を3,200万円で運行しておりますが、台数を削減するような形での運行もしていかないと考えております。

公共交通連携計画ですが、平成23年度から平成26年度の間で連携計画を終了し、いまはそれを準用して行っています。この中身を少し見直し、次回にお諮りさせていただきたい。

デマンドタクシーにつきましては、もう少し議論を重ねる必要がございます。28年度は最低需要基準に達せず、29年度もこのままいけば最低需要基準に達しない中で、新たな提案をしていく必要が生じてきております。2年連続で最低需要基準に達しない場合は、廃止もしくは大幅な見直しということになっております。

**副会長**：すぐに結論が出る問題ではない。いろいろなことも考えて、デマンドに移行するのかしないのか、まだまだ議論する余地がありますので、引き続き、議論をお願いしたい。

## 9 その他

○事務局より運転免許証返納状況の説明

以 上

## コミュニティバス利用状況（平成 29 年 9 月末現在）

## 1. 利用状況の年度推移

平成 17 年度から平成 29 年度までの町コミュニティバスの利用状況の推移を以下に示す。

単位:人

利用者数(人)	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
西山間ルート	11,707	11,036	11,285	11,167	10,893	10,566	11,616	13,465	13,998	14,760	12,329	10,297	※8,748
中央循環ルート計	9,865	9,849	12,147	14,235	14,749	13,981	13,914	15,581	14,864	14,675	18,241	17,847	※15,926
合計	21,572	20,885	23,432	25,402	25,642	24,547	25,530	29,046	28,862	20,142	30,570	28,144	※24,674
西山間ルート目標値	最低基準 平日/10,000						14,300	14,600	14,900	15,200			(※予測値)
中央循環ルート目標値	最低基準 平日/18,200						29,300	31,300	33,400	35,400			

※予測値



## 【西山間ルート】

・平成 26 年度には 14,760 人(目標値の約 97%)と過去最高の利用者数となったが、平成 27 年 4 月からの減便による影響から減少に転じ、平成 28 年度では 10,297 人まで減少した。また、平成 29 年度では、最低目標基準の 10,000 人に満たないと予測される。

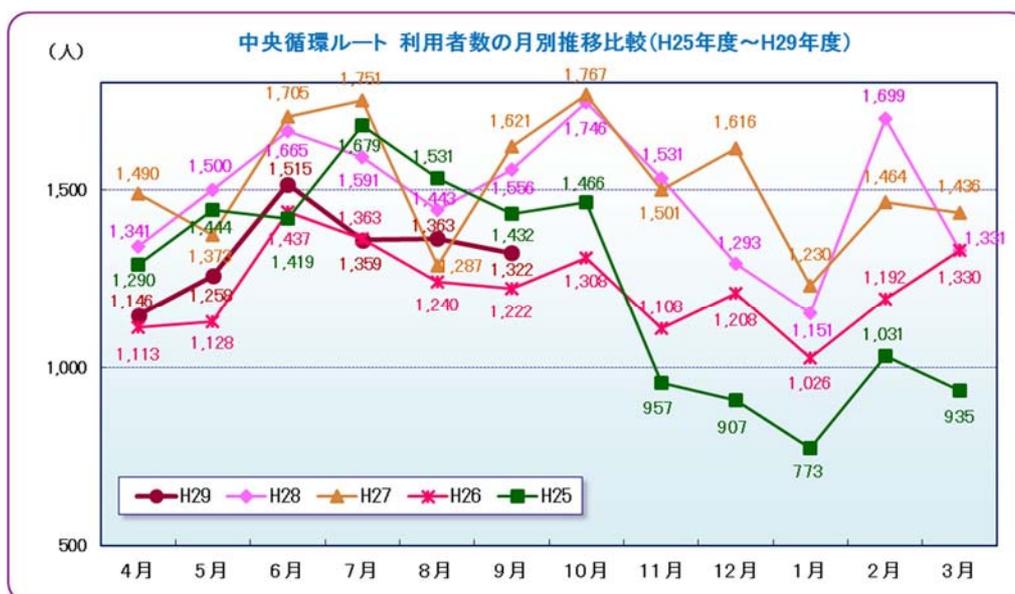
## 【中央循環ルート】

・平成 27 年 4 月からのダイヤ改正により、最低基準の 18,200 人を超えたが、平成 28 年度には 17,847 人と減少し、平成 29 年度も減少傾向になると予測される。

## 2. 月別利用状況の年度推移

月別利用状況について平成 25 年度～平成 29 年 9 月までの年度別の利用状況比較を以下に示す。

利用者数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
西山間ルート(25年度)	1,122	1,353	1,154	1,191	669	1,122	1,373	1,314	1,124	1,211	1,266	1,099	1,167
西山間ルート(26年度)	1,296	1,528	1,584	1,235	703	1,344	1,333	1,100	1,197	1,105	1,160	1,175	1,230
西山間ルート(27年度)	1,212	1,089	1,240	1,080	654	1,135	1,159	1,092	1,061	740	939	928	1,027
西山間ルート(28年度)	962	999	984	786	591	860	990	937	743	661	899	885	858
西山間ルート(29年度)	731	808	842	660	550	783							729
中央循環ルート(25年度)	1,290	1,444	1,419	1,679	1,531	1,432	1,466	957	907	773	1,031	935	1,239
中央循環ルート(26年度)	1,113	1,128	1,437	1,363	1,240	1,222	1,308	1,108	1,208	1,026	1,192	1,330	1,223
中央循環ルート(27年度)	1,490	1,373	1,705	1,751	1,287	1,621	1,767	1,501	1,616	1,230	1,464	1,436	1,520
中央循環ルート(28年度)	1,341	1,500	1,665	1,591	1,443	1,556	1,746	1,531	1,293	1,151	1,699	1,331	1,487
中央循環ルート(29年度)	1,146	1,258	1,515	1,359	1,363	1,322							1,327



【西山間ルート】 ・夏期、冬期に減少する月変動である。

【中央循環ルート】 ・平成 29 年 9 月までの月別推移は、平成 25 年度～平成 28 年度の傾向とほぼ変わらない。

### 3. 平成 29 年度の利用者数の推移

平成 29 年 9 月までの月別利用者数の推移を以下に示す。

#### ■ 月別利用客数の推移

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均 (H29.4- H29.9)
運行日数(平日)		20	20	22	20	22	20	0	0	0	0	0	0	
月計	西山間ルート	731	808	842	660	550	783							729
	中央循環ルート	1,146	1,258	1,515	1,359	1,363	1,322							1,327
	南北循環ルート	553	560	655	633	642	621							611
	南ルート	593	698	860	726	721	701							717
	合計	1,877	2,066	2,357	2,019	1,913	2,105							2,056
日平均	西山間ルート	36.6	40.4	38.3	33.0	25.0	39.2							35.4
	中央循環ルート	57.3	62.9	68.9	68.0	62.0	66.1							64.2
	南北循環ルート	27.7	28.0	29.8	31.7	29.2	31.1							29.6
	南ルート	29.7	34.9	39.1	36.3	32.8	35.1							34.7



- ・月別平均利用者数 ⇒ 西山間ルート:729 人、南北循環ルート:611 人、南ルート:717 人
- ・日平均利用者数 ⇒ 西山間ルート:35.4 人、南北循環ルート:29.6 人、南ルート:34.7 人

#### 4. 平成 29 年度の西山間ルートの利用状況

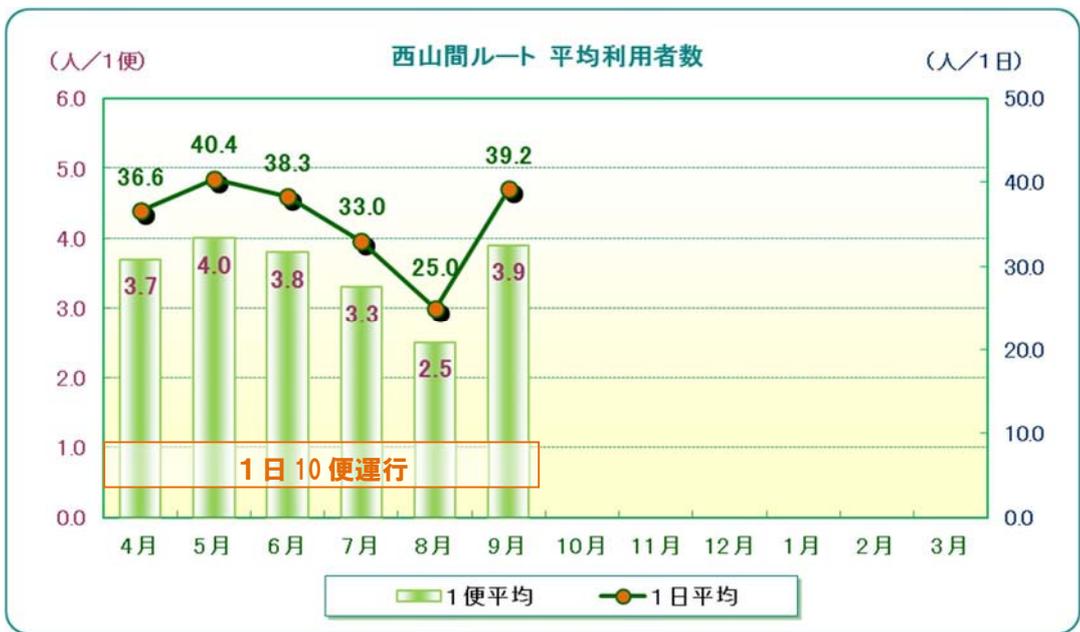
##### 4. 1 月別の利用者数の推移

平成 29 年 9 月までの西山間ルート of 月別利用者数を以下に示す。



##### 4. 2 1 日 / 1 便あたりの利用者数の推移

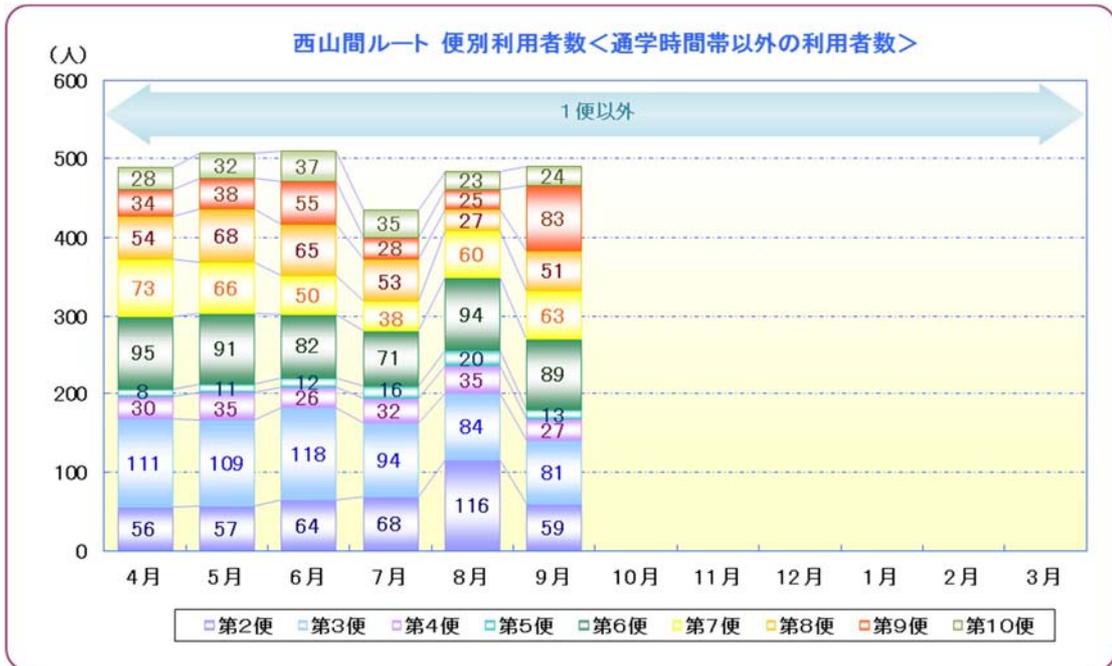
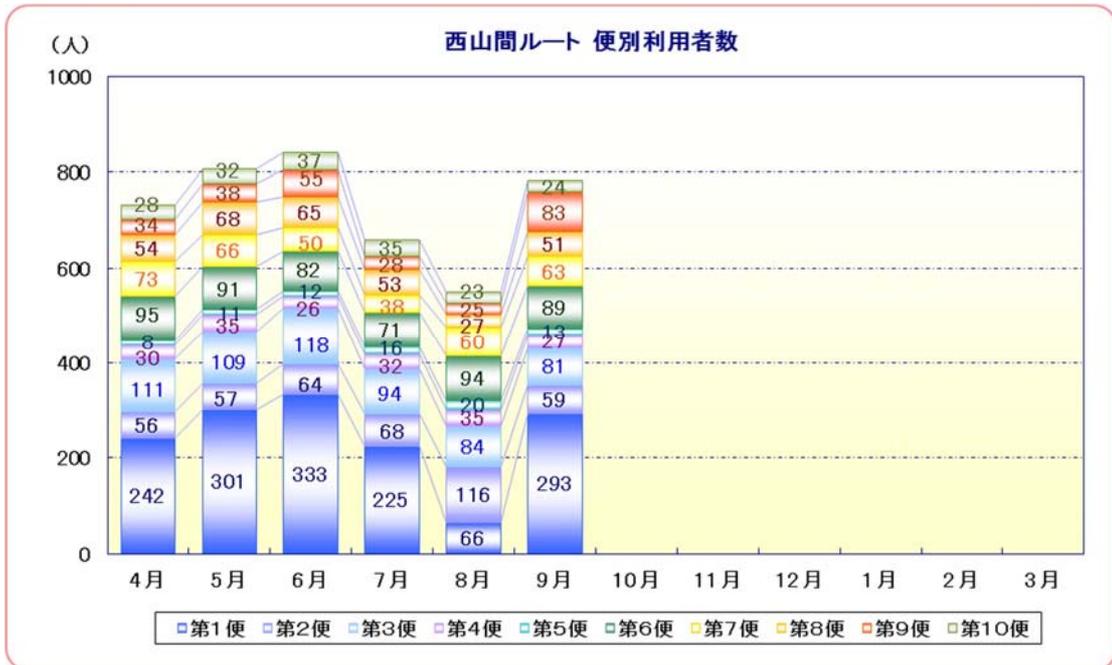
平成 29 年 9 月までの 1 日当たり及び 1 便当たりの利用者数を以下に示す。



- ・平均利用者数は、月 729 人となっている。
- ・1日あたりの利用者数は平均 35.4 人、1便あたりの利用者数は、平均 3.5 人となっている。

### 4. 3 便別の利用状況

平成 29 年 9 月までの便別の利用者数を以下に示す。



#### 【全体】

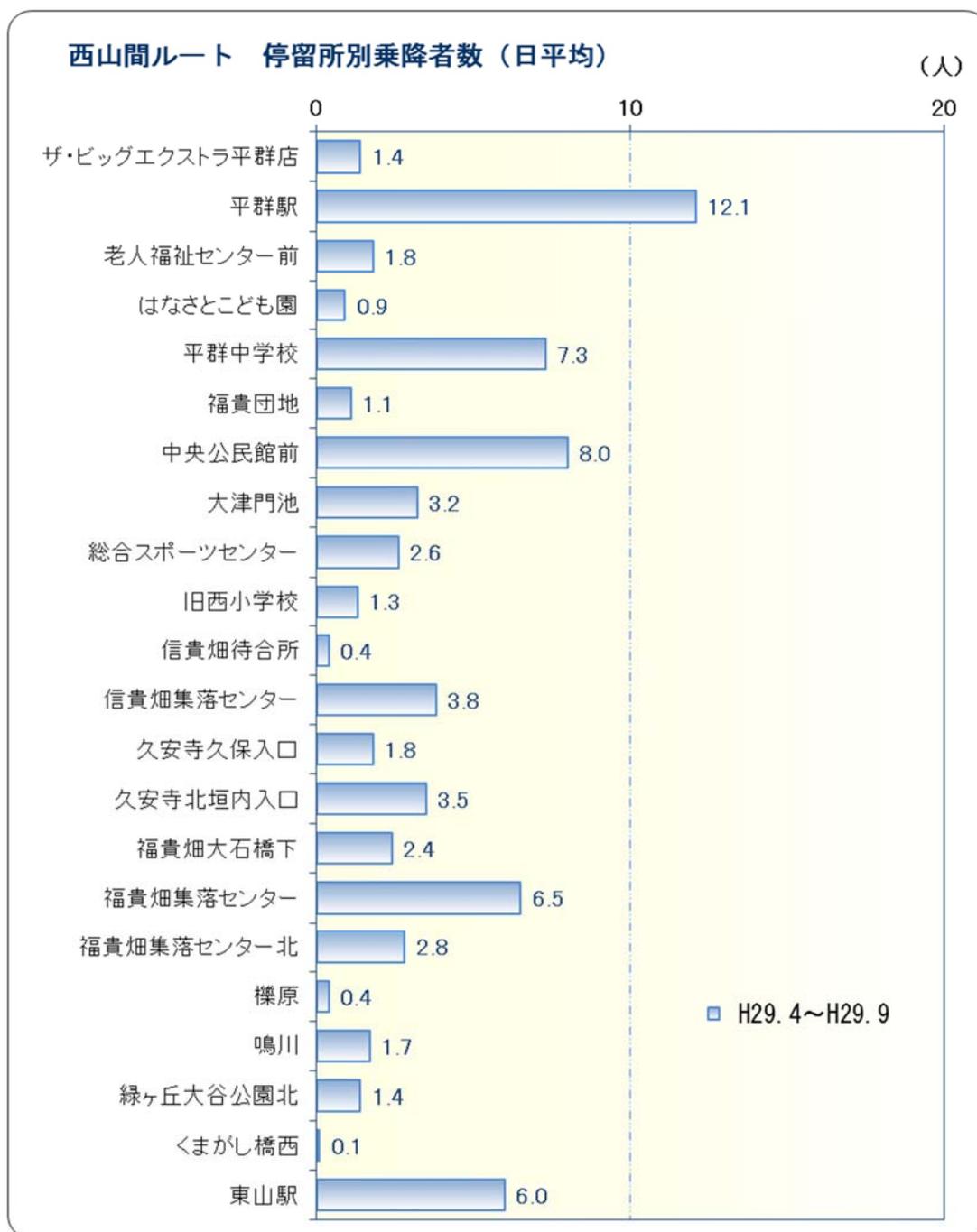
- ・月平均の利用者数は第1便(243人)が最も多く、次いで第3便(100人)、第6便(87人)の順であり、最も少ないのは第5便(13人)となっている。

#### 【通学時間帯以外】

- ・月平均の利用者数は第3便(100人)、第6便(87人)、第2便(70人)の順であり、最も少ないのは第5便(13人)となっている。

#### 4. 4 停留所別の利用状況

平成 29 年 9 月までの 1 日当たりの停留所別利用者数を以下に示す。

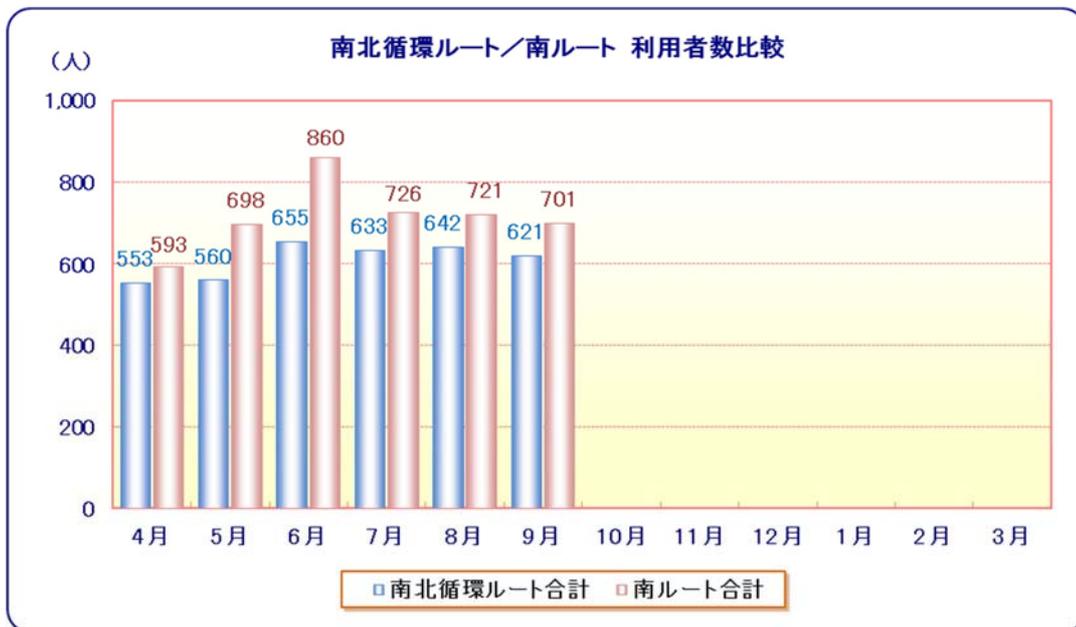


- ・西山間地域からの目的地としては、「平群駅」(12.1 人)が最も多く、次いで「中央公民館前」(8.0 人)、「東山駅」(6.0 人)の順である。
- ・西山間地域では「福貴畑集落センター」(6.5 人)が最も多く、次いで「信貴畑集落センター」(3.8 人)、「久安寺北垣内入口」(3.5 人)の順となっている。
- ・平成 29 年 4 月に新設された「ザ・ビッグエクストラ平群店」は1日平均 1.4 人となっている。

## 5. 平成 29 年度の中央循環（南北循環／南）ルートの利用状況

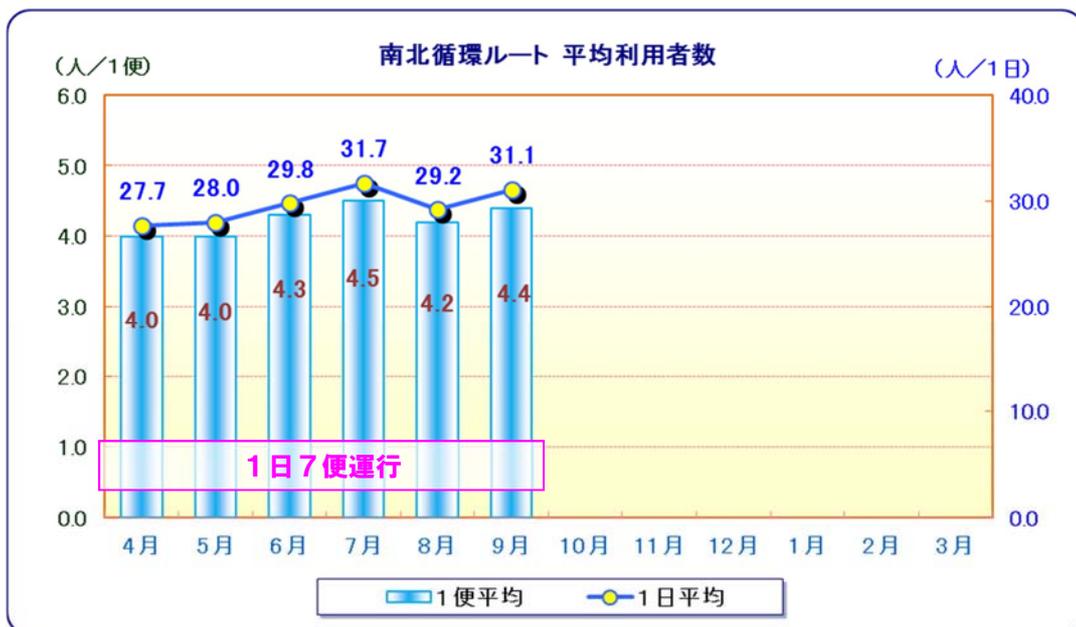
### 5. 1 月別の利用者数の推移

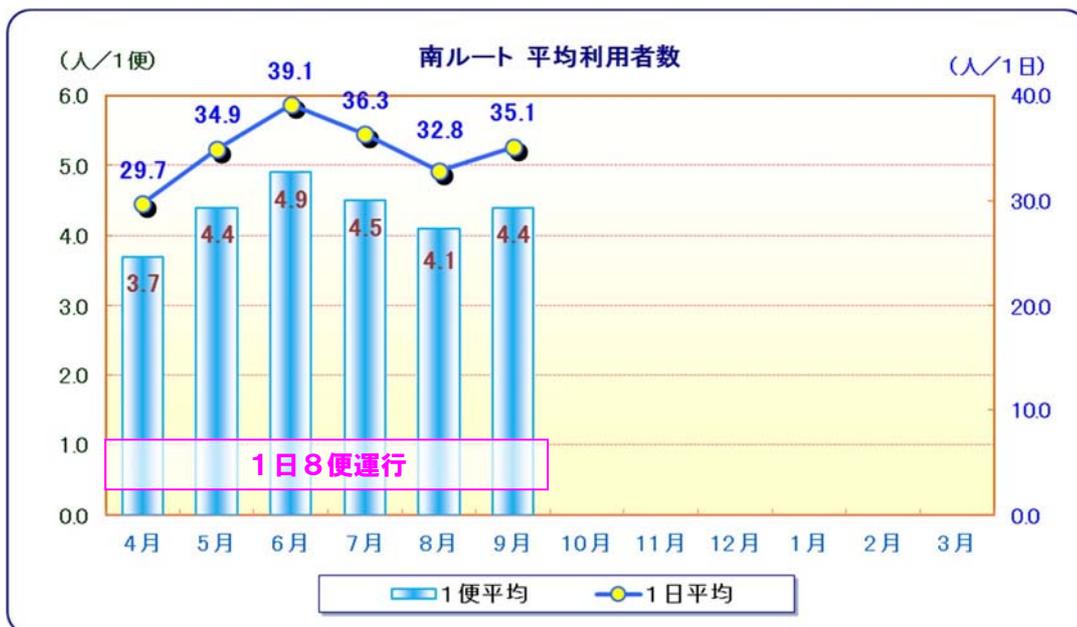
平成 29 年 9 月までの中央循環（南北循環／南）ルートの月別利用者数を以下に示す。



### 5. 2 1日／1便あたりの利用者数の推移

平成 29 年 9 月までの中央循環（南北循環／南）ルートの 1 日当たり及び 1 便当たりの利用者数を以下に示す。





■ 月間平均利用者数

- ・南北循環ルート: 月 611 人
- ・南ルート: 月 720 人

■ 1日当たり平均利用者数

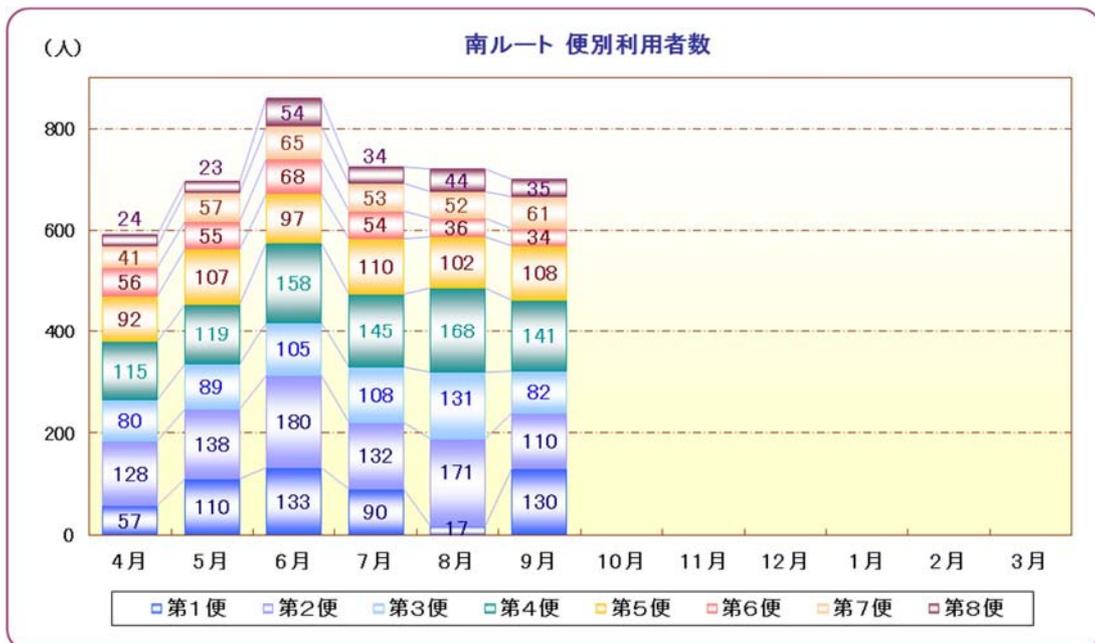
- ・南北循環ルート : 29.6 人/日
- ・南ルート : 34.7 人/日

■ 1便当たり平均利用者数

- ・南北循環ルート (1日7便運行) : 4.2 人/便
- ・南ルート (1日8便運行) : 4.3 人/便

### 5. 3 便別の利用状況

平成 29 年 9 月までの便別の利用者数を以下に示す。



#### 【南北循環ルート】

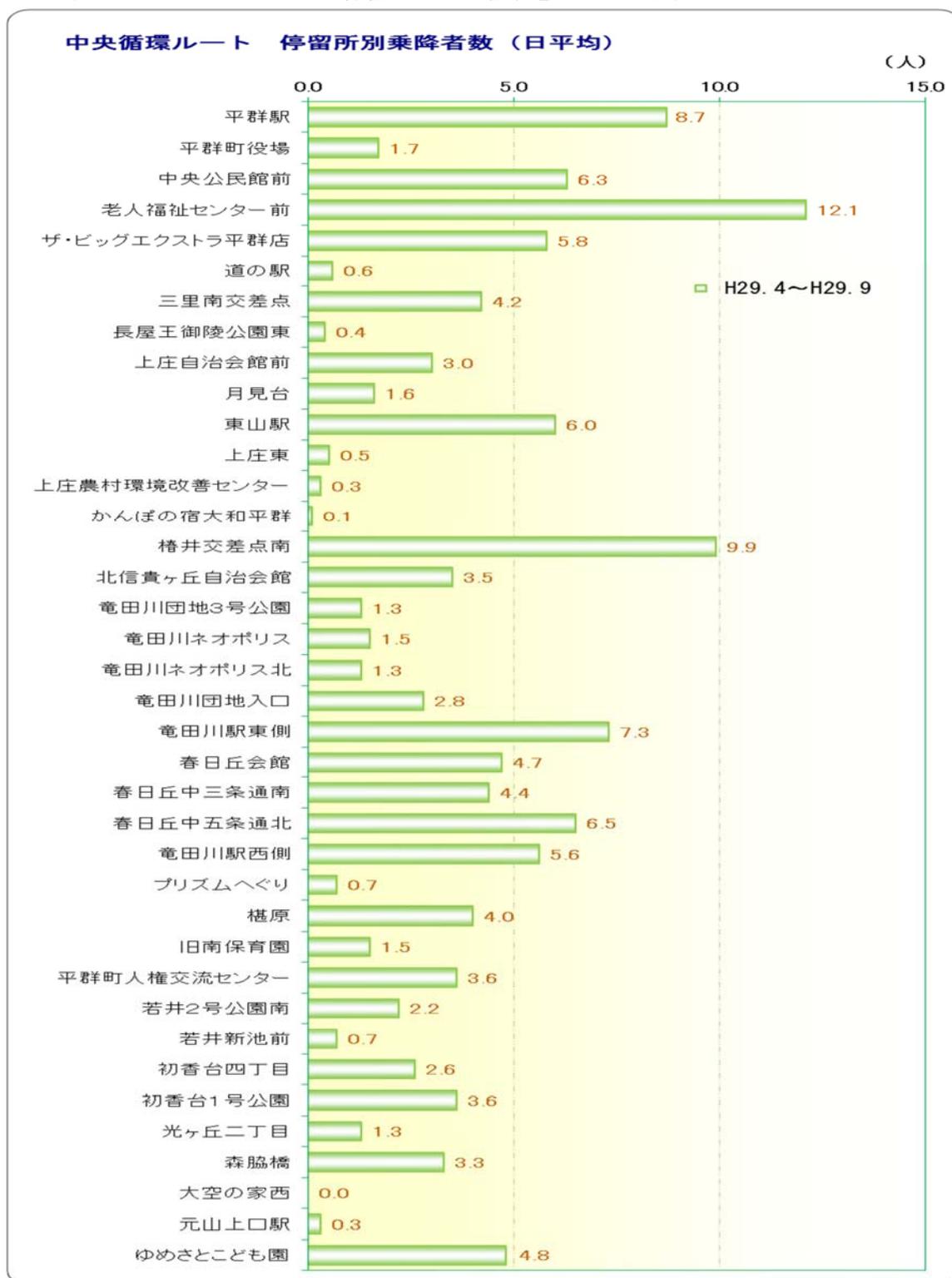
・月平均利用者は第4便(126人)が最も多く、次いで第7便(112人)、第2便(96人)の順となっている。最も少ないのは、第5便(38人)となっている。

#### 【南ルート】

・月平均利用者は第2便(143人)、第4便(141人)、第3便(103人)の順であり、最も少ないのは第8便(36人)となっている。

## 5. 4 停留所別の利用状況

平成 29 年 9 月までの 1 日当たりの停留所別利用者数を以下に示す。

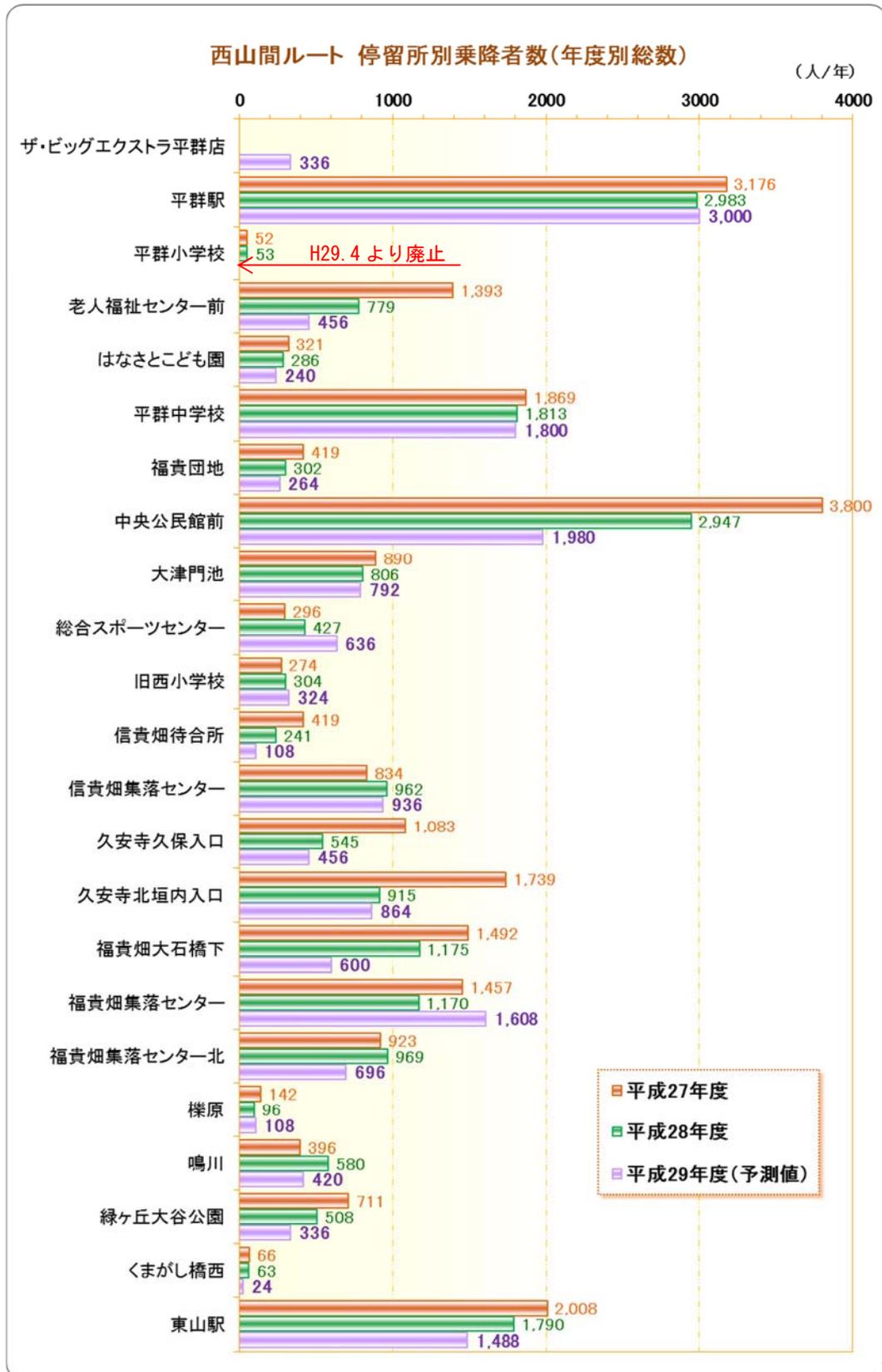


- ・中央循環地域からの目的地としては、「老人福祉センター前」(12.1 人)が最も多く、次いで「平群駅」(8.7 人)、「竜田川駅東側」(7.3 人)、「東山駅」(6.0 人)の順となっている。
- ・中央循環地域では、「椿井交差点南」(9.9 人)、「春日丘中五条通北」(6.5 人)の順であり、ゆめさとこども園では(4.8 人)の利用となっている。
- ・国道 168 号沿いの「三里南交差点」では(4.2 人)の利用となっている。

## 6. 停留所別 年度別の利用比較

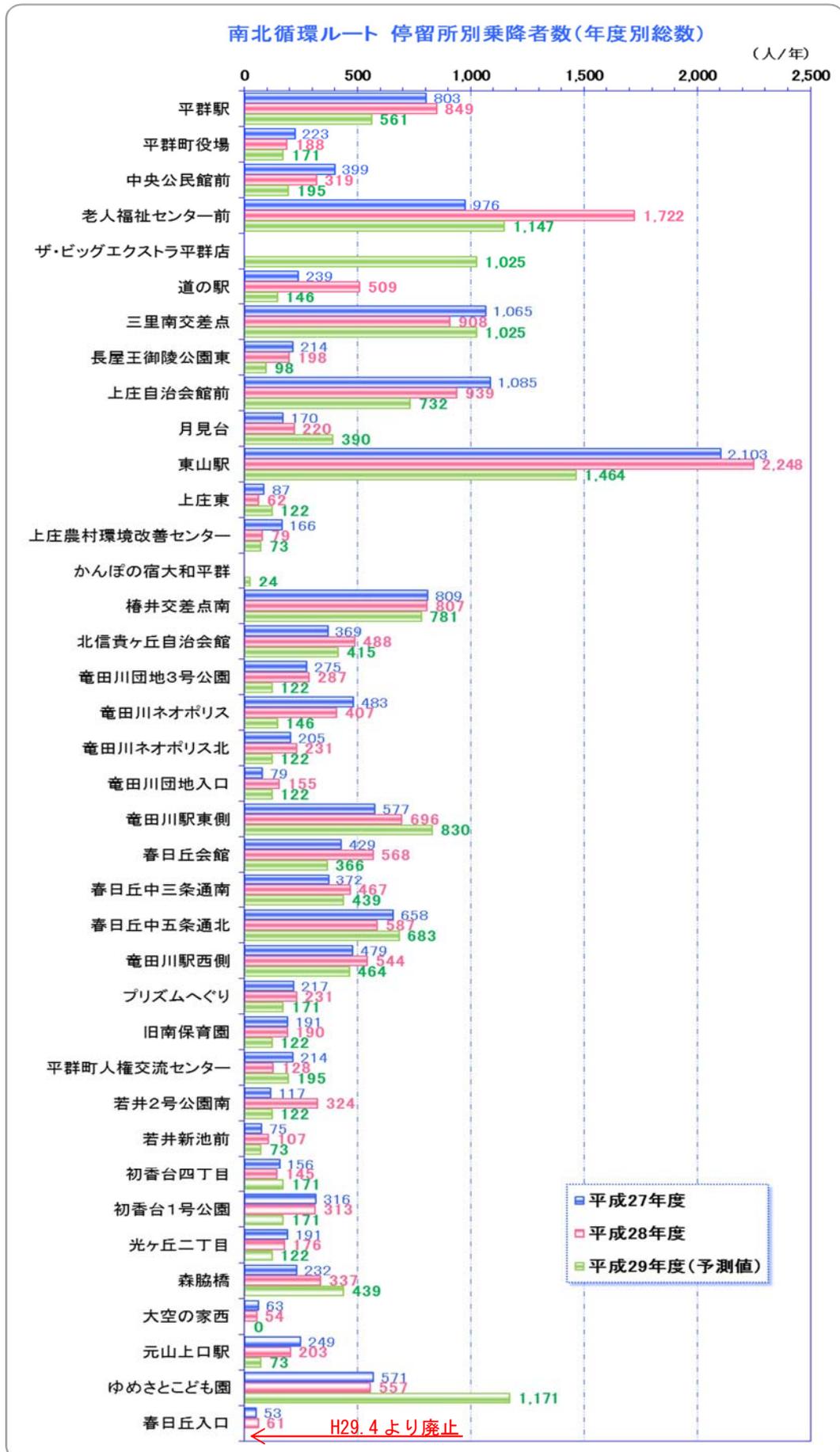
### 6.1 西山間ルート

平成27年度～平成29年度の各停留所の年度別の利用状況を以下に示す。



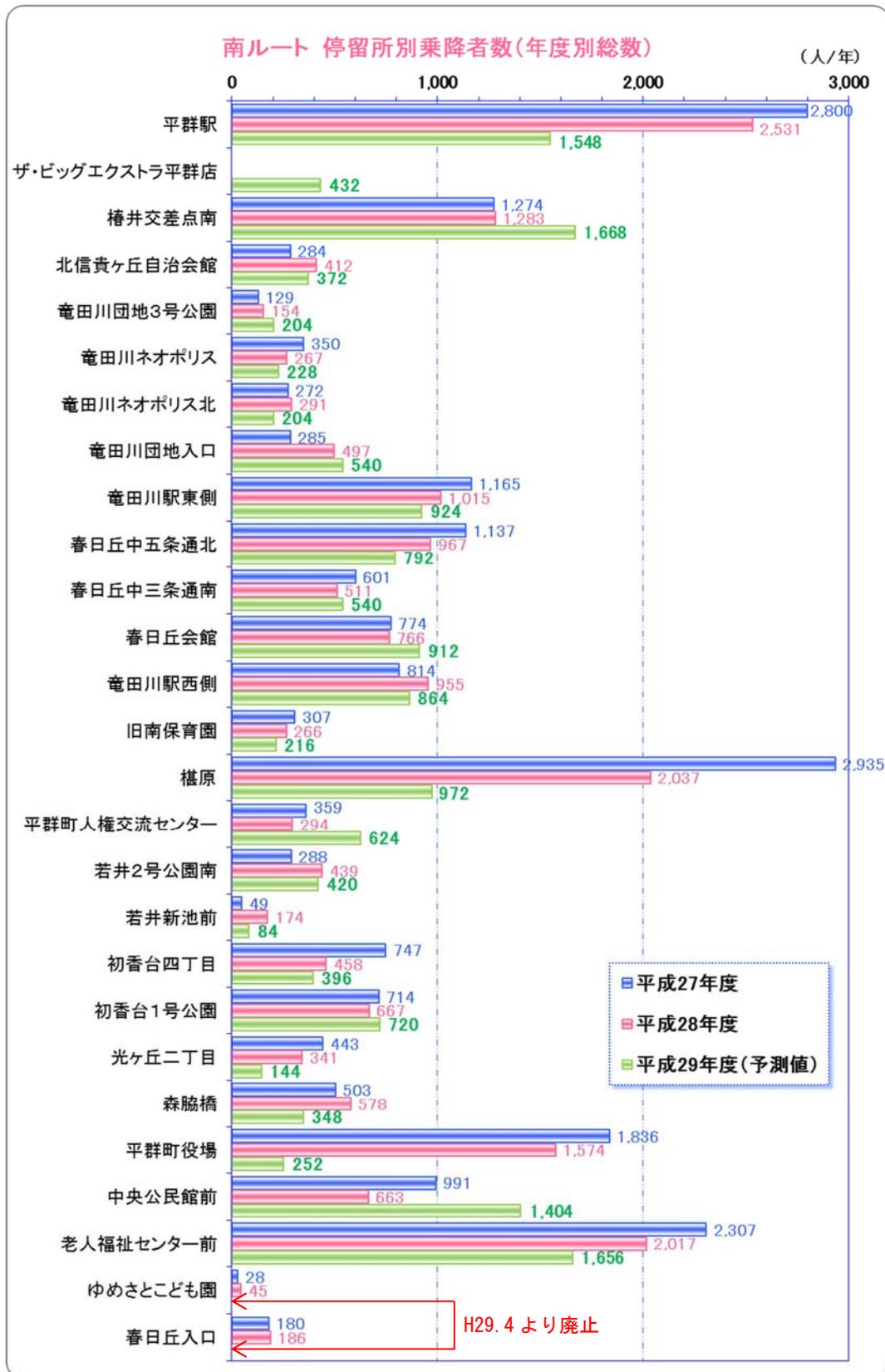
## 6. 2 南北循環ルート

平成 27 年度～平成 29 年度の各停留所の年度別の利用状況を以下に示す。



### 6.3 南ルート

平成27年度～平成29年度の各停留所の年度別の利用状況を以下に示す。



## ゆめさとこども園の利用状況（平成29年9月末現在）

## まとめ

平成27年4月から利用されている「ゆめさとこども園」における、平成29年9月までの乗降者数の推移は下表に示すとおり、月平均71.5人、日平均3.5人、便平均0.7人の利用となっている。

利用便としては、平成29年4月のダイヤ改正より、中央循環（南北循環）ルートのみでの運行となり、登園時では園着8:30（第1便）、園発8:45（第1便）、降園時では、園着14:30（第6便）、園発14:45（第6便）の運行となっている。

表 ゆめさとこども園 月別乗降者数

H27年度														H27年度	
乗降者数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均値	
運行日数	21	18	22	22	21	19	21	19	21	19	20	22	合計	月平均値	
西山間ルート	22	25	19	11	3	14	25	25	14	15	21	14	208	17.3	
中央循環ルート	111	72	100	78	7	34	51	31	72	17	15	11	599	49.9	
南北循環ルート	100	70	97	72	7	33	49	31	70	17	15	10	571	47.6	
南ルート	11	2	3	6	0	1	2	0	2	0	0	1	28	2.3	
月合計	133	97	119	89	10	48	76	56	86	32	36	25	807	67.3	
1日当たり乗降者数	6.3	5.4	5.4	4.0	0.5	2.5	3.6	2.9	4.1	1.7	1.8	1.1	3.3		
1便当たり乗降者数	1.1	0.9	0.9	0.7	0.1	0.4	0.6	0.5	0.7	0.3	0.3	0.2	0.6		
H28年度														H28年度	
乗降者数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均値	
運行日数	20	19	22	20	22	20	20	20	21	18	20	22	合計	月平均値	
西山間ルート	19	20	31	14	5	17	1	3	4	4	13	13	144	12.0	
中央循環ルート	56	77	97	63	38	88	25	28	18	22	58	34	604	50.3	
南北循環ルート	47	71	88	56	38	81	25	27	14	22	54	34	557	46.4	
南ルート	9	6	9	7	0	7	0	1	4	0	4	0	47	3.9	
月合計	75	97	128	77	43	105	26	31	22	26	71	47	748	62.3	
1日当たり乗降者数	3.8	5.1	5.8	3.9	2.0	5.3	1.3	1.6	1.0	1.4	3.6	2.1	3.1		
1便当たり乗降者数	0.6	0.9	1.0	0.6	0.3	0.9	0.2	0.3	0.2	0.2	0.6	0.4	0.5		
H29年度														H29年度	
乗降者数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	月平均値	H27-H29年度						
運行日数	20	20	22	20	22	20	合計	月平均値	613	月平均値					
西山間ルート									352	14.7					
中央循環ルート	83	85	136	92	57	138	591	98.5	1,794	59.8					
南北循環ルート	83	85	136	92	57	138	591	98.5	1,719						
南ルート									75						
月合計	83	85	136	92	57	138	591	98.5	2,146	71.5					
1日当たり乗降者数	4.2	4.3	6.2	4.6	2.6	6.9		4.8		3.5					
1便当たり乗降者数	1.0	1.1	1.5	1.2	0.6	1.7		1.2		0.7					

表 ゆめさとこども園 4~9月期 平均乗降者数比較

	4~9月平均乗降者数(人)		
	H27年度	H28年度	H29年度
月平均	82.7	87.5	98.5
日平均	4.0	4.3	4.8
便平均	0.7	0.7	1.2

表 ゆめさとこども園 便別乗降者数

		H27年度												H27計	便別 月平均値
乗降者数(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
運行日数		21	18	22	22	21	19	21	19	21	19	20	22	245	
第1便(南北循環1便)	8:41着	54	40	45	32	5	9	2	14	28	10	6	6	251	20.9
第2便(南北循環2便)	8:53着	26	25	38	38	2	14	33	4	32	2	5	1	220	18.3
第3便(南3便)	9:19着	2	0	1	6	0	1	1	0	2	0	0	0	13	1.1
第4便(西山間6便)	14:48着	22	25	19	11	3	14	25	25	14	15	21	14	208	17.3
第5便(南北循環5便)	14:57着	20	5	14	2	0	10	14	13	10	5	4	3	100	8.3
第6便(南8便)	15:19着	9	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	15	1.3
月合計		133	97	119	89	10	48	76	56	86	32	36	25	807	67.3

		H28年度												H28計	H27~H28年度		
乗降者数(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		便別 月平均値	累計	便別 月平均値
運行日数		20	19	22	20	22	20	20	20	21	18	20	22	244	489		
第1便(南北循環1便)	8:41着	24	30	40	27	19	43	17	23	11	18	32	30	314	26.2	565	23.5
第2便(南北循環2便)	8:53着	5	15	14	8	9	15	4	0	3	4	20	4	101	8.4	321	13.4
第3便(南3便)	9:19着	8	6	7	6	0	5	0	0	2	0	2	0	36	3.0	49	2.0
第4便(西山間6便)	14:48着	19	20	31	14	5	17	1	3	4	4	13	13	144	12.0	352	14.7
第5便(南北循環5便)	14:57着	18	26	34	21	10	23	4	4	0	0	2	0	142	11.8	242	10.1
第6便(南8便)	15:19着	1	0	2	1	0	2	0	1	2	0	2	0	11	0.9	26	1.1
月合計		75	97	128	77	43	105	26	31	22	26	71	47	748	62.3	1,555	64.8

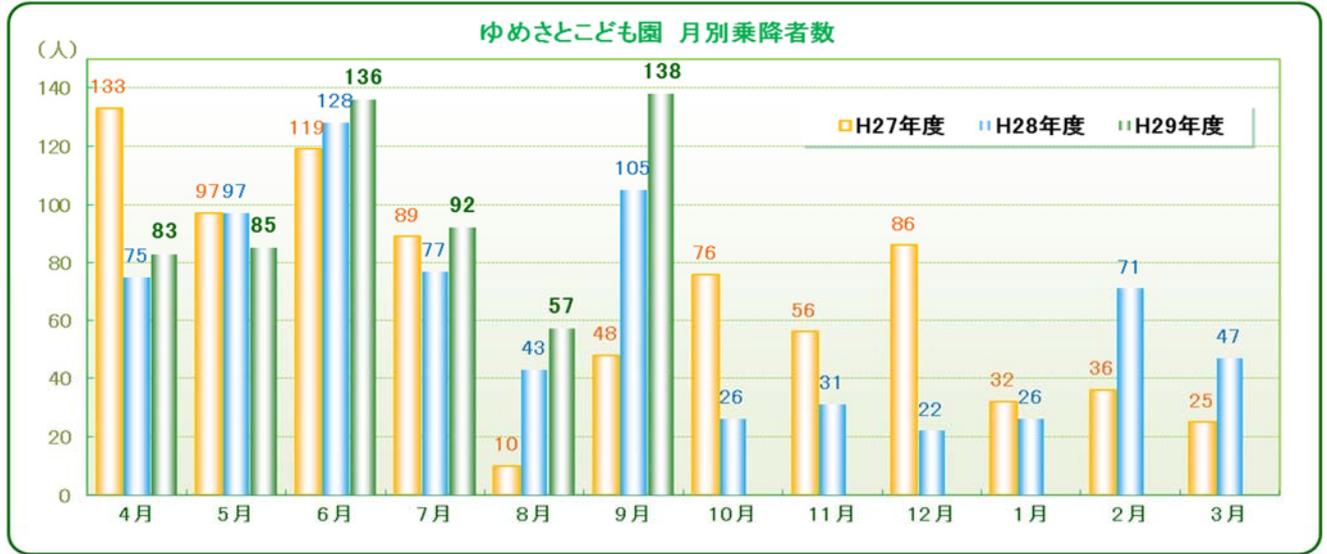
  

		H29年度							H27~H29年度		
乗降者数(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	H29計	便別 月平均値	累計	便別 月平均値
運行日数		20	20	22	20	22	20	124		613	
第1便(南北循環1便)	8:30着	36	33	49	33	22	42	215	37.8	780	21.7
第2便(南北循環1便)	8:45発	26	24	42	19	12	32	155	27.8	476	13.2
第3便(南北循環6便)	14:30着	11	10	16	15	12	24	88	13.0	137	3.8
第4便(南北循環6便)	14:45発	10	18	29	25	11	40	133	20.5	485	13.5
月合計		83	85	136	92	57	138	591	98.5	2,146	65.5

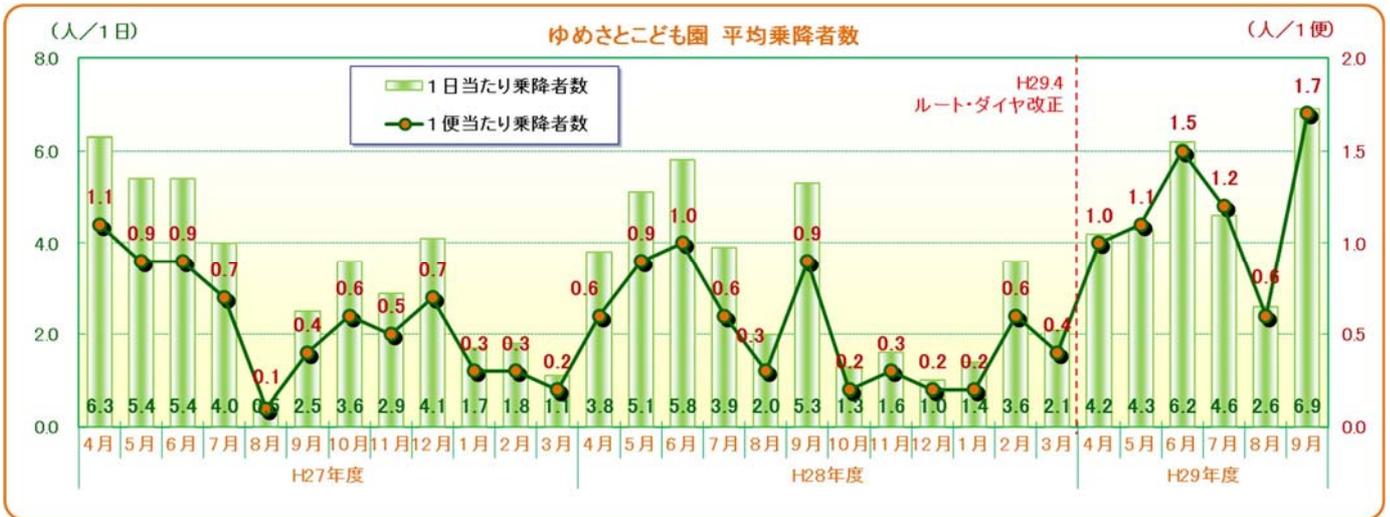
※乗降者数⇒停留所で乗り降りした数の合計

○平成 29 年度では、第 1 便（南北循環第 1 便：ゆめさとこども園 8:30 着）の利用がもっとも多く、  
次いで、第 2 便（南北循環第 1 便：ゆめさとこども園 8:45 発）となっている。

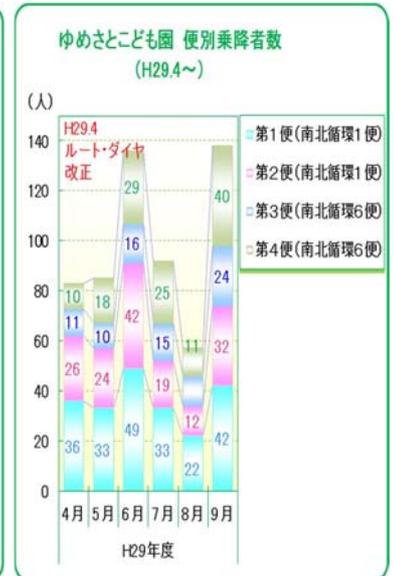
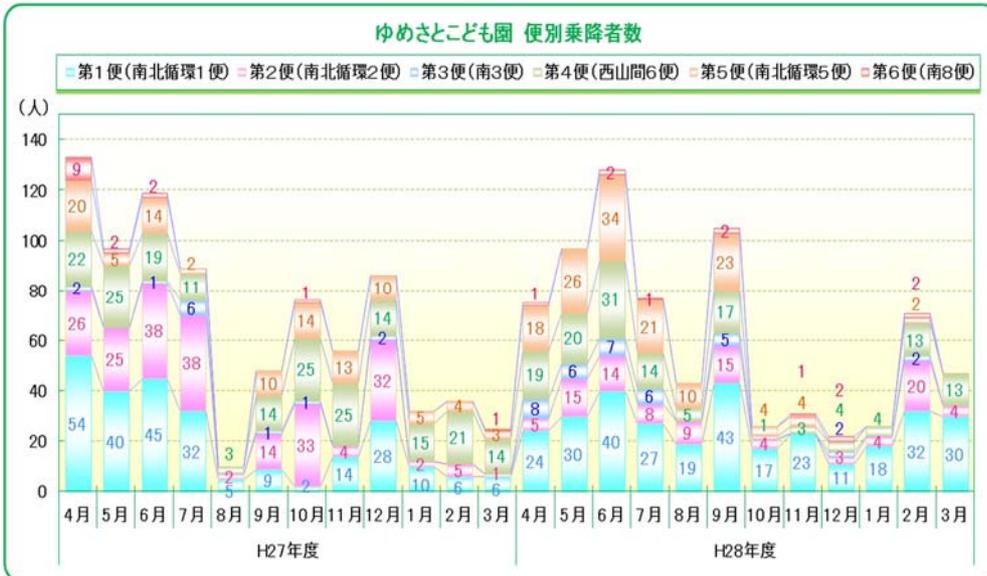
参考1. 年度別・月別利用状況



参考2. 1日/1便あたりの利用状況



参考3. 便別利用状況



**平成 29 年 4 月 新設停留所の利用状況（平成 29 年 4～9 月期）**

平成 29 年 4 月に新設された「ザ・ビッグエクストラ平群店」および「かんぽの宿大和平群」における、4 月～9 月期の乗降者数を以下に示す。

**1. ザ・ビッグエクストラ平群店（8 便/日）の利用状況**

表 ザ・ビッグエクストラ平群店 乗降者数

		H29年度												
乗降者数(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運行日数		20	20	22	20	22	20							124
ザ・ビッグエクストラ 平群店	西山間ルート	16	35	40	23	30	25	0	0	0	0	0	0	169
	中央循環ルート	107	126	132	122	110	118	0	0	0	0	0	0	715
	南北循環ルート	73	86	105	90	83	83	0	0	0	0	0	0	520
	南ルート	34	40	27	32	27	35	0	0	0	0	0	0	195
<b>月合計</b>		<b>123</b>	<b>161</b>	<b>172</b>	<b>145</b>	<b>140</b>	<b>143</b>							<b>884</b>
1日当たり乗降者数		6.2	8.1	7.8	7.3	6.4	7.2							7.1
1便当たり乗降者数		0.8	1.0	1.0	0.9	0.8	0.9							0.9

表 ザ・ビッグエクストラ平群店 便別乗降者数

		H29年度												
乗降者数(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29計
運行日数		20	20	22	20	22	20							124
<b>第1便</b> (南北循環2便)	8:49着	16	26	29	30	20	31	0	0	0	0	0	0	152
<b>第2便</b> (南北循環3便)	9:53着	11	17	23	18	16	15	0	0	0	0	0	0	100
<b>第3便</b> (西山間3便)	10:15着	6	16	20	12	14	14	0	0	0	0	0	0	82
<b>第4便</b> (南北循環4便)	11:41着	35	34	44	28	36	30	0	0	0	0	0	0	207
<b>第5便</b> (西山間6便)	12:17着	10	19	20	11	16	11	0	0	0	0	0	0	87
<b>第6便</b> (南5便)	13:06着	34	40	27	32	27	35	0	0	0	0	0	0	195
<b>第7便</b> (南北循環6便)	14:49着	2	1	2	1	3	1	0	0	0	0	0	0	10
<b>第8便</b> (南北循環7便)	15:59着	5	4	2	1	0	4	0	0	0	0	0	0	16
<b>第8便</b> (南北循環7便)	16:25着	4	4	5	12	8	2	0	0	0	0	0	0	35
<b>月合計</b>		<b>123</b>	<b>161</b>	<b>172</b>	<b>145</b>	<b>140</b>	<b>143</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>884</b>

○ザ・ビッグエクストラ平群店 11:41 着(南北循環第 4 便)の利用がもっとも多く、次いで、ザ・ビッグエクストラ平群店 13:06 着(南第 5 便)、ザ・ビッグエクストラ平群店 8:49 着(南北循環第 2 便)となっている。

表 ザ・ビッグエクストラ平群店 平均乗降者数

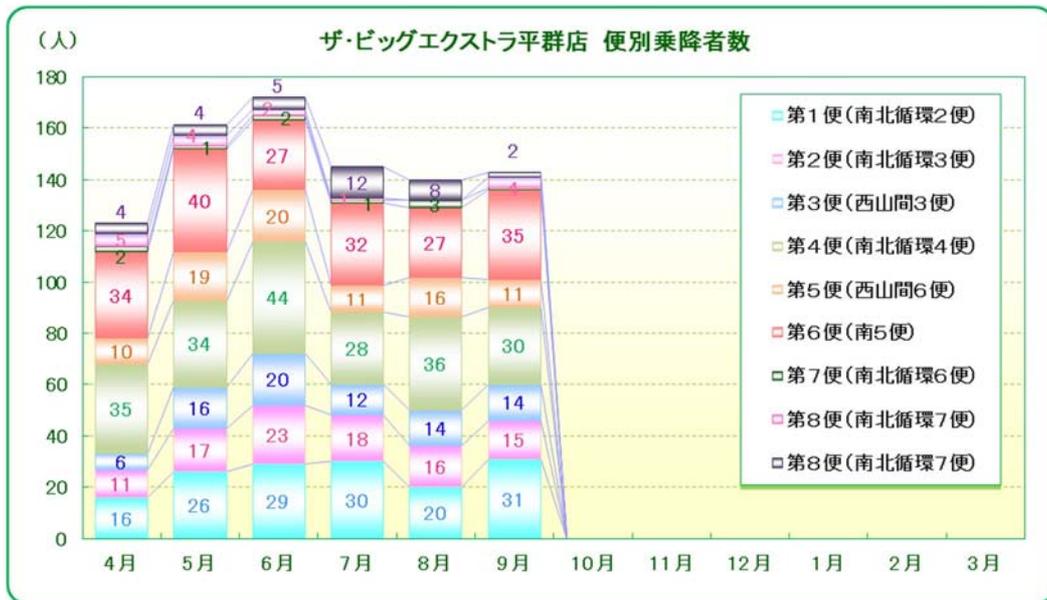
	平均乗降者数 (人)
日平均	7.1
便平均	0.9

※乗降者数⇒停留所で乗り降りした数の合計

## 参考1. ルート別利用状況



## 参考2. 便別利用状況



## 2. かんぼの宿大和平群 (1便/日) の利用状況

乗降者数(人)	H29年度												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
運行日数	20	20	22	20	22	20							124
かんぼの宿大和平群	3	1	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	10
1日(1便)当たり乗降者数	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1							0.1

○かんぼの宿大和平群の利用は、1日(1便)平均0.1人となっている。

## アンケート調査結果報告

## 1. アンケート概要

## (1) 実施目的

本町コミュニティバスの利用者数が目標数に達せず減少傾向にあることから、コミュニティバス利用者及び利用しない方の、本町のコミュニティバスに対する意向を把握するため。

## (2) 実施概要

本町コミュニティバス利用の有無に関わらず、かしのき荘訪問者に対するアンケート及びコミュニティバス車内での利用者に対するアンケートを実施した。

## ◆回答数

・コミュニティバス車内： 72票

調査対象者：平群町コミュニティバス利用者（全便）

調査日：平成29年9月8日（金）

回答者数内訳：西山間ルート：16名、南ルート：29名、南北循環ルート：27名

・かしのき荘回収： 350票

調査対象者：かしのき荘訪問者

調査日：平成29年7月26日～9月末日

## (3) 結果総括

## 【車内アンケート】

	1位	2位	3位
町内移動の交通手段	町コミバス：81.9%	車：6.9%	近鉄・NC：4.9%
利用目的*	買い物：27.8%	病院：26.4%	その他：19.4%
利用頻度	毎週：89.9%(週3日以上:45%)	月2~3回：5.8%	その他：2.9%
H29.4改定後の利便性	利用しにくくなった：45.7%	変わらない：28.6%	わからない：15.7%
利用しにくくなった理由	便数：2、ダイヤ：8、ルート：3、停留所：2		
利用しない理由	時間が合わない・便数が少ない・その他：33.3%		
要望・改善	便数：8、ルート：4、乗り継ぎ：1、休日運行：1、停留所：1、その他：5		

## 【かしのき荘】

	1位	2位	3位
町内移動の交通手段*	車：33.1%	近鉄電車：29.2%	町コミバス：16.3%
町コミバス利用有無	無し：54.0%	有り：46.0%	—
利用目的*	買い物：26.2%	病院：24.9%	用事：22.7%
利用頻度	毎週：34.5%(週3日以上:33%)	年に数回：36.6%	月2~3回：21.1%
H29.4改定後の利便性	利用しにくくなった：39.1%	わからない：31.9%	変わらない：20.3%
利用しにくくなった理由	便数：11、ダイヤ：15、停留所：1		
利用しない理由	その他：34.8% (必要としない方含む)	停留所がない：33.3%	便数+時間：30.3%
要望・改善	便数：13、ダイヤ：14、ルート：25、乗り継ぎ：2、休日運行：11、料金：2、停留所6、車両：2、運行継続：8、デマンド：15		

※：複数回答

## 【回数券・フリー乗車券／高齢者運転免許証返納者支援の認知度】

	回数券・フリー乗車券		高齢者運転免許証返納者支援	
	知っている	知らなかった	知っている	知らなかった
コミバス利用者	90.3%	9.7%	33.8%	66.2%
かしのき荘	49.8%	48.1%	32.6%	65.9%

■ (アンケート票)

平群町・地域公共交通（コミュニティバス）についてのアンケート

平群町では地域公共交通についての意見を収集しております。ご協力よろしくお願いいたします。

ご自身について	性別	男	女	年齢	歳	職業	
	お住まいの大字または自治会名						

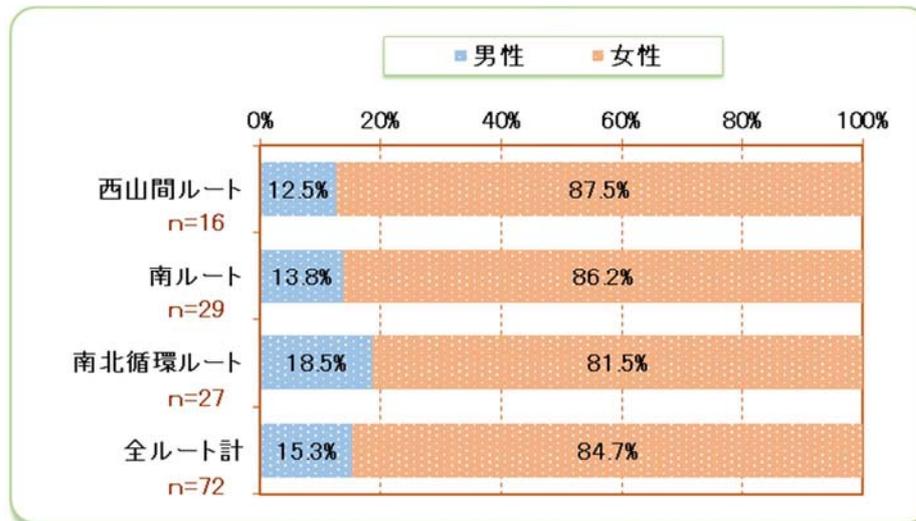
- (1) 平群町内の移動に日頃、利用する交通手段はどれですか。
1. 平群町コミュニティバス
  2. NCバス
  3. 近鉄電車
  4. 自動車
  5. その他
- (2) 平群町コミュニティバスを利用したことがありますか。
1. 利用したことがある
  2. 利用したことがない→(4)の質問へ
- (3) 平群町コミュニティバスを利用したことがある方にお聞きします。
- 1 平群町コミュニティバスでどちらまで行かれますか？  
主な乗車地( ) 主な降車地( ) 主な最終目的地( 方面)  
(※王寺方面、生駒方面、大阪方面等)
  - 2 利用目的を教えてください。  
1. 通勤・通学    2. 買い物    3. 病院    4. 用事    5. 飲食    6. 遊び  
7. その他( )
  - 3 平群町コミュニティバスの利用頻度はどのくらいですか。  
1. 毎週利用している→(週に 回)    2. 月に2~3回程度利用している  
3. 年に数回利用している  
4. その他( )
  - 4 平群町コミュニティバスのルート・ダイヤが平成29年4月から新しくなって、より利用しやすくなったと思いますか。またその理由を教えてください。  
1. 利用しやすくなった    2. 利用しにくくなった    3. 変わらない    4. わからない  
理由( )
- (4) 平群町コミュニティバスを利用したことがない方にお聞きします。
- 1 平群町コミュニティバスを利用しない理由は何ですか？(複数回答可)  
1. 時間が合わない    2. 便数が少ない    3. 近くに停留所がない    4. 料金が高い  
5. その他( )
- (5) 平群町ではコミュニティバスの回数券(11枚綴り1,000円)とフリー乗車券(1枚(1ヶ月有効)3,000円)を発行していますが、ご存じでしたか。
1. 知っている(購入している)
  2. 知っている(購入していない)
  3. 知らなかった
  4. その他( )
- (6) 平群町では高齢者運転免許証返納者へ平群町コミュニティバス回数券(11枚綴り・5冊)か、奈良交通・NCバスで利用できるICカード(5,000円分)を交付する支援を実施していますが、ご存じでしたか。
1. 知っている(利用している)
  2. 知っている(利用していない)
  3. 知らなかった
  4. その他( )
- (7) 平群町の地域公共交通に対するご要望・ご意見があれば教えてください。  
(平群町コミュニティバスの運行ルート・運行時間、その他公共交通等について)

以上です。ご協力ありがとうございました。

## 2. アンケート結果（コミュニティバス車内）

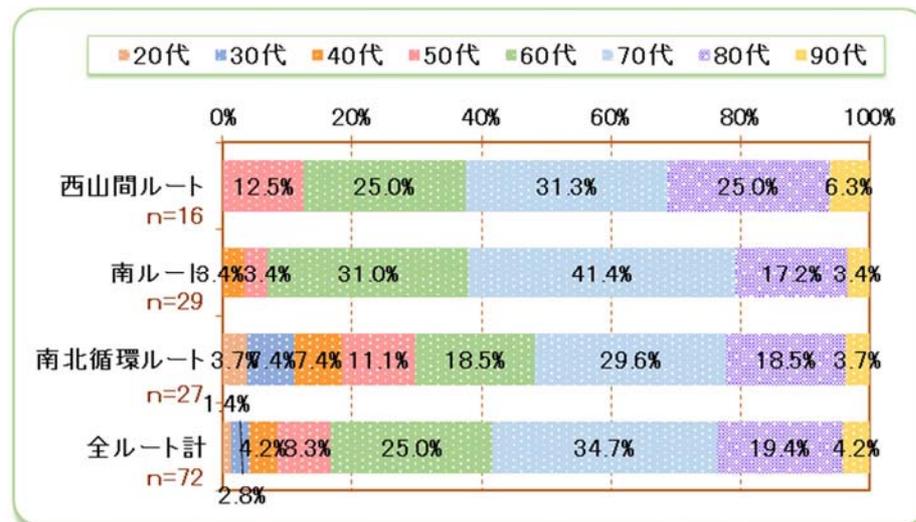
### ◇性別

・回答者の性別は全体では、「女性」84.7%、「男性」15.3%であった。



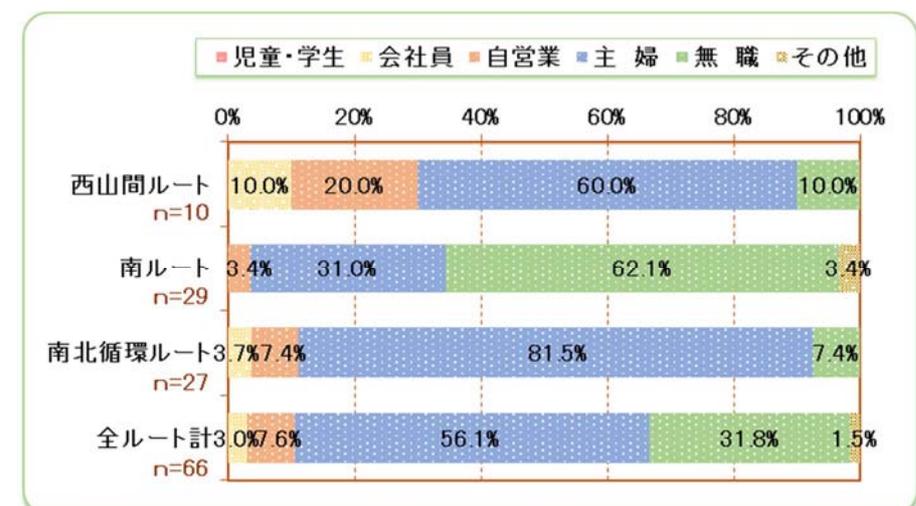
### ◇年齢

・回答者の年齢層は全体で、「70歳代」が34.7%、「60歳代」が25.0%、「80歳以上」が23.6%となっている。



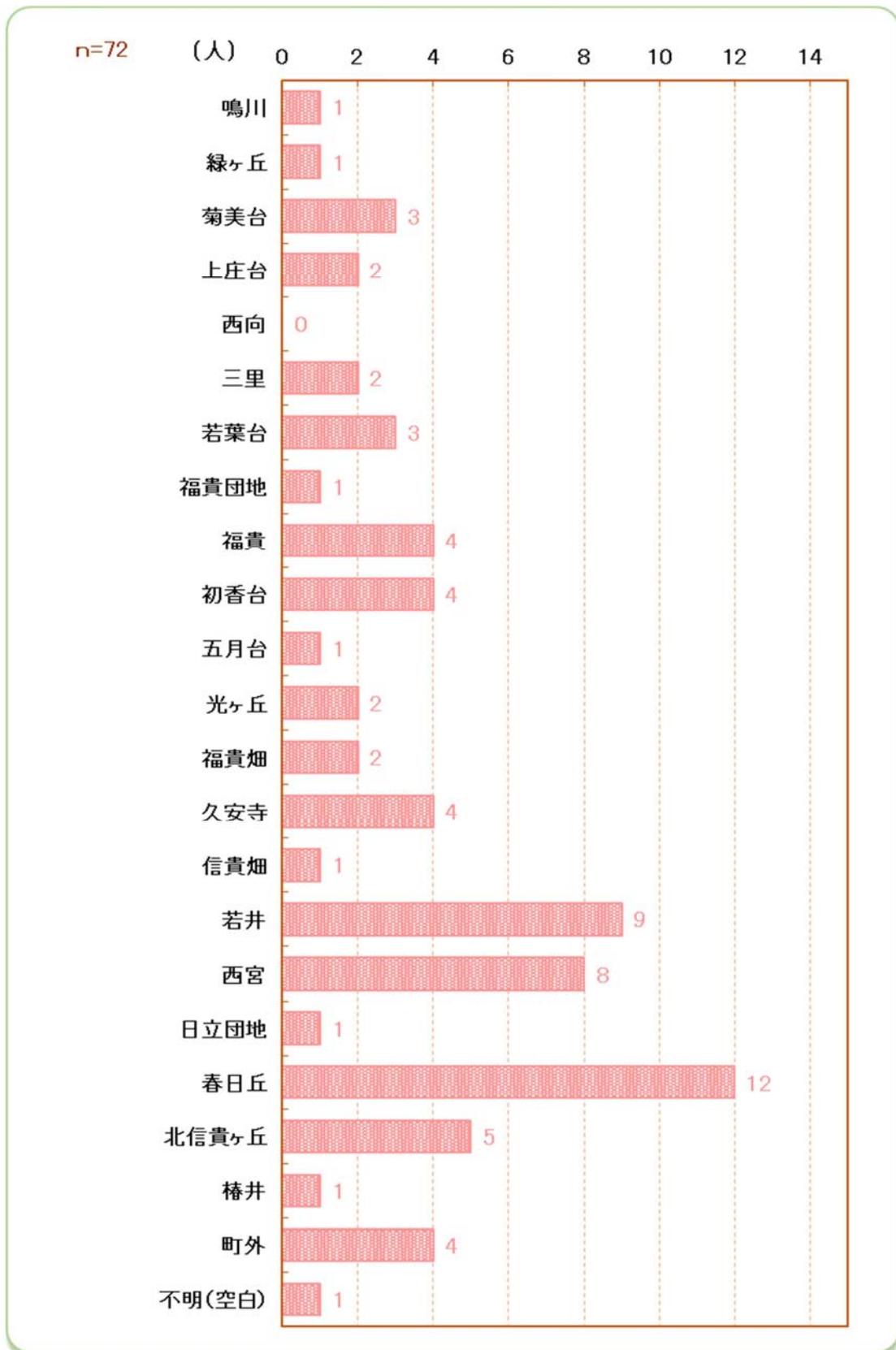
### ◇職業

・回答者の職業は全体で、「主婦」が56.1%、「無職」が31.8%となっている。



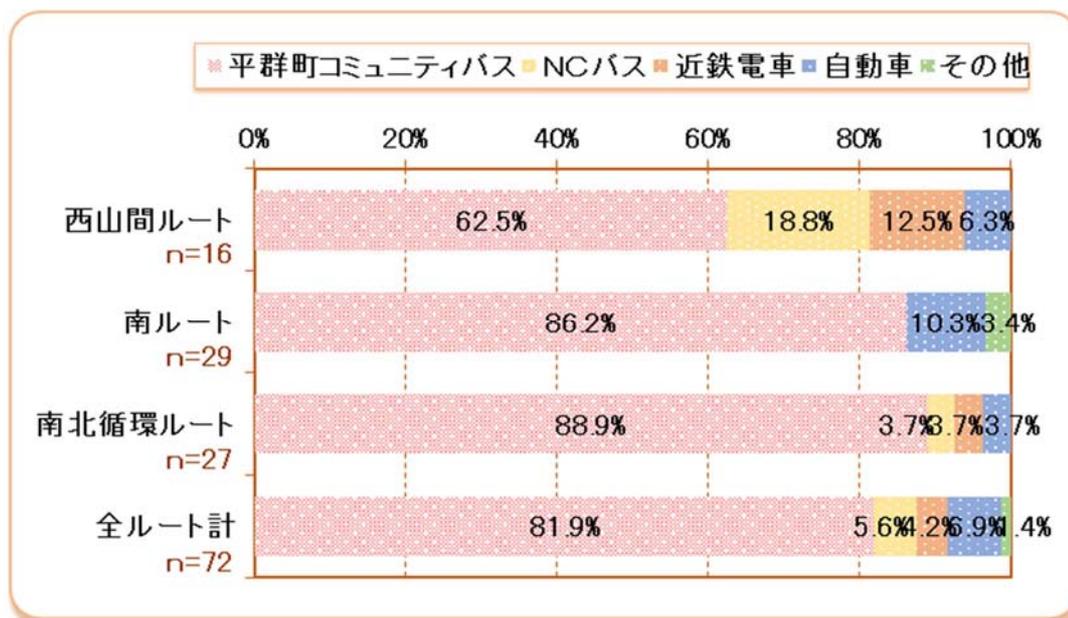
◇住まい

- ・回答者の住まいは、「春日丘」(12人)がもっとも多く、次いで、「若井」(9人)、「西宮」(8人)となっている。



(1) 平群町内の移動に日頃、利用する交通手段はどれですか。

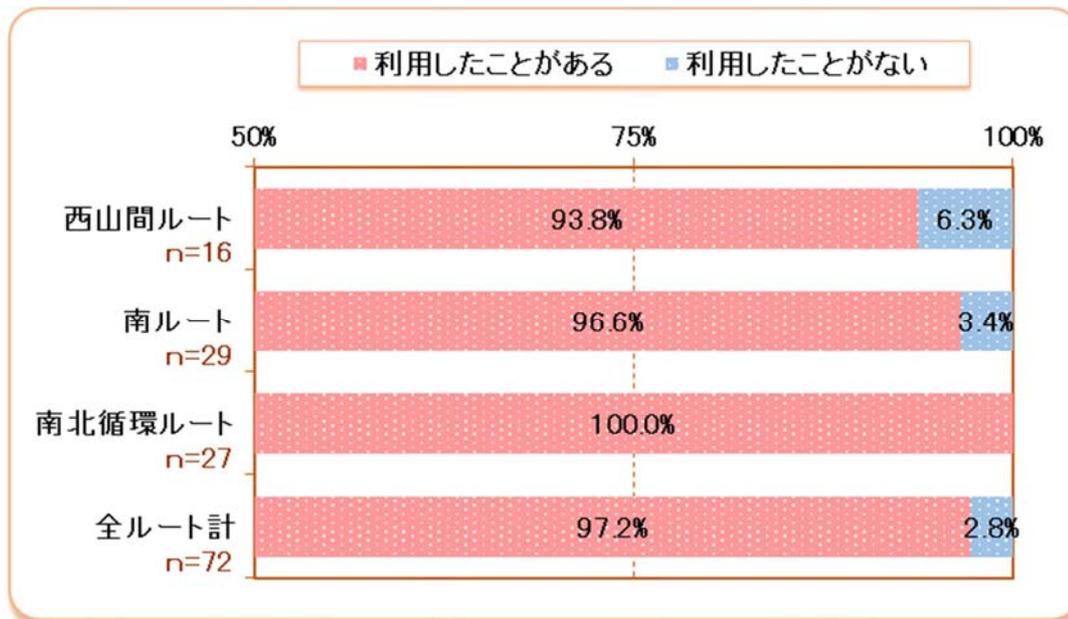
・全ルート合計で、「平群町コミュニティバス」が81.9%となっている。



(2) 平群町コミュニティバスを利用したことがありますか。

・全ルート合計で、「利用したことがある」が97.2%となっており、日常的に利用されている。

※初めて乗車する場合は「利用したことがない」となる



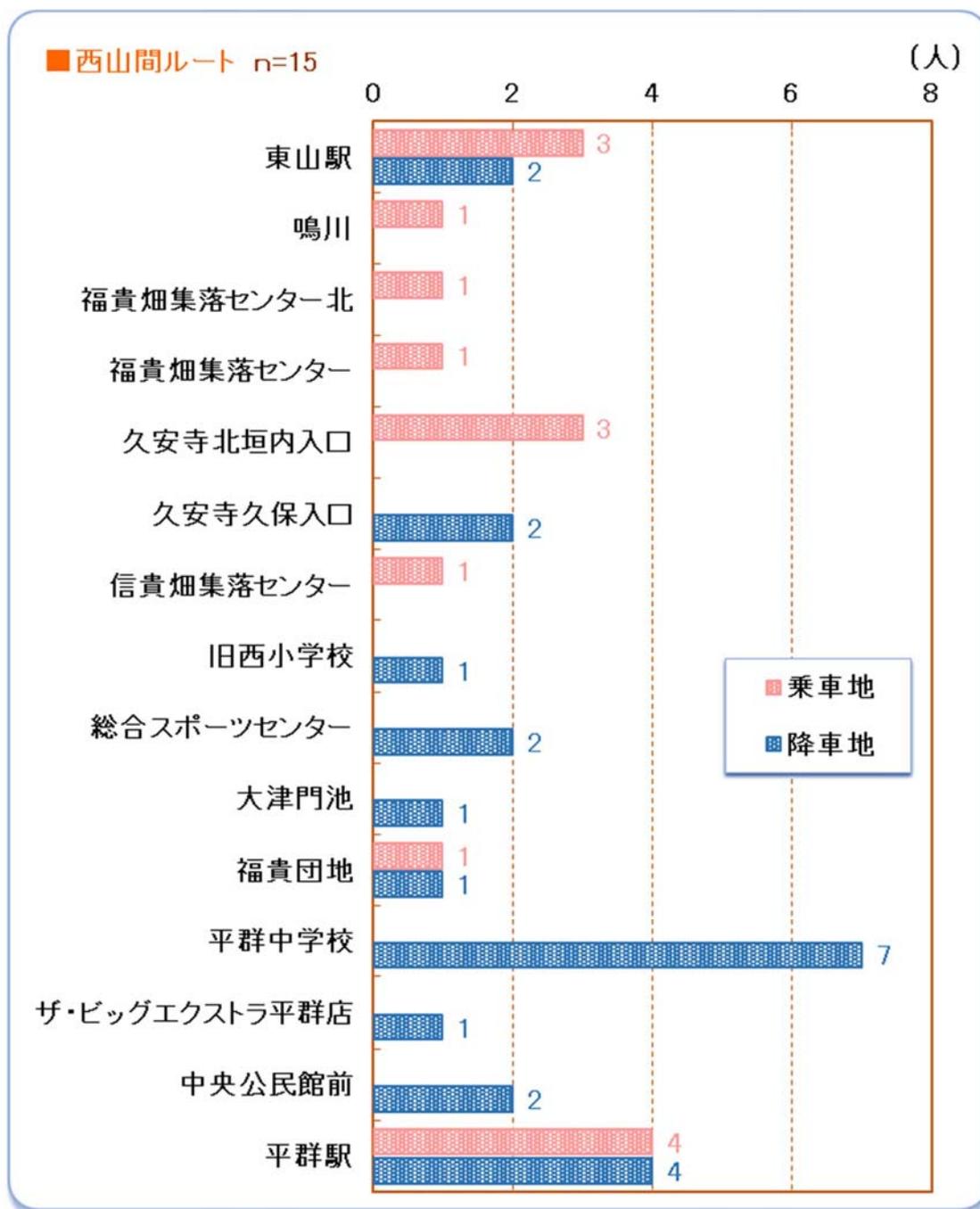
(3) 平群町コミュニティバスを利用したことがある方

1. 平群町コミュニティバスでどちらまで行かれますか？

【西山間ルート】

(主な乗車地)平群駅(4人)、東山駅・久安寺北垣内入口(3人)

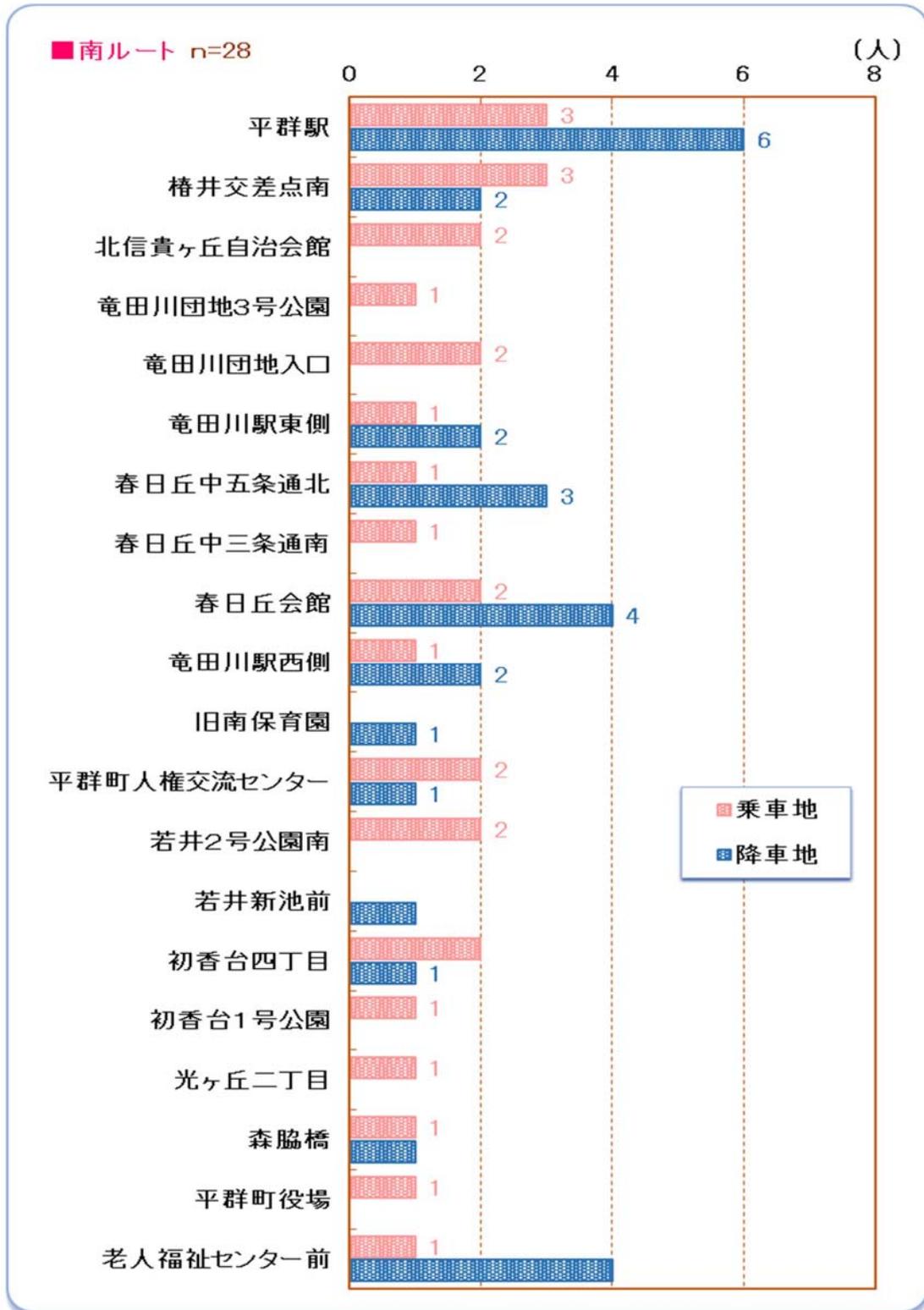
(主な降車地)平群中学校(7人)、平群駅(4人)



【南ルート】

(主な乗車地)平群駅・椿井交差点南(3人)

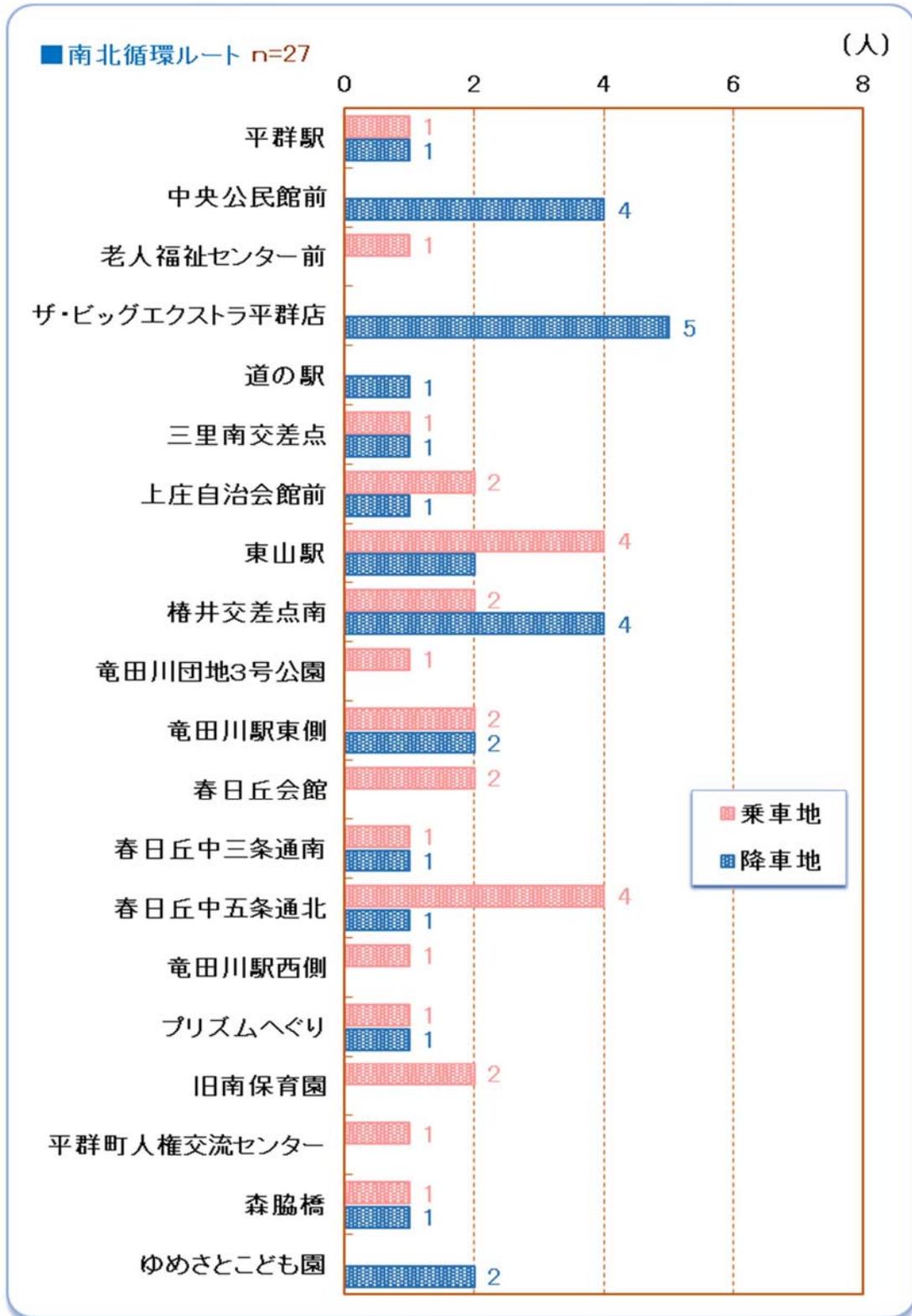
(主な降車地)平群駅(6人)、春日丘会館・老人福祉センター(4人)



【南北循環ルート】

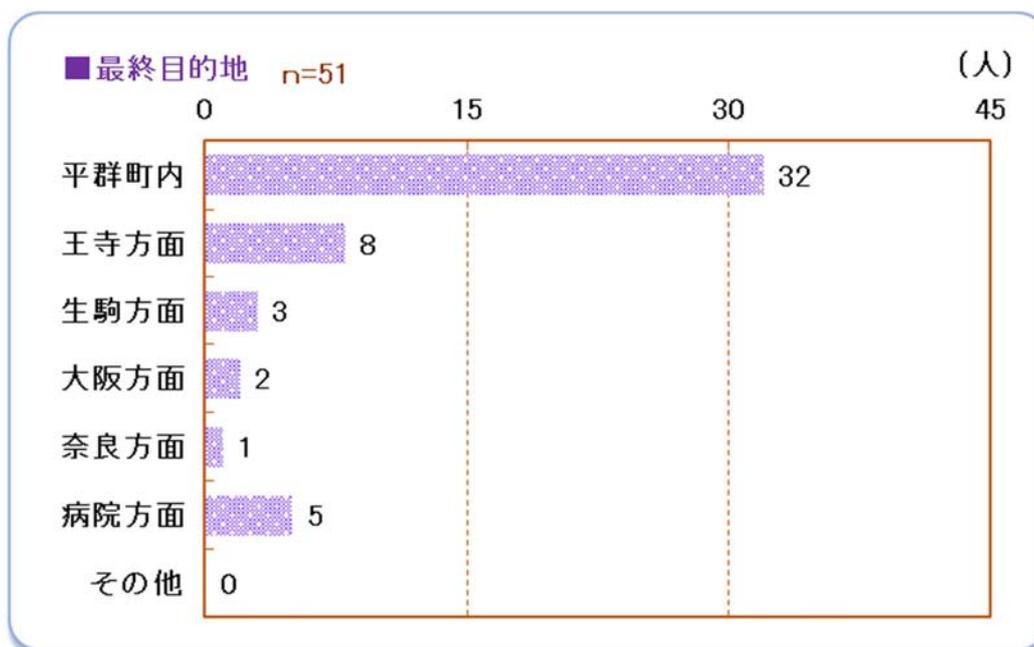
(主な乗車地) 東山駅・春日丘中五条通北(4人)

(主な降車地) ザ・ビッグエクストラ平群店(5人)、中央公民館前・椿井交差点南(4人)



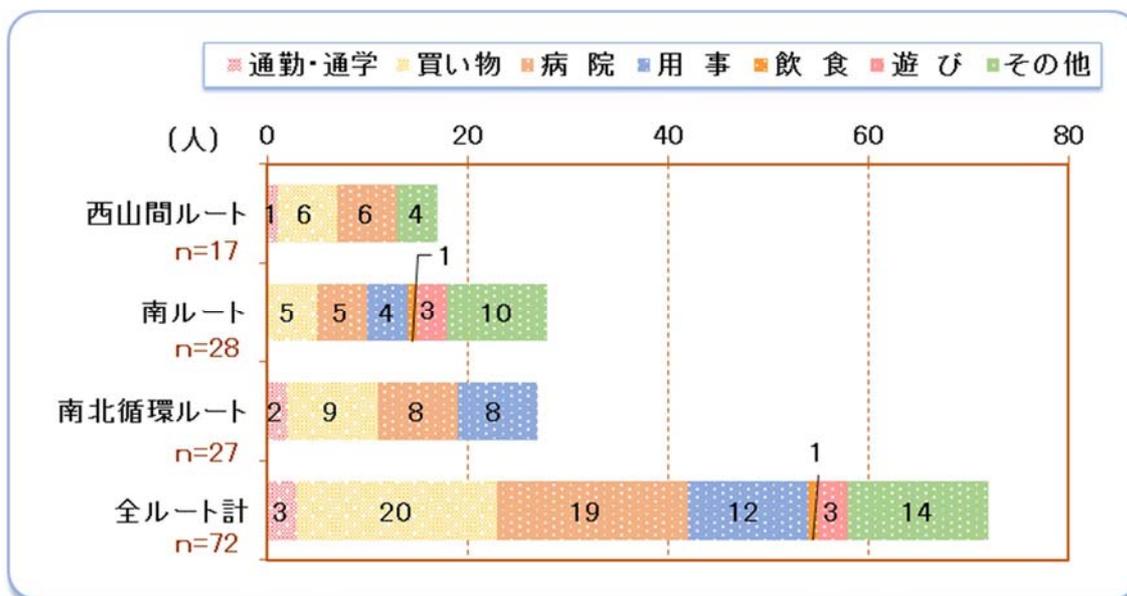
【西山間・南・南北循環ルート共通】

(主な最終目的地)平群町内(32人)、王寺方面(8人)、病院方面(5人)

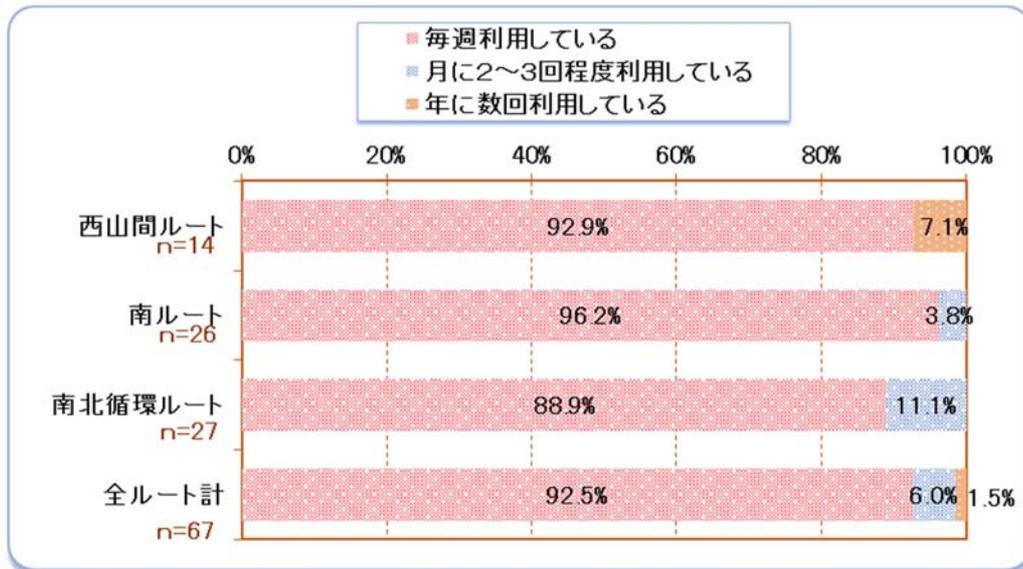


2. 利用目的を教えてください。(複数回答)

・全ルート合計で、「買い物」(20人)、「病院」(19人)となっている。



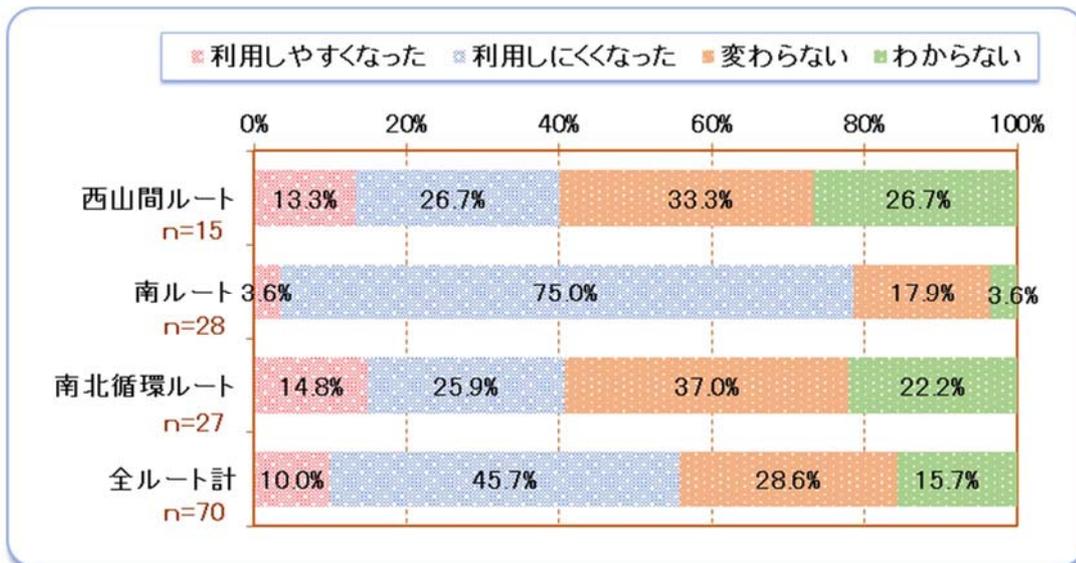
3. 平群町コミュニティバスの利用頻度はどのくらいですか。



- ・全ルート合計で、「毎週利用している」人が、92.5%となっている。  
毎週利用している人の内訳は以下ようになっており、「週2~3回」利用している人が多い。

週に1回	9件	週に3回	17件
週に1~2回	1件	週に3~4回	1件
週に2回	18件	週に4回	4件
週に2~3回	6件	週に5回	6件

4. 平群町コミュニティバスのルート・ダイヤがH29年4月から新しくなって、より利用しやすくなったと思いますか。またその理由を教えてください。



- ・全ルート合計で、「利用しやすくなった」(10.0%)、「利用しにくくなった」(45.7%)、「変わらない」(28.6%)、「わからない」(15.7%)となり、「利用しにくくなった」が5割近くを占め、特に南ルートでは8割に近くなっている。西山間ルート、南北循環ルートでは、「変わらない」が多くなっている。

■利用しやすくなったと思う理由

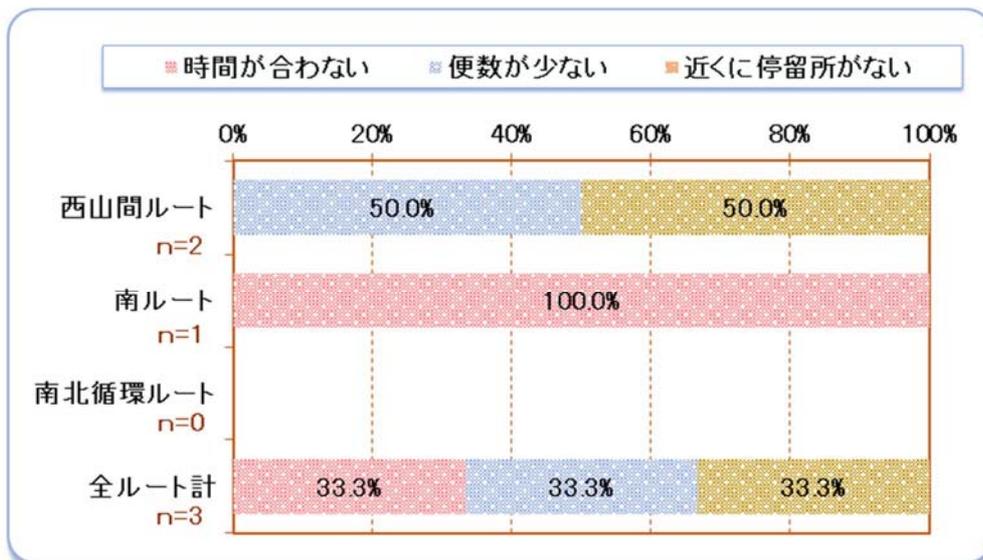
目的地	1	椿井行きのバスができたので（南北循環ルート）
	2	ビッグエクストラの停留所ができた（南北循環ルート）

■利用しにくくなったと思う理由

便数	1	本数が少ない。（南ルート）
	2	東山便が減ったので不便。（南ルート）
ダイヤ	1	時間の都合が悪い。（西山間ルート）
	2	バス停での待ち時間が長くなった。（南ルート）
	3	時間が合わない。（南ルート）
	4	電車との接続が悪くなった。（南ルート）
	5	前のルート時間の方がよかった。（南北循環ルート）
	6	買い物時間が減った。（南北循環ルート）
	7	自身の都合の時間と合いにくくなった。（南北循環ルート）
	8	時間が遅い時間帯のものしかなくなった。（南北循環ルート）
ルート	1	ビッグ→平群駅→東山駅→スポーツセンターのように遠回り複雑な利用の仕方になっている。（西山間ルート）
	2	利用していたダイヤ・ルートの本数が少なくなった。（西山間ルート）
	3	役場回りが少ない。（南ルート）
停留所	1	バス停の位置が家から遠くなった。（南ルート）
	2	バス停が減った。（南ルート）

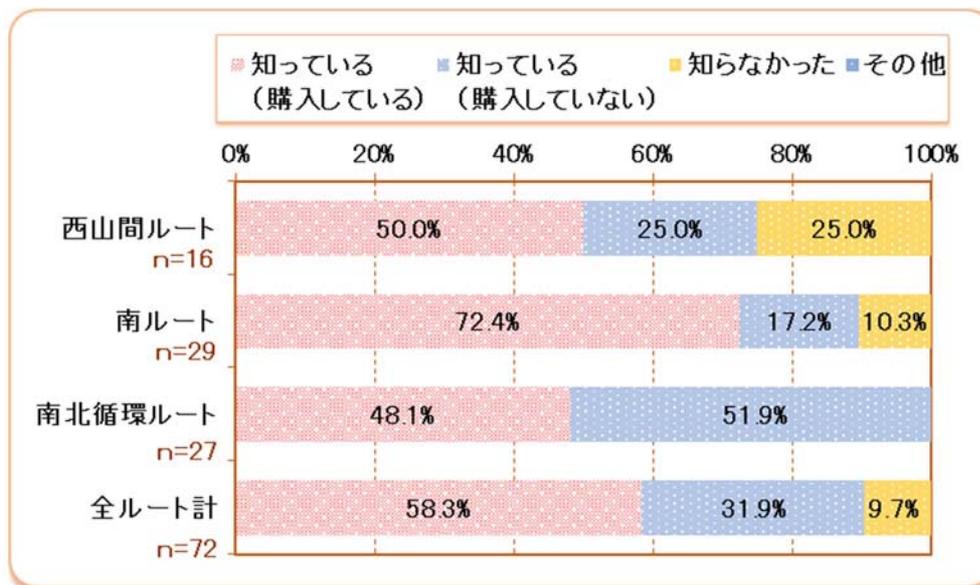
(4) 平群町コミュニティバスを利用したことがない方

1. 平群町コミュニティバスを利用しない理由はなんですか。(複数回答)



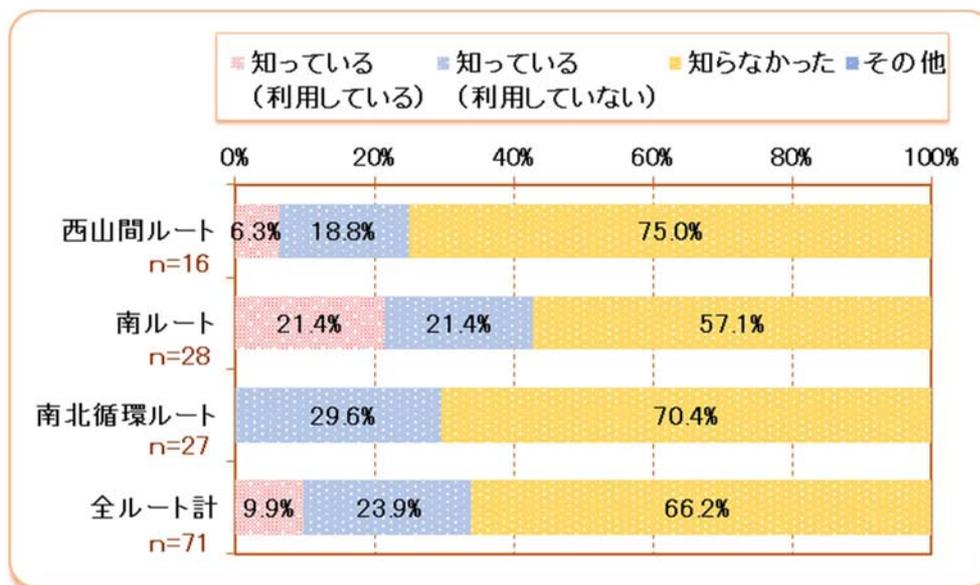
・全ルート合計で、「時間合わない」、「便数が少ない」、「地区に停留所がない」が同率の33.3%となっている。

(5) 平群町ではコミュニティバスの回数券（11枚綴り1,000円）とフリー乗車券（1枚（1ヶ月有効）3,000円）を発行していますが、ご存じでしたか



- ・全ルート合計で、「知っている（購入している）」（58.3%）、「知っている（購入していない）」（31.9%）となっている。
- ・全体では「知らなかった」が9.7%となり、西山間ルートでは25.0%が、南ルートでは10.3%が、「知らなかった」と回答している。

(6) 平群町では高齢者運転免許証返納者へ平群町コミュニティバス回数券（11枚綴り・5冊）か、奈良交通・NCバスで利用できるICカード（5,000円分）を交付する支援を実施していますが、ご存じでしたか。



- ・全ルート合計で、「知っている（利用している）」は9.9%で、「知らなかった」が66.2%となっている。

(7) 平群町の地域公共交通に対するご要望・ご意見などがあれば教えてください。

■要望

便数	1	もっと本数を増やしてほしい。
	2	1時間1本は欲しい。
	3	朝だけでも1時間当たりの本数を増やしてほしい。
	4	平群駅～福貴畑行き13時くらい発の便があってほしい。
	5	プリズムまでの便を増やしてほしい。
	6	東山便を増やしてほしい。
	7	100円→150円に値上げして、バスの本数を増やしてほしい。
	8	もっと小型車で台数と本数を増やしてもらいたい。
ルート	1	菊美台の集会所まで運行してくれると菊美台の幼稚園児が通園しやすいので、是非運行ルートを伸ばしてもらいたい。
乗り継ぎ	1	近鉄電車との連絡をなるべく合わせてほしい。
休日運行	1	土曜日にバスが欲しい。スーパーが土日安いのでそれに行くバスが欲しい。
その他	1	フリー乗車券を販売しているところを教えてください。
	2	利用者は上手に使って欲しい。
	3	コミュニティバスを残して欲しい。
	4	バスの福祉バス券を作って欲しい。
	5	利用者の坂とかに対する対応を考えてほしい。

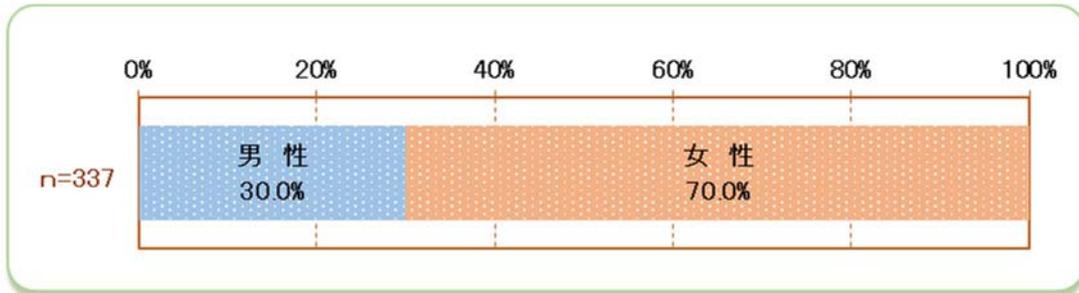
■改善

ルート	1	道の駅に止まらず、先にビッグエクストラへ行って道の駅に行くのはいかがなものか？
	2	ビッグの通りのバスのルートがわかりにくい。
	3	路線がビッグ→道の駅→ビッグに行くパターンが理解できない。
停留所	1	利用者に合わせた停留所の位置に変更してほしい。

### 3. アンケート結果（かしのき荘回収）

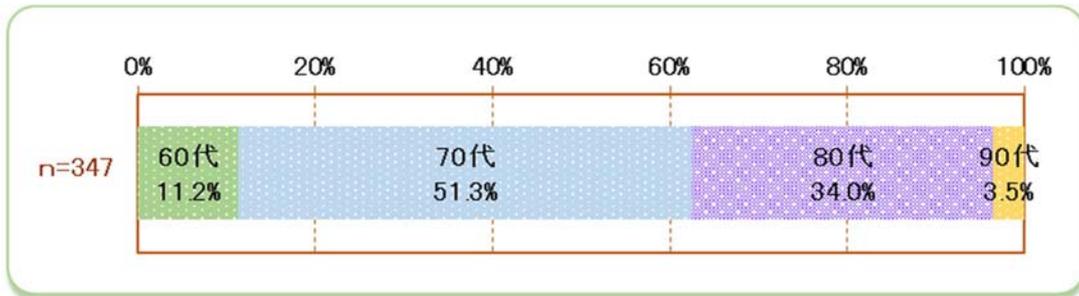
#### ◇性別

- ・回答者の性別は、「女性」70.0%、「男性」30.0%であった。



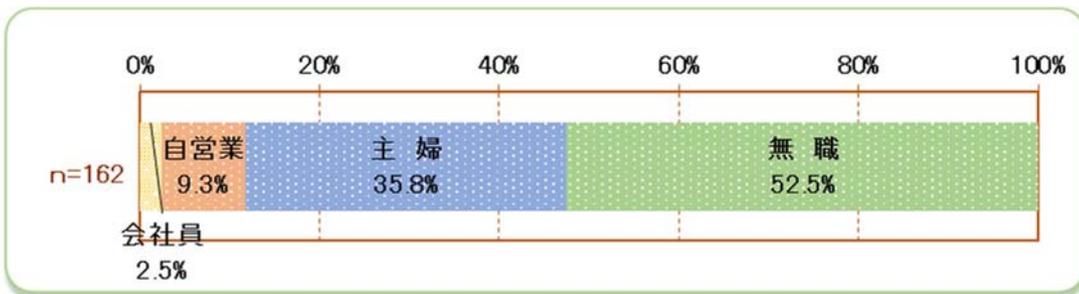
#### ◇年齢

- ・回答者の年齢層は、60歳が11.2%、70歳代が51.3%、80歳代が34.0%、90歳代が3.5%となっている。



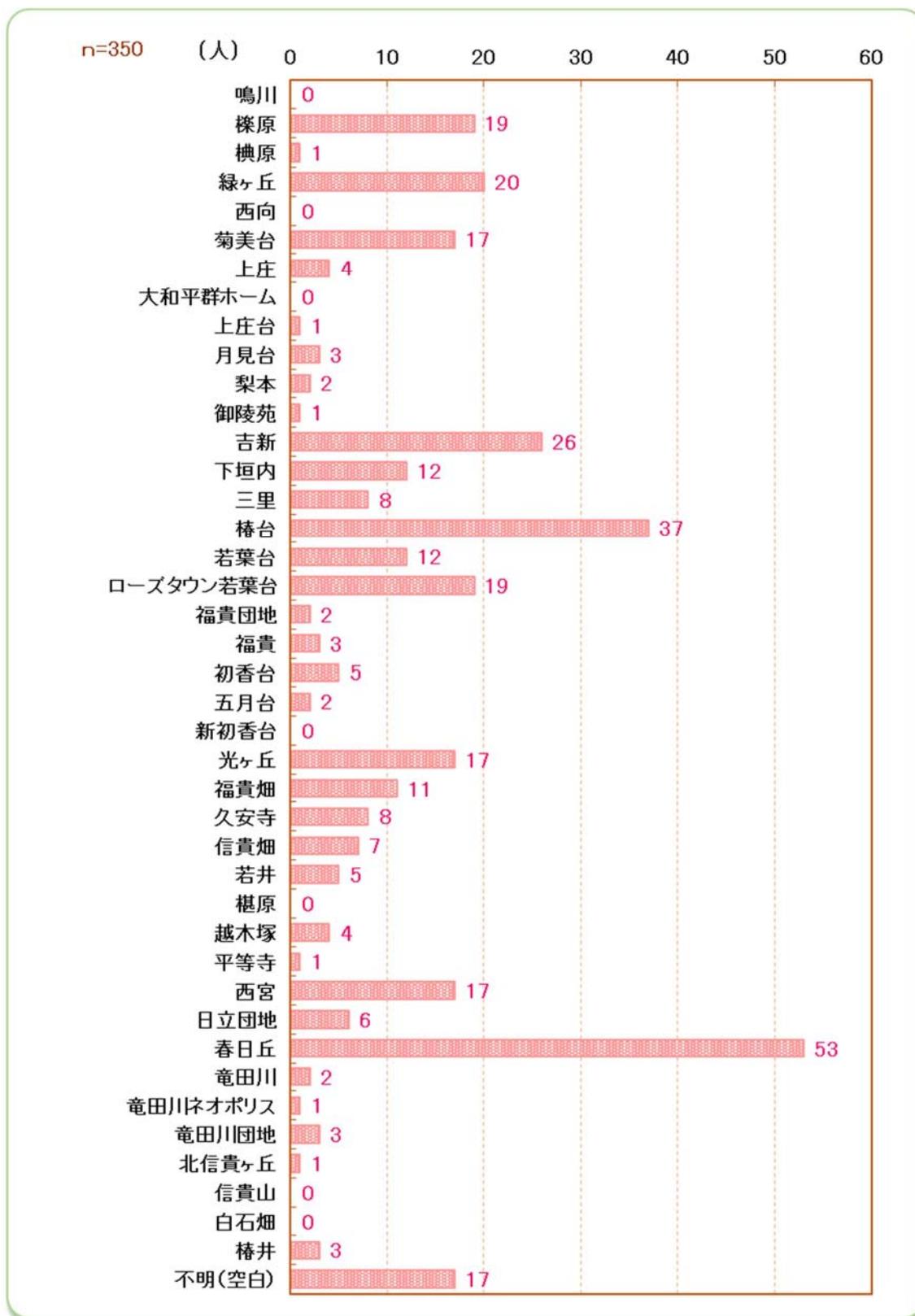
#### ◇職業

- ・回答者の職業は、「会社員」(2.5%)、「自営業」(9.3%)、「主婦」(35.8%)、「無職」(52.5%)となっている。



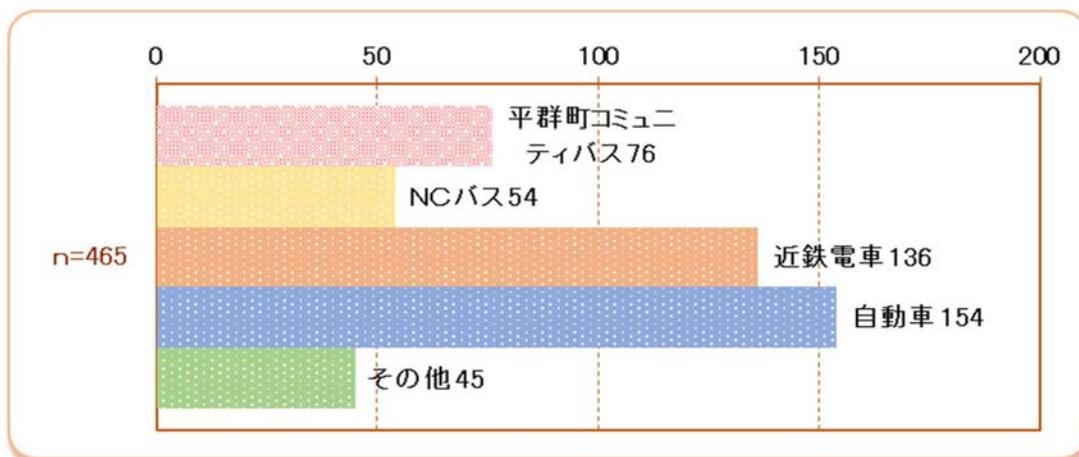
◇住まい

- ・回答者の住まいは、「春日丘」(53人)がもっとも多く、次いで「樺台」(37人)、「吉新」(26人)となっている。



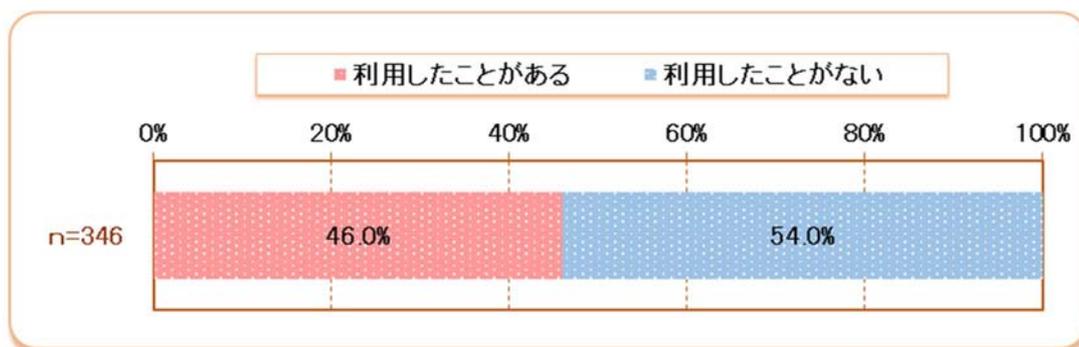
(1) 平群町内の移動に日頃、利用する交通手段はどれですか。(複数回答)

- ・「自動車」(154人)がもっとも多く、次いで「近鉄電車」(136人)、「平群町コミュニティバス」(76人)、「NCバス」(54人)となっている。
- ・「その他」の内容としては、「バイク」「自転車」「徒歩」などとなっている。



(2) 平群町コミュニティバスを利用したことがありますか。

- ・「利用したことがある」が46.0%、「利用したことがない」が54.0%となり、利用したことがない人が半数以上となっている。

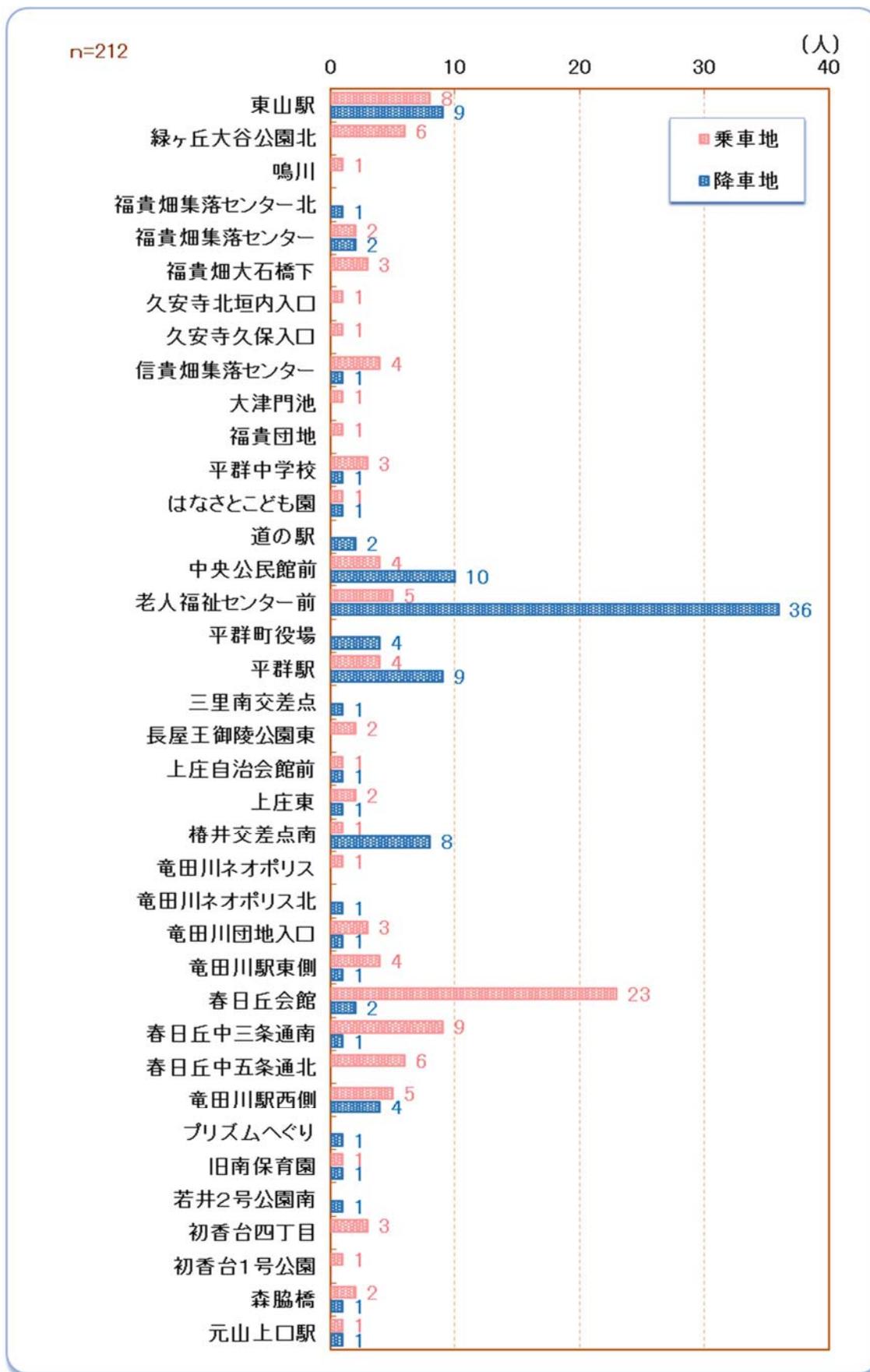


(3) 平群町コミュニティバスを利用したことがある方

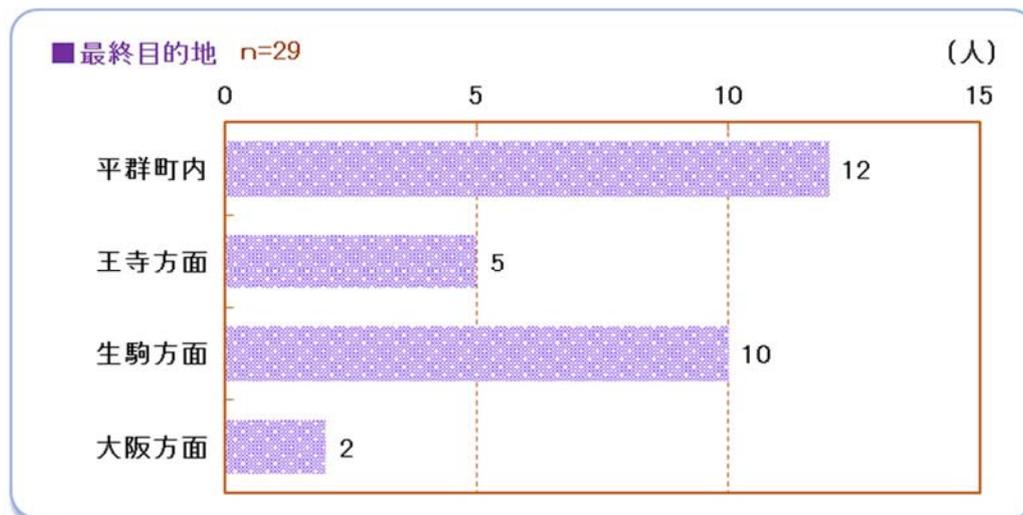
1. 平群町コミュニティバスでどちらまで行かれますか？

(主な乗車地) 春日丘会館(23人)、春日丘中三条通南(9人)、東山駅(8人)

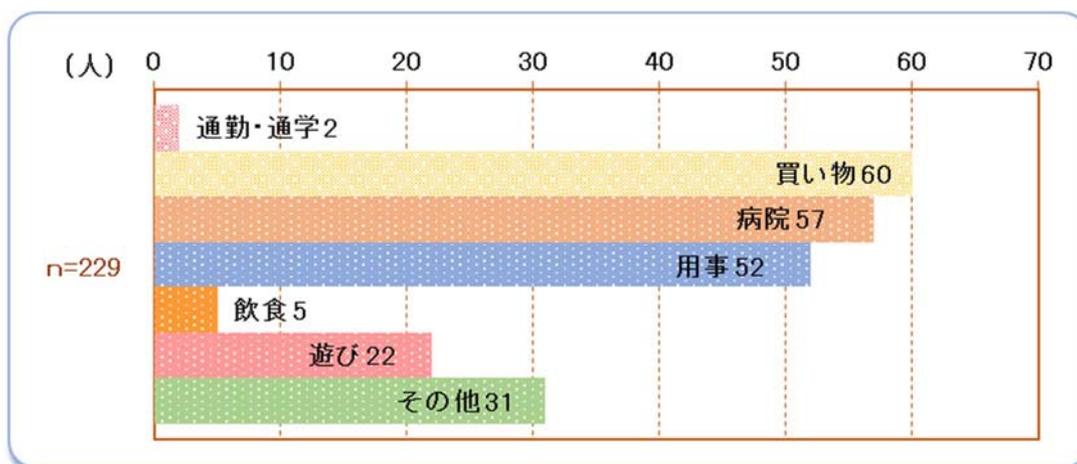
(主な降車地) 老人福祉センター(36人)、中央公民館(10人)、東山駅・平群駅(9人)、椿井交差点南(8人)



(主な最終目的地)平群町内(12人)、生駒方面(10人)、王寺方面(5人)、大阪方面(2人)

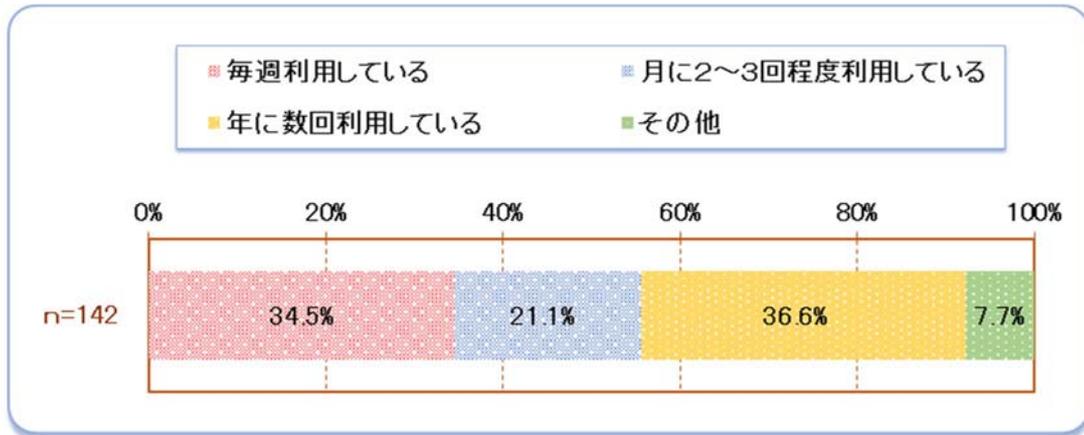


2. 利用目的を教えてください。(複数回答)



- ・「買い物」(60人)、「病院」(57人)、用事(52人)、その他(31人)となっている。
- ・「その他」では、「習い事」、「長寿会の月例会」、「かしのき荘でのクラブ活動」などが主な内容となっている。

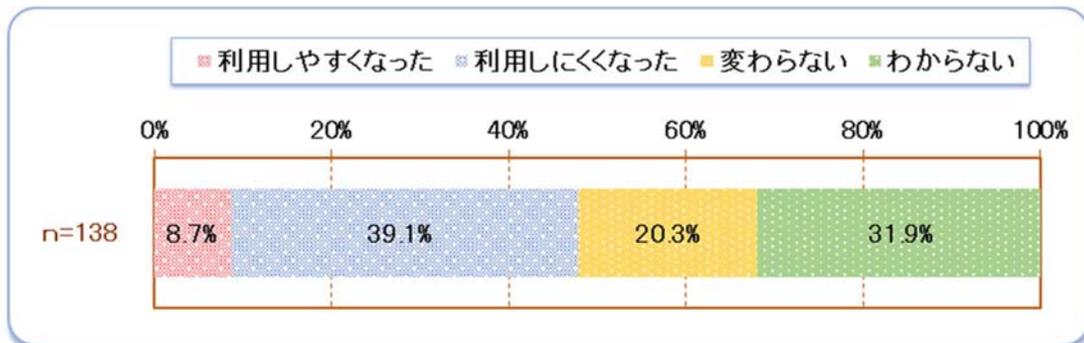
3. 平群町コミュニティバスの利用頻度はどのくらいですか。



- ・「年に数回利用している」(36.6%)が多く、次いで「毎週利用している」(34.5%)となっている。
- ・毎週利用している人の内訳は以下のようになっており、「週に2回」利用している人が多い。

週に1回	9件	週に3回	10件
週に1～2回	2件	週に3～4回	0件
週に2回	18件	週に4回	3件
週に2～3回	1件	週に5回	3件

4. 平群町コミュニティバスのルート・ダイヤがH29年4月から新しくなって、より利用しやすくなったと思いますか。またその理由を教えてください。



- ・「利用しやすくなった」(8.7%)、「利用しにくくなった」(39.1%)、「変わらない」(20.3%)、「わからない」(31.9%)という結果となっている。
- ・「わからない」が多い理由として、「年に数回利用している」人が多く、コミュニティバスの変更等に気づきにくいことが考えられる。

■利用しやすくなったと思う理由

ルート	1	春日丘中三条通南に停車するようになったので。
	2	駅、イオンから乗降できる。

■利用しにくくなったと思う理由

便数	1	東山駅行きが少なくなった。午後～夕方駅への便がない。
	2	本数が少ない。
ダイヤ	1	時間が不便になった。
	2	クラブ活動は 9:30、13:30 からに合わせて下さい。
	3	時間が合わない。
	4	時間が変更になった為クラブの時間1時間前に行く。
	5	町中心部への時間が悪い。
	6	特にかしのき荘から最終便は春日丘まで約1時間かかる。以前は約 20 分であった。
ルート	1	朝、夕、春日丘に立ち寄りしなくなった。
	2	病院の通院に不便(障害のある者にはビッグ降車は遠く、ビッグで降りる人はない)。
	3	大谷公園→かしのき荘が、公民館止まりになって利用しにくい。
停留所	1	停留所が遠い。

■変わらないと思う理由

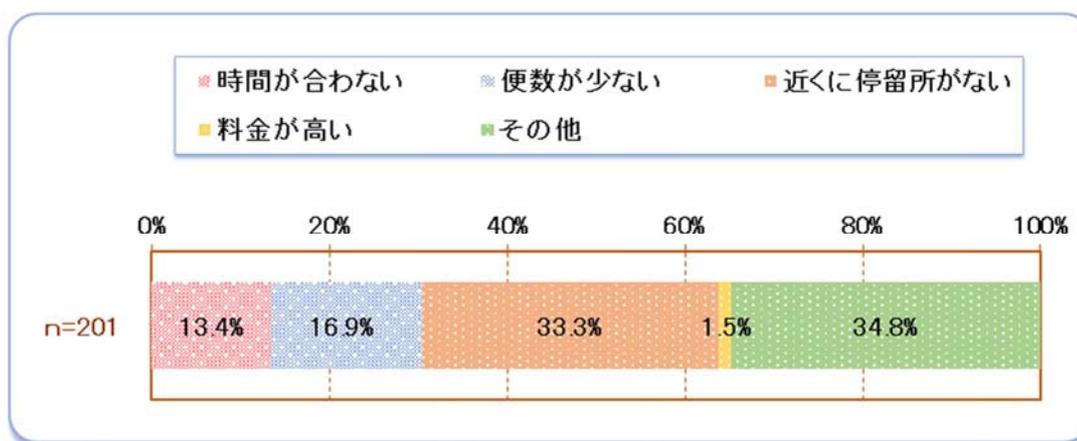
1	必要な時間(朝のうちは 30 分1回～9 時～14 時まででは必要)。
2	路線が適当でない。近くに停留所がない
3	ローズタウン若葉台はまったく変化がない。

■わからないと思う理由

1	入院・静養でしばらく行動できなかったのだ。
2	いまは利用していない。
3	年に1度利用するかしないかなのだ。
4	年に数回ですのでわかりません。
5	信貴山行きのバスがほしい。

(4) 平群町コミュニティバスを利用したことがない方

1. 平群町コミュニティバスを利用しない理由はなんですか。(複数回答)

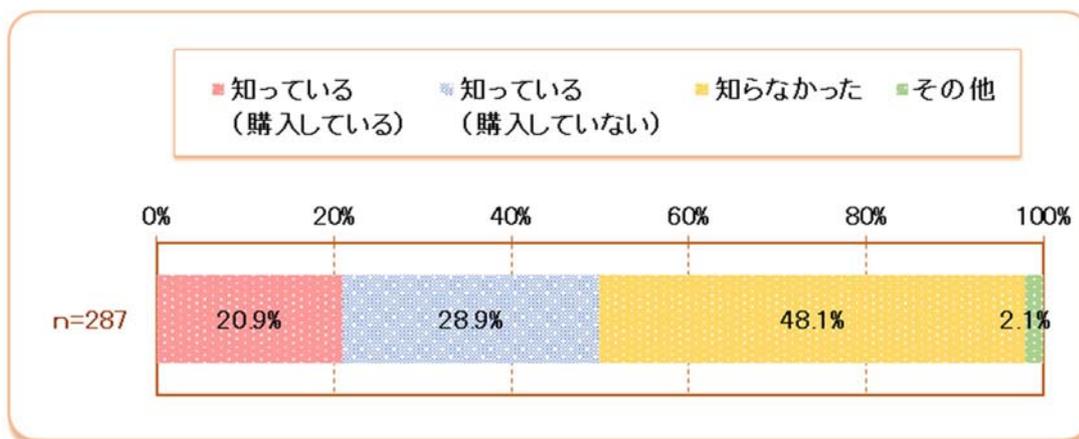


・「その他」(34.8%)、「近くに停留所がない」(33.3%)、「便数が少ない」(16.9%)、「時間が合わない」(13.4%)となっている。

・「その他」の理由

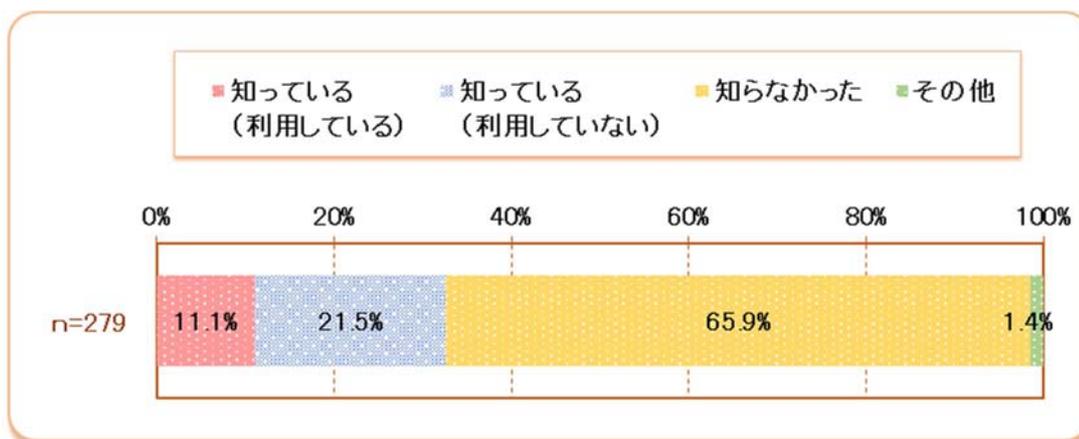
利用の必要がない	1	車に乗れるから。乗れなくなった時利用したいのでよろしく。
	2	必要がない。
	3	道に入らない。
	4	足が悪いため車の移動がほとんどです。
	5	マイカーのため。
	6	少々の距離のところはもっぱら歩いていく。
	7	近鉄電車が近いから。
	8	駅が近いので自転車で移動している。
	9	バイクを使っている。
	10	まだまだ元気なので。
ルート	1	不便。
	2	コミュニティバスが走ってない。
	3	橋台を通っていない。
	4	ルートを短くしたらどうでしょう。駅の時間に合わせる。
	5	右廻りと左廻りがあれば良い。
情報提供	1	これから利用したいと思っております。
	2	最近越したばかりでよくわからない。
	3	運行ルートがわからない。

(5) 平群町ではコミュニティバスの回数券（11枚綴り1,000円）とフリー乗車券（1枚（1ヶ月有効）3,000円）を発行していますが、ご存じでしたか



- ・「知らなかった」（48.1%）が最も多くなっている。
- ・「知っている（購入している）」が20.9%、「知っている（購入していない）」が28.9%となっている。

(6) 平群町では高齢者運転免許証返納者へ平群町コミュニティバス回数券（11枚綴り・5冊）か、奈良交通・NCバスで利用できるICカード（5,000円分）を交付する支援を実施していますが、ご存じでしたか。



- ・「知っている（利用している）」が11.1%、「知っている（利用していない）」が21.5%となっている。
- ・「知らなかった」が65.9%となっている。

(7) 平群町の地域公共交通に対するご要望・ご意見などがあれば教えてください。

■満足

1	イオンが便利になりました。
2	よく利用していて助かってます。バス内で顔見知りになり、まさにコミュニティの名のとおりです。
3	今で良いと思います。
4	平群町が発展するようにがんばってほしい。
5	コミバスの春の観光に参加しましたが、とても良かったです。もっとやって下さい。

■要望・意見(1)

便数	1	東山駅行きの増便。
	2	バスの回数を少し多くして下さい。
	3	行き、帰り、1時間1回あればよい。
	4	運行効率(経費)限度も有るが増便を希望。
	5	午前1本では乗れない。
	6	本数を増やしてほしい。
	7	毎日走ってほしい。
	8	バスの便数を増やしていつでも乗れるようにして下さい。
	9	回数を増やしてほしい。どのバスもプリズムで駐車してほしい。
	10	今は2時間に1本位だけど、せめてもう少し本数を増やしてほしい。1時間に1本位。
	11	便数が少なすぎて目的地に行くのに時間がかかり過ぎ利用しにくい。
	12	スーパーへ行くのに回数があると便利です。帰りの便も多く。
	13	東山からの行きはよいが帰りのバスが少ない。
	14	バスは必要なので、もっと停留所も便数も増やしてほしいです。
ダイヤ	1	希望する時間にバスが無いので使いにくい。
	2	病院であれ、買い物であれ、利用しやすい時刻表であってほしい。
	3	以前のダイヤが利用しやすかった。
	4	時間が長すぎる。循環バスであれば自分で行先によって選べる。
	5	買物、病院、かしのき荘、駅へは目的を考慮した時刻表を編成していただきたいですね。
	6	バスを見かけることがあるけど、乗っている人が少ないと感じます。時間帯の工夫が必要なのでは。
	7	夕方5時以降も運行してほしい。東山駅から暗い道を歩くのはこわい。東山駅からの南北ルートをなくさないでほしい。
	8	午前中、かしのき、包括センター、公民館などでの時間が合わない。(たいてい9時始まりが多い)ため、春秋は歩くが、冬夏はとて歩けないため活動に参加できなくて困っている。9時までに着く便があればいい(8時はいいんだけど、待つ場所がない)
	9	1時間に3本は運行して欲しい。
	10	便を増やして利用しやすいダイヤにして下さい。
	11	行きと帰りの連絡を良くしてほしい。特に生協との間、買物をして帰りの時間がない。
	12	時間が合わない。
	13	公民館等、おけいこの時間に不便。
	14	帰りは、かしのき荘は 15:50 頃のがあれば便利です。

■要望・意見（２）

ル ト	1	ルートをもっとシンプル(バス停をメイン道路に集結してわかりやすく)。
	2	以前は東山駅(近大病院)に行くのによく利用していましたが、変わって利用しにくくなった。遠回りが多く歩いてしまう。
	3	椿台へも来て欲しい。
	4	コミバスを団地内に入れて下さい。いつも空で走っている。
	5	団地内を運行して下さい。土・日も運行して下さい。
	6	かんぼの宿行き(午前)はあるけど、帰り(午後)のバスがない。往復やってほしい。
	7	椿台団地内の中央通りの上まで来てほしい。
	8	椿台住宅地内に運行が可能であれば有難い。中央道を通り外周道路に出るコース。NCバスとの重複部分があるが、町内で椿台のみが不自由である。よろしくお願いします。
	9	最近、ピッグに停まるようになったが、医療関係のところにと停まるようにお願いします。
	10	目的地まで時間がかかる(運行ルート)
	11	西山間ルートの回数を増やしてほしい。
	12	西山間ルート、前回と同じにして下さい。
	13	若葉台は3丁目までバスを回して下さい。
	14	ローズタウン自治会にバス停を。
	15	水道局前とか、坂の途中でもいいので、バス停をつくって下さい。
	16	若葉台の上の方にバス停がほしいです。
	17	ローズタウン若葉台自治会会館前くらいまでバスが来れば、高齢者、病院通いに助かる。
	18	ローズタウン若葉台の中に停留所がほしい。3丁目の他に1カ所ほしい。(自治会館近所にほしい)
	19	自治会館前にもバスがほしいです。
	20	ローズタウンの3/4は、中学前道路上で、自治会館あたりにバス停がほしい。
	21	緑ヶ丘の中を走ってほしい。医療ゾーンへ向かってほしい。
	22	団地内の運行がないため利用できない。
	23	1日に数回でいいので、若葉台を通るルートを作って欲しい。無理ならNCバスの乗車券を配布してほしい。
	24	椿台内への乗り入れ。
	25	西山間ルート第4便福貴畑集落センター止まりを東山駅まで延長してほしい。以前有った東山 13:00 発、公民館、平群駅行き復活して欲しい。
	26	コミバスを利用したいですが、近くに停留所がありません。
	27	運行していない区域にも運行してもらいたい。
	28	町内を回る時に最も不便な箇所を重点に(ある程度人口のある所)。
	29	このルートは誰が考えたのですか？ 私たちの意見はどこかに伝わりますか？ ルートに反映されますか？
	30	コミバス走ってないので、町のイベントに参加できない。
	31	このままでは私たちはどうなるの。バスで東山駅までしか行けません。
	32	ローズタウンは坂がきつくて、NCバスもコミバスも停留所がないです。
	33	必ずルートが必要。
乗り 継ぎ	1	近鉄電車との時間を合わせてほしい。
	2	コミュニティバスとNCバス・近鉄電車とのダイヤ調整。(近鉄電車の生駒行・王寺行に合わせる工夫)
料 金	1	路線バスの料金を 100 円くらいにして下さい(ほとんど空です)。
	2	小学生を無料にして下さい。

■要望・意見（3）

休日運行	1	日曜日でも運行してほしい。
	2	便数は少なくとも土・日・祝の運行を。
	3	土曜日でも運行してほしい。
	4	土・日(少なくとも土曜)の運行をして欲しい。
	5	買い物に行ける(土日)がないので困る。西山間部では役場に停まるバスがない。
	6	土曜日は病院と買物に行けるようにして下さい。
	7	ザ・ビッグエクストラと道の駅に2度も行くが土曜日又は日曜日に安売りがあるので、土曜日にザ・ビッグエクストラと病院に行けるようにしてほしいと思ってますが。
	8	土曜日にバスを出してほしい。買物も行けるし病院も行けるから。ぜひお願いします。
	9	文化祭等の時、バスがないのが不便(日曜等)。
	10	土曜日に運行をぜひお願いします。
	11	毎日外出することは大事なことです。土日でも運行して下さい。
	12	土曜日の運行も希望。
停留所	1	停留所が遠い、回数の時間が合わないので乗れない時がある。
	2	樫台の住人であるが、コミュニティバスを利用するのにバス停場やその他について不便である。
	3	停留所の場所の間隔が離れている。歩行している時は困る。
	4	中学校のバス停まで遠くて行けない。
	5	菊美台5丁目停留所も使用できるようにしてほしい。
	6	近くにバス停がほしいです。
車両	1	高齢者が乗りやすいようコミバスを低床にして欲しい。
	2	バスを小さくした方が良いと思う。利用している人が少ないので。(乗ってる人3~4名)
運行希望	1	みんなでたくさん乗るべきです。乗ると便数が多くなると思う。
	2	今は車に乗っていますが、もう少ししたらコミバスを利用したいと思います。
	3	坂がきつい町なので、コミバスをもっと充実してほしい。
	4	運転免許証を返納してからはコミュニティバスを利用したい。もっと回数が多くなってほしい。
	5	交通弱者のためになくすことにはいようお願いします。
	6	電車も近くにありますが、バスも必要です。
	7	この地で生活を続行するには、コミバス又はそれに代わるものでも良い。絶対に必要と思う。
	8	現在は車に乗っているが、あと2~3年で乗れなくなると思う。その時にどこにも行けなくなるので何とかして欲しい。
	9	今日まで利用はしてない為、あまり関心なく運行ルート表も少し目を通すだけですが、年齢と共に車の運転もできなくなる時、利用も必要であると考えますので、交通手段としては運行しておいてほしいと思います。
	10	近い将来利用するので、町民のためにきめ細かな運行を希望します。
	11	健康のために毎日歩いていますが、バスも大切と思います。
	12	いずれは車に乗らなくなるので、樫原のこともよく考えてほしい。
効率	1	空で走っている場合が多い。コスト減で他の方策はないのかと思う。
	2	町長以下職員は税が年々少なくなる中、廃止のために考えてほしい。
	3	バスは空で走っているのもったいない。
	4	もっと効率の良いバスが必要と思う。
	5	なかなか名案が出ない状況。

■要望・意見（４）

デ マ ン ド	1	デマンドにすると良いのでは。足が悪くなるとバス停までも行けなくなる。
	2	デマンドタクシーにして下さい。
	3	デマンドをお願いします。
	4	住民が平等に使えるものを考えて下さい。高齢になると自宅の近くまで来てくれるのが希望です。デマンドの導入を早急にと思います。
	5	デマンドタクシーを早期に利用できるように。
	6	デマンドタクシーを計画してほしい。
	7	デマンドバスを導入した方が良いのでは。
	8	デマンドバスを導入してほしい。
	9	デマンド型交通手段があればお願いしたいです。(将来車に乗れなくなった時)
	10	デマンド型のタクシーも必要です。いずれは荷物を持ってなくなりますから。
	11	バスを見ている。乗る事はないですが、バスを廃止してタクシーの方に切り換えてはいかがです。
	12	デマンドタクシーがほしい。
	13	デマンド交通なら利用できると思います。
	14	バスでは病院、買物とても間尺に合わないと思いませんか。デマンドという意見があるのご存知だと思う。真剣に考えてほしい。高齢者にやさしく平等に。
	15	デマンドタクシーなら便利で利用すると思う。
	16	家から駅かスーパーの買物になると思うが、買物なら年齢が増すと家～バス停、バス停～スーパーまでが重い物を持っていけない。今後早く家～店、店～家へなどの乗り物があればよい。他町では実施していると聞いたが。
	17	コミュニティバスよりも個人対応のタクシーが利用しやすいと思います。料金が問題ですが。NCバスも1回100円にしてほしいです。
	18	誰もが利用しやすい方法(近くに停留所がない人でも利用できる方法を考えてほしい)。NCバスやコミバスは一部の人しか利用できない。
	19	ドアツードアなら利用します。料金は300円ぐらいなら良い。
近 大	1	近大病院のバスは負担は町が？ 病院に負担させ、バス利用を考え台数を減らす。
	2	近大病院行きの分は、近大病院に一部費用を負担してもらえばよいと思う。
そ の 他	1	私たちは年寄りなので、広報の掲載も年に1回ではなく毎月載せてください。
	2	免許証返納してICカード発行1回では納得できませんので今一度よく考えます。

コミュニティバス利用の観光モデルルート（案）

(1) 作成目的

本町のコミュニティバス運行の基本目標の一つに掲げている『町外者が利用することで、観光支援等の地域活性化にも寄与する公共交通を提供する。』を促進するために、本町コミュニティバスを利用した観光用モデルルートを示したチラシを作成した。

(2) チラシ案

## コミュニティバスでゆく 平群

平群町コミュニティバスに乗って、町の史跡や名所を巡ってみましょう。



国史跡  
**烏土塚古墳**

霊峰  
**信貴山（朝護孫子寺）**

**近鉄メモ**

(8:57着) 竜田川駅  
↑生駒線【普通】王寺行

(8:38発) 生駒駅【乗り換え】  
↑奈良線【快速急行】近鉄奈良行

(8:14発) 大阪難波駅  
【運賃490円】

**国史跡 烏土塚古墳**

全長60.5mの平群谷最大の古墳。石室の高さは石舞台古墳に次ぐ国内2番目を誇る。

**信貴山**

霊宝館に所蔵されている「信貴山縁起絵巻」は、国宝に指定。

聖徳太子が創建したお寺。「信ずべき、貴ぶべき山」との意で命名される。

**信貴山城跡**

戦国武将「松永久秀」が築城した信貴山城跡。奈良県下で最大規模の山城であったとされる。

**空鉢護法堂**

命蓮上人が竜王の脱えを破り、山頂に竜王の祠を建てて以来、多くの参詣者から「一願成就」の霊験あらたかな守護神として信仰される。

**所要時間 約60分**

9:00 竜田川駅東側

徒歩 約15分

10:13 春日丘会館

徒歩 約10分

11:07 中央公民館前

西山間ルート 6分

11:13 信貴畑集落センター

徒歩 約30~40分

14:34 信貴畑集落センター

西山間ルート 14分

14:48 平群駅

## 平群町 役行者・修験道の寺 千光寺

### 鳴左近の山城跡 椿井城跡

**千光寺**

千光寺(せんこうじ)は、真言宗醍醐派の寺院。山号は鳴川山。寺名を元山千光寺といいます。白鳳12年(684年)に役行者(役小角)がうるしの木で十一面千手観世音菩薩を刻みお祀りしたのがはじまりと伝えられています。

**椿井城跡**

戦国武将・鳴左近の居城といわれる山城跡。城跡からは平群谷を一望できます。戦国末には筒井傘下の鳴左近と信貴山城に入った松永久秀との間で、幾度もの争奪戦が繰り返されたといわれています。

**鳴川バス停**

9:39 着

西山間ルート 9分

9:30 東山駅

**鳴川バス停**

12:52 発

西山間ルート 10分

13:02 東山駅

近鉄奈良線(各停・王寺行)  
東山駅 - 竜田川駅  
13:18 発 13:25 着

13:39 竜田川駅東側

南北循環ルート 16分

**道大和路へぐり**

16:14 着

南北循環ルート 8分

16:02 道大和路へぐり

徒歩 約40分

13:55 道大和路へぐり

農産物直売所 “とれたて市” は新鮮・安全で大人気!!

**お問合せ 平群町地域公共交通会議事務局**  
(平群町役場 総務防災課) TEL : 0745-45-1001

## 《議案第1号》

## 平群町コミュニティバス 2ルート運行（案）

## (1) 検討目的

本町コミュニティバス利用者数が目標数及び最低需要基準を下回るなかで、年間約3,200万円の運行経費が発生しており、今年度より国・県の補助金が無くなり、本町の財政状況に対する影響が大きくなってきた。

一方で、年間約2.5万人の利用者があることから、コミュニティバスの運行を継続するために、効率的な運行（需要に見合った）を行うため、現行3台による3ルート運行から2台による2ルート運行に変更した場合の検討を行った。

## (2) 運行条件

2ルート運行案（減便）の検討にあたって、以下の条件を設定した。

- ・ 現行の停留所を極力通過する。
- ・ 小、中学生の通学利用を優先する。
- ・ 利用者の多い、高齢者の利用の利便性に配慮する。
- ・ ビッグエクストラ平群店への買い物バスを確保する。
- ・ 西山間ルートは1万人の最低基準（1万人）の利用が概ね確保できることから現状維持を基本とする。
- ・ 南北循環ルートは、上記条件を踏まえ、影響の少ない時間帯を中心に減便をはかる。

## (3) 検討内容及び結果

改正ダイヤ案としては、現行ルートを踏襲したうえで、「ゆめさとこども園」及び「かんぼの宿大和平群」に停車する改正ダイヤ①案と、停車しない改正ダイヤ②案の検討を行った。

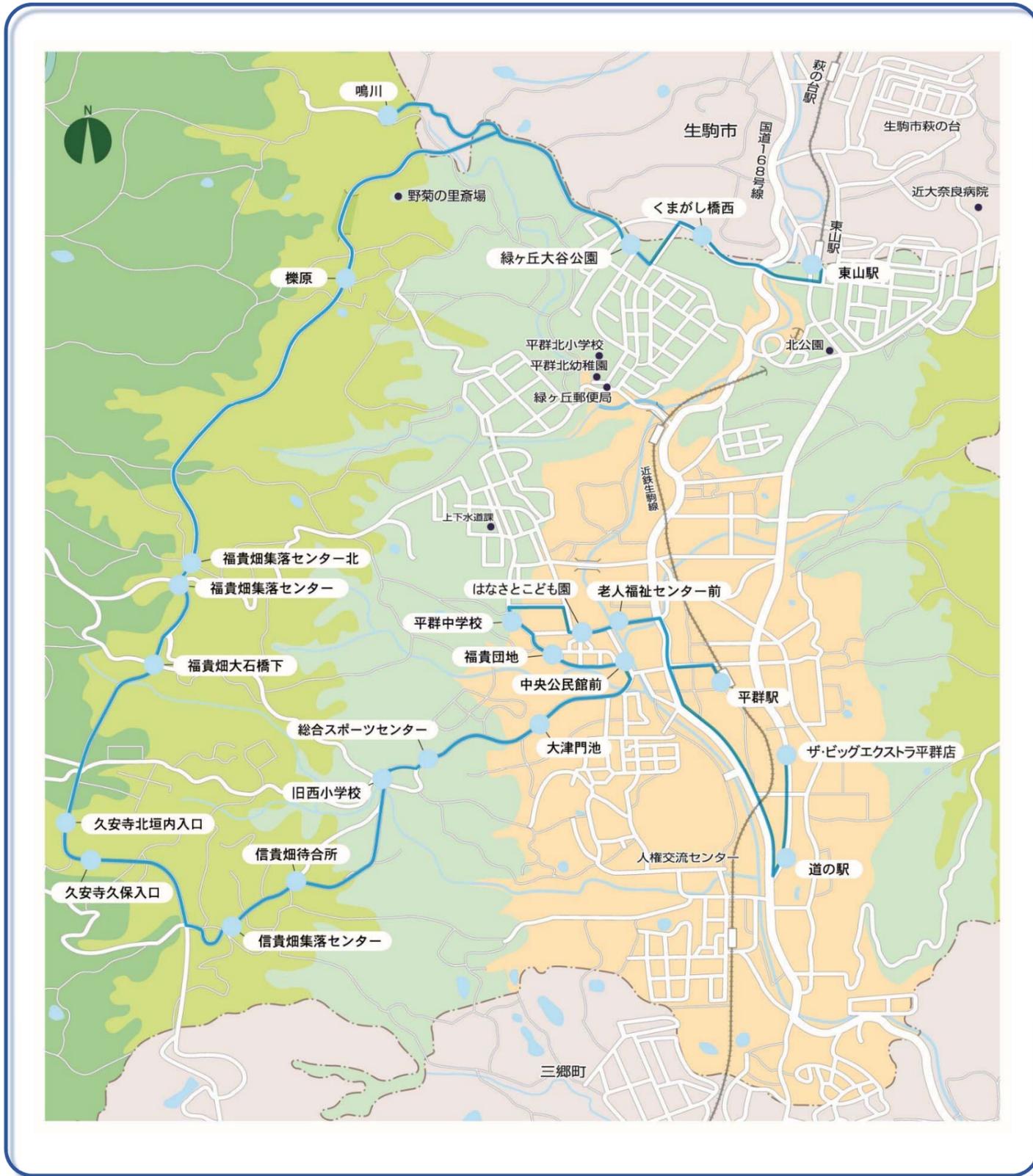
検討の結果、「ゆめさとこども園」及び「かんぼの宿大和平群」の利用者が少なく、一般利用者及び小・中学生の通学の利便性等の観点から改正ダイヤ案②を選択した。

(4) 運行比較検討

	改正ダイヤ案①		改正ダイヤ案②	
基本方針	・現状の停留所を全て通過する		・ゆめさとこども園及びかんぼの宿を廃止する	
ルート	西山間	南北循環	西山間	南北循環
改正主旨	<p>現行ダイヤを基本として、上庄地区救済のため以下の区間を追加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東山駅⇄月見台⇄上庄東⇄上庄自治会館⇄上庄農村環境改善センター⇄かんぼの宿⇄元山上口駅⇄大空の家西⇄老人福祉センター⇄中央公民館⇄平群町役場⇄平群駅</li> <li>・過年度協議会での要望である西山間地区から駅に向かう午後便を確保した。</li> </ul>	<p>南ルートと南北循環ルートを合体し、以下のルートは西山間で対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東山駅⇄月見台⇄上庄東⇄上庄自治会館⇄上庄農村環境改善センター⇄かんぼの宿⇄元山上口駅⇄大空の家西⇄老人福祉センター⇄中央公民館⇄平群町役場⇄平群駅</li> </ul>	<p>現行ダイヤを基本として、上庄地区救済のため以下の区間を追加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東山駅⇄月見台⇄上庄東⇄上庄自治会館⇄上庄農村環境改善センター⇄元山上口駅⇄大空の家西⇄老人福祉センター⇄中央公民館⇄平群町役場⇄平群駅</li> <li>・過年度協議会での要望である西山間地区から駅に向かう午後便を確保した。</li> </ul>	<p>南ルートと南北循環ルートを合体し、以下のルートは西山間で対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東山駅⇄月見台⇄上庄東⇄上庄自治会館⇄上庄農村環境改善センター⇄元山上口駅⇄大空の家西⇄老人福祉センター⇄中央公民館⇄平群町役場⇄平群駅</li> </ul>
結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1便：通学用は現行どおり</li> <li>・第2便：平群駅発→西山間→東山駅→上庄→平群駅</li> <li>・第3便：平群駅→西山間→東山駅→上庄→ビッグエクストラ→平群駅</li> <li>・第4便：平群駅発→福貴畑集落センター折り返し</li> <li>・第5便：平群駅発→福貴畑集落センター折り返し</li> <li>・第6便：平群駅→ビッグエクストラ→上庄→東山駅→西山間→平群駅</li> <li>・第7便：通学用現行どおり</li> <li>・第8便：通学用現行どおり</li> <li>・第9便：平群駅発→西山間→東山駅まで延伸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1便：榎原通学用現行どおり</li> <li>・第2便：ゆめさとこども園用（東山駅往復）</li> <li>・第3便：東山駅発→ビッグエクストラ→榎井交差点→ネオポリス→春日丘→初香台→平群駅</li> <li>・第4便：平群発→初香台→春日丘→榎井交差点→ネオポリス→ビッグエクストラ→東山駅</li> <li>・第5便：第3便と同じルート</li> <li>・第6便：ゆめさとこども園用（東山駅往復）</li> <li>・第7便：榎原通学用現行どおり</li> <li>・第8便：榎原通学用現行どおり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1便：通学用は現行どおり</li> <li>・第2便：平群駅発→西山間→東山駅→上庄→平群駅</li> <li>・第3便：平群駅→西山間→東山駅→上庄→ビッグエクストラ平群店→平群駅</li> <li>・第4便：平群駅発→福貴畑集落センター折り返し</li> <li>・第5便：平群駅発→福貴畑集落センター折り返し</li> <li>・第6便：平群駅→ビッグエクストラ平群店→上庄→東山駅→西山間→平群駅</li> <li>・第7便：通学用現行どおり</li> <li>・第8便：第7便の折り返し運行</li> <li>・第9便：通学用現行どおり</li> <li>・第10便：平群駅発→西山間→東山駅まで延伸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1便：榎原通学用現行どおり</li> <li>・第2便：平群駅発→初香台→春日丘→榎井交差点→ネオポリス→東山駅(近大病院乗継)→上庄→平群駅</li> <li>・第3便：平群駅発→初香台→春日丘→榎井交差点→ネオポリス→老人福祉センター→ビッグエクストラ平群店→東山駅</li> <li>・第4便：第3便の逆廻り</li> <li>・第5便：第3便と同じルート</li> <li>・第6便：第2便の逆周りルート：老人福祉センターからの帰り、榎原通学用</li> <li>・第7便：第2便と同じルート：榎原通学用</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・便数1便減（東山駅から上庄地区経由で平群駅まで延伸した関係）</li> <li>・最終便が30分程度遅くなり、経費負担が増加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初香台・春日丘・ネオポリス地区の便数が11便から3便に減少する。</li> <li>・上庄地区の便数が4便から3便に減少する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行の便数を確保。</li> <li>・第10便で西山間地域から東山駅行きを確保。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初香台・春日丘・ネオポリス地区の便数が11便から6便に減少する。</li> </ul>
総合評価	<p>・改正ダイヤ①案は現行停留所を全て通るが、南北循環の南地区の減便（11便から3便へ）が多く、町中心部の施設との時間調整が困難である。</p> <p>・「ゆめさとこども園」及び「かんぼの宿大和平群」の利用が無くなるが両施設へのコミバス利用者が少ないことから、南北循環の南地区の減便数（11便から6便へ）が少なく、町中心部の施設（しょう小学校、かしのき荘）との時間調整が図れた改正ダイヤ②案が望ましいと判断した。</p>			

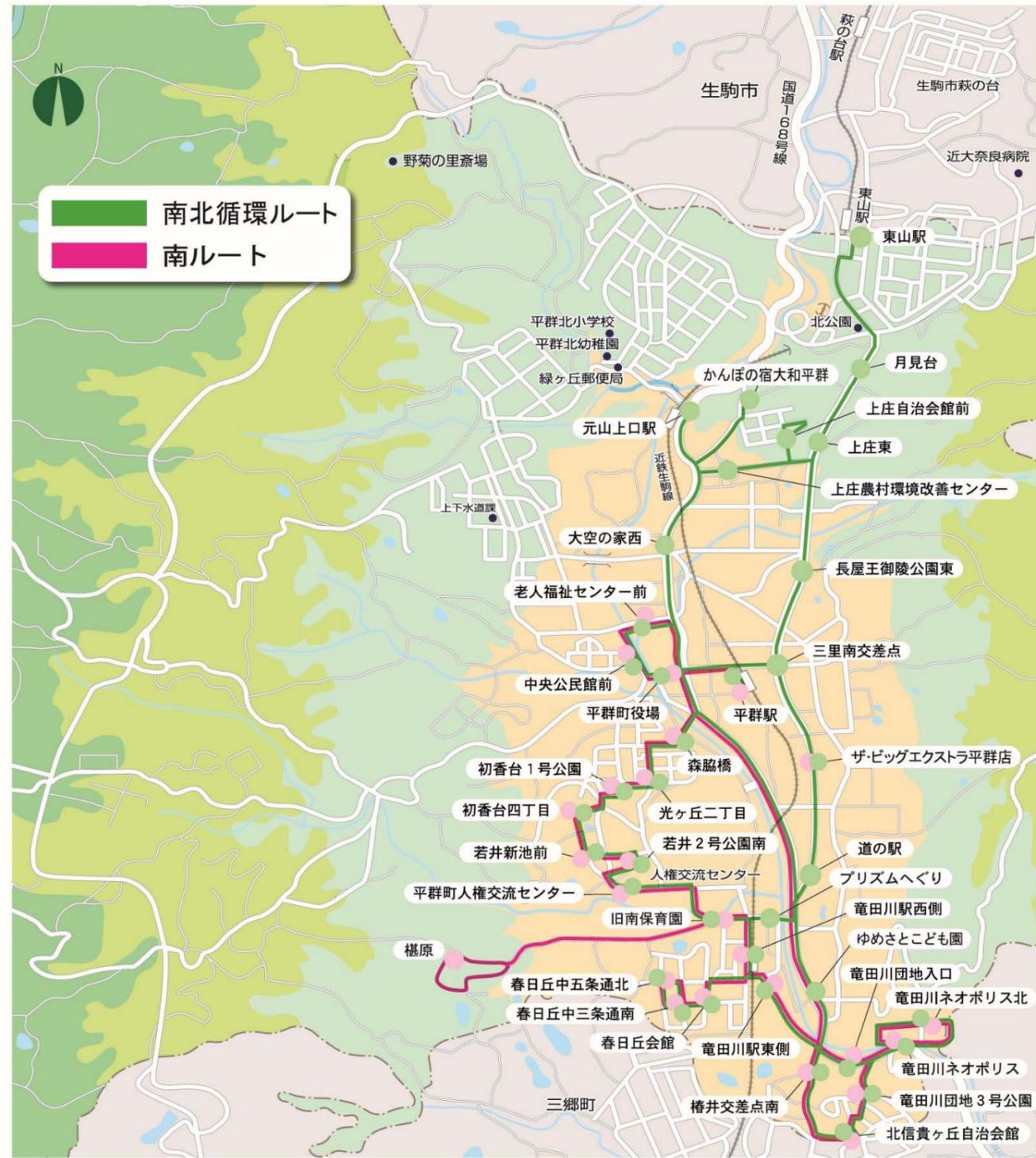
(5) 現行ルート・ダイヤ

1) 西山間ルート



便	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	第7便	第8便	第9便	第10便
運行車両	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間
東山駅			9:30				14:10			
くまがし橋西			9:32				14:12			
緑ヶ丘大谷公園北			9:34				14:14			
鳴川			9:39				14:19			
櫛原			9:44				14:24			
福貴畑集落センター北			9:47				14:27			
福貴畑集落センター	7:50	—		11:28	—					
福貴畑大石橋下	7:51	9:48		11:29	14:28					
久安寺北垣内入口	7:53	9:50		11:31	14:30					
久安寺久保入口	7:54	9:51		11:32	14:31					
信貴畑集落センター	7:57	9:54		11:35	14:34					
信貴畑待合所	7:58	9:55		11:36	14:35					
旧西小学校	8:00	9:57		11:38	14:37					
総合スポーツセンター	8:01	9:58		11:39	14:38					
大津門池	8:02	9:59		11:40	14:39					
中央公民館前	8:03	10:00		11:41	14:40					
福貴団地	8:04	10:01		11:42	14:41					
平群中学校	8:05	10:02		11:43	14:42					
老人福祉センター前	8:07	10:04		11:45	14:44					
平群駅	8:11	10:08		11:49	14:48					
道の駅			10:13							
ザ・ビッグエクストラ平群店			10:15							
平群駅			10:22							
平群駅					12:10					
道の駅					12:15					
ザ・ビッグエクストラ平群店					12:17					
平群駅	8:30	11:00	12:24	15:12	16:00	17:15				
老人福祉センター前	8:33	11:03	12:27	15:15	16:03	17:18				
はなさとこども園	8:33	11:03	12:27	15:15	16:03	17:18				
平群中学校	8:35	11:05	12:29	15:17	16:05	17:20				
福貴団地	8:36	11:06	12:30	15:18	16:06	17:21				
中央公民館前	8:37	11:07	12:31	15:19	16:07	17:22				
大津門池	8:38	11:08	12:32	15:20	16:08	17:23				
総合スポーツセンター	8:39	11:09	12:33	15:21	16:09	17:24				
旧西小学校	8:40	11:10	12:34	15:22	16:10	17:25				
信貴畑待合所	8:42	11:12	12:36	15:24	16:12	17:27				
信貴畑集落センター	8:43	11:13	12:37	15:25	16:13	17:28				
久安寺久保入口	8:46	11:16	12:40	15:28	16:16	17:31				
久安寺北垣内入口	8:47	11:17	12:41	15:29	16:17	17:32				
福貴畑大石橋下	8:49	11:19	12:43	15:31	16:19	17:34				
福貴畑集落センター	—	11:21	—	15:33	16:21	17:36				
福貴畑集落センター北	8:50			12:44						
櫛原	8:53			12:47						
鳴川	8:58			12:52						
緑ヶ丘大谷公園北	9:03			12:57						
くまがし橋西	9:05			12:59						
東山駅	9:08			13:02						

2) 南北循環ルート・南ルート

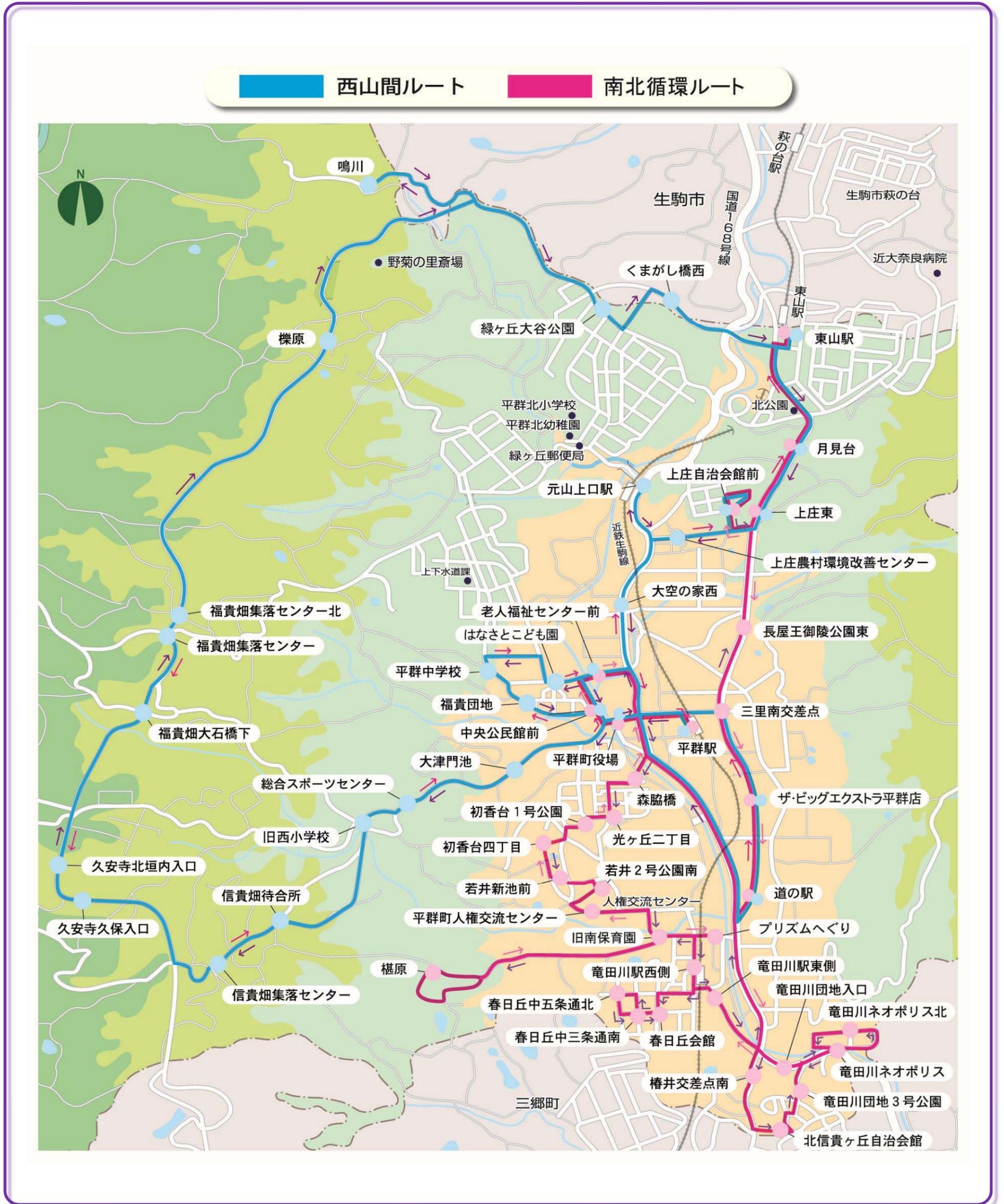


便	第1便		第2便		第3便		第4便		第5便		第6便		第7便		第8便	
	運行車両	南北循環	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南
平群 駅	9:25			11:55			14:00			16:20						
平群町役場	9:27			11:57			14:02			16:22						
中央公民館前	9:27			11:57			14:02			16:22						
老人福祉センター前	9:28			11:58			14:03			16:23						
森脇橋	9:31			12:01			14:06			16:26						
光ヶ丘二丁目	9:32			12:02			14:07			16:27						
初香台1号公園	9:33			12:03			14:08			16:28						
初香台四丁目	9:34			12:04			14:09			16:29						
若井新池前	9:35			12:05			14:10			16:30						
若井2号公園南	9:36			12:06			14:11			16:31						
平群町人権交流センター	9:37			12:07			14:12			16:32						
旧南保育園	9:39			12:09			14:14			16:34						
榑原																
電田川駅西側	9:40			12:10			14:15			16:35						
春日丘会館	9:41			12:11			14:16			16:36						
春日丘中三条通南	9:42			12:12			14:17			16:37						
春日丘中五条通北	9:43			12:13			14:18			16:38						
春日丘会館	9:45			12:15			14:20			16:40						
電田川駅東側	9:46			12:16			14:21			16:41						
榑井交差点南	9:48			12:18			14:23			16:43						
北信貴ヶ丘自治会館	9:49			12:19			14:24			16:44						
電田川団地3号公園	9:51			12:21			14:26			16:46						
電田川ネオポリス	9:53			12:23			14:28			16:48						
電田川ネオポリス北	9:54			12:24			14:29			16:49						
電田川団地入口	9:57			12:27			14:32			16:52						
平群町役場	10:04			12:34			14:39			16:59						
中央公民館前	10:04			12:34			14:39			16:59						
老人福祉センター前	10:05			12:35			14:40			17:00						
平群 駅	10:12			12:42			14:47			17:07						
平群 駅			10:20			13:00				15:15						
ザ・ビッグエクストラ平群店						13:06										
榑井交差点南				10:28			13:12			15:23						
北信貴ヶ丘自治会館				10:29			13:13			15:24						
電田川団地3号公園				10:31			13:15			15:26						
電田川ネオポリス				10:33			13:17			15:28						
電田川ネオポリス北				10:34			13:18			15:29						
電田川団地入口				10:36			13:20			15:31						
電田川駅東側				10:39			13:23			15:34						
春日丘会館				10:40			13:24			15:35						
春日丘中三条通南				10:41			13:25			15:36						
春日丘中五条通北				10:42			13:26			15:37						
春日丘会館				10:44			13:28			15:39						
電田川駅西側				10:45			13:29			15:40						
旧南保育園				10:46			13:30			15:41						
榑原	7:45									15:44						
旧南保育園	7:50									15:49						
平群町人権交流センター	7:52			10:48			13:32			15:51						
若井2号公園南	7:53			10:49			13:33			15:52						
若井新池前	7:54			10:50			13:34			15:53						
初香台四丁目	7:55			10:51			13:35			15:54						
初香台1号公園	7:56			10:52			13:36			15:55						
光ヶ丘二丁目	7:56			10:52			13:36			15:55						
森脇橋	7:58			10:54			13:38			15:57						
平群町役場	8:00			10:56			13:40			15:59						
中央公民館前	8:00			10:56			13:40			15:59						
老人福祉センター前	8:01			10:57			13:41			16:00						
平群 駅	8:06			11:04			13:48			16:07						

便	第2便		第3便		第4便		第5便		第7便	
	運行車両	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環
平群 駅	8:15			11:00			13:15			
平群町役場	—			11:02			13:17			
中央公民館前	—			11:02			13:17			
老人福祉センター前	—			11:03			13:18			
森脇橋	8:18			11:06			13:21			
光ヶ丘二丁目	8:19			11:07			13:22			
初香台1号公園	8:20			11:08			13:23			
初香台四丁目	8:21			11:09			13:24			
若井新池前	8:22			11:10			13:25			
若井2号公園南	8:23			11:11			13:26			
平群町人権交流センター	8:24			11:12			13:27			
旧南保育園	8:26			11:14			13:29			
プリズムへぐり	—			11:16			13:31			
竜田川駅西側	8:27			11:18			13:33			
春日丘会館	8:28			11:19			13:34			
春日丘中三条通南	8:29			11:20			13:35			
春日丘中五条通北	8:30			11:21			13:36			
春日丘会館	8:32			11:23			13:38			
竜田川駅東側	8:33			11:24			13:39			
榑井交差点南	8:35			11:26			13:41			
北信貴ヶ丘自治会館	8:36			11:27			13:42			
電田川団地3号公園	8:38			11:29			13:44			
電田川ネオポリス	8:40			11:31			13:46			
電田川ネオポリス北	8:41			11:33			13:48			
電田川団地入口	8:44			11:36			13:51			
ザ・ビッグエクストラ平群店	8:49			11:41						
道の駅	—			11:44			13:55			
三里南交差点	—			11:46			13:57			
長屋王御陵公園東	—			11:47			13:58			
月見台	—			11:50			14:01			
東山 駅	—			11:53			14:06			
月見台 東	—			11:55						
上庄自治会館前	—			11:56						
上庄農村環境改善センター	—			11:58						
元山上口 駅	—			12:00						
大空の家西	—			12:02						
老人福祉センター前	—			12:04						
中央公民館前	—			12:06						
平群 駅	—			12:07						
平群 駅	—			12:08						
平群 駅	—			12:13						
平群町役場	8:56						15:50			
中央公民館前	8:58						15:52			
老人福祉センター前	8:58						15:52			
大空の家西	9:01						15:53			
ザ・ビッグエクストラ平群店	—						15:59			
道の駅	—						16:02			
三里南交差点	—						16:04			
長屋王御陵公園東	—						16:05			
上庄農村環境改善センター	9:03									
上庄自治会館前	9:05						16:08			
月見台 東	9:08						16:11			
東山 駅	9:13			9:32			16:14			
月見台 東	—			9:34			16:16			
上庄	—			9:35			16:17			
上庄自治会館前	—			9:37						
上庄農村環境改善センター	—			9:39						
かんぼの宿大和平群	—			9:42			16:19			
長屋王御陵公園東	—			9:47			16:20			
三里南交差点	—			9:48			16:20			
道の駅	—			9:50			16:22			
ザ・ビッグエクストラ平群店	—			9:53			16:25			
榑井交差点南	10:00						16:32			
北信貴ヶ丘自治会館	10:01						16:33			
電田川団地3号公園	10:03						16:35			
電田川ネオポリス	10:05						16:37			
電田川ネオポリス北	10:06						16:38			
電田川団地入口	10:09						16:41			
竜田川駅東側	10:12						16:44			
春日丘会館	10:13						16:45			
春日丘中三条通南	10:14						16:46			
春日丘中五条通北	10:15						16:47			
春日丘会館	10:17						16:49			
竜田川駅西側	10:18						16:50			
プリズムへぐり	10:20						16:52			
旧南保育園	10:22						16:54			
平群町人権交流センター	10:24						16:56			
若井2号公園南	10:25						16:57			
若井新池前	10:26						16:58			
初香台四丁目	10:27						16:59			
初香台1号公園	10:28						17:00			
光ヶ丘二丁目	10:28						17:00			
森脇橋	10:30</									

(6) 改正ルート・ダイヤ案 (2案)

1) 改正ルート案



2) 改正ダイヤ案 (西山間ルート)

	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	第7便	第8便	第9便	第10便
	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間	西山間
平 群 駅			9:50							
平 群 町 役 場			9:52							
中 央 公 民 館			9:52							
老 人 福 祉 セ ン タ ー 前			9:53							
大 空 の 家 西			9:55							
元 山 上 口 駅			9:57							
上 庄 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー			9:59							
上 庄 自 治 会 館 前			10:01							
上 庄 東			—							
月 見 台			10:04							
東 山 駅			10:07							
く ま が し 橋 西			10:09							
緑ヶ丘大谷公園北			10:11							
鳴 川			10:16							
櫛 原			10:21							
福貴畑集落センター北			10:24							
福貴畑集落センター	7:50		—		11:50			15:35		
福貴畑大石橋下	7:51		10:25		11:51			15:36		
久安寺北垣内入口	7:53		10:27		11:53			15:38		
久安寺久保入口	7:54		10:28		11:54			15:39		
信貴畑集落センター	7:57		10:31		11:57			15:42		
信貴畑待合所	7:58		10:32		11:58			15:43		
旧 西 小 学 校	8:00		10:34		12:00			15:45		
総合スポーツセンター	8:01		10:35		12:01			15:46		
大 津 門 池	8:02		10:36		12:02			15:47		
中 央 公 民 館 前	8:03		10:37		12:03			15:48		
福 貴 団 地	8:04		10:38		12:04			15:49		
平 群 中 学 校	8:05		10:39		12:05			15:50		
は な さ と こ ど も 園	8:07		10:41		12:07			15:52		
老 人 福 祉 セ ン タ ー 前	8:07		10:41		12:07			15:52		
平 群 駅	8:11		10:45		12:11	12:20		15:56		
道 の 駅	—		10:50		—	12:25				
ザ・ビッグエクストラ店	—		10:52		—	12:27				
道 の 駅	—		—		—	—				
平 群 駅	—	8:30	10:59	11:15	—	12:34	15:12		16:00	17:10
老 人 福 祉 セ ン タ ー 前		8:33		11:18		12:37	15:15		16:03	17:13
は な さ と こ ど も 園		8:33		11:18		12:37	15:15		16:03	17:13
平 群 中 学 校		8:35		11:20		12:39	15:17		16:05	17:15
福 貴 団 地		8:36		11:21		12:40	15:18		16:06	17:16
中 央 公 民 館 前		8:37		11:22		12:41	15:19		16:07	17:17
大 津 門 池		8:38		11:23		12:42	15:20		16:08	17:18
総合スポーツセンター		8:39		11:24		12:43	15:21		16:09	17:19
旧 西 小 学 校		8:40		11:25		12:44	15:22		16:10	17:20
信 貴 畑 待 合 所		8:42		11:27		12:46	15:24		16:12	17:22
信 貴 畑 集 落 セ ン タ ー		8:43		11:28		12:47	15:25		16:13	17:23
久 安 寺 久 保 入 口		8:46		11:31		12:50	15:28		16:16	17:26
久 安 寺 北 垣 内 入 口		8:47		11:32		12:51	15:29		16:17	17:27
福 貴 畑 大 石 橋 下		8:49		11:34		12:53	15:31		16:19	17:29
福 貴 畑 集 落 セ ン タ ー		—		11:36		—	15:33		16:21	17:31
福 貴 畑 集 落 セ ン タ ー 北		8:50		—		12:54	—		16:22	—
櫛 原		8:53		—		12:57	—		16:25	—
鳴 川		8:58		—		13:02	—		16:30	—
緑ヶ丘大谷公園北		9:03		—		13:07	—		16:35	—
く ま が し 橋 西		9:05		—		13:09	—		16:37	—
東 山 駅		9:08		—		13:12	—		16:40	—
月 見 台		9:10				13:14				
上 庄 東		9:11				13:15				
上 庄 自 治 会 館 前		9:13				13:17				
上 庄 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー		9:15				13:19				
元 山 上 口 駅		9:17				13:21				
大 空 の 家 西		9:19				13:23				
老 人 福 祉 セ ン タ ー 前		9:21				13:25				
中 央 公 民 館		9:22				13:26				
平 群 町 役 場		9:23				13:27				
平 群 駅		9:28				13:32				
便別運行時間	0:21	0:58	1:09	0:21	0:21	1:12	0:21	0:21	0:40	0:21
運行時間合計	6:05									

3) 改正ダイヤ案 (南北循環ルート)

	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	第7便
	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環	南北循環
平 群 駅						15:08	
平 群 町 役 場 前						15:10	
中 央 公 民 館						15:10	
老 人 福 祉 セ ン タ ー 前						15:11	
上 庄 自 治 会 館 前						—	
月 見 台						—	
東 山 駅				11:20		—	
月 見 台				11:22		—	
上 庄 東				11:23		—	
上 庄 自 治 会 館 前				—		—	
長 屋 王 御 陵 公 園 東				11:26		—	
三 里 南 交 差 点				11:26		—	
道 の 駅				11:28		—	
ザ ・ ビ ッ グ エ ク ス ト ラ 店				11:31		15:17	
平 群 町 役 場				11:38		—	
中 央 公 民 館 前				11:38		—	
老 人 福 祉 セ ン タ ー 前				11:39		—	
平 群 駅				11:43		—	
榑 井 交 差 点 南				11:51		15:24	
北 備 貴 ヶ 丘 自 治 会 館				11:52		15:25	
電 田 川 団 地 3 号 公 園				11:54		15:27	
電 田 川 ネ オ ポ リ ス				11:56		15:29	
電 田 川 ネ オ ポ リ ス 北				11:57		15:30	
電 田 川 団 地 入 口				12:00		15:33	
電 田 川 駅 東 側				12:03		15:34	
春 日 丘 会 館				12:04		15:37	
春 日 丘 中 三 条 通 南				12:05		15:38	
春 日 丘 中 五 条 通 北				12:06		15:39	
春 日 丘 会 館				12:08		15:41	
電 田 川 駅 西 側				12:09		15:42	
ブ リ ズ ム ヘ ぐ リ				—		15:44	
旧 南 保 育 園				—		15:46	
榑 原	7:45			—		15:49	
旧 南 保 育 園	7:50			12:11		15:54	
平 群 町 人 権 交 流 セ ン タ ー	7:52			12:13		15:56	
若 井 2 号 公 園 南	7:53			12:14		15:57	
若 井 新 池 前	7:54			12:15		15:58	
初 音 台 四 丁 目	7:55			12:16		15:59	
初 音 台 1 号 公 園	7:56			12:17		16:00	
光 ヶ 丘 二 丁 目	7:56			12:17		16:00	
森 脇 橋	7:58			12:19		16:02	
平 群 町 役 場	8:00			12:21		16:04	
中 央 公 民 館	8:00			12:22		16:05	
老 人 福 祉 セ ン タ ー	8:01			12:23		16:06	
平 群 駅	8:06	8:15	9:43	12:30	12:38	16:13	16:20
平 群 町 役 場		8:17	9:45		12:40		16:22
中 央 公 民 館		8:17	9:45		12:40		16:22
老 人 福 祉 セ ン タ ー		8:18	9:46		12:41		16:23
森 脇 橋		8:21	9:49		12:44		16:26
光 ヶ 丘 二 丁 目		8:22	9:50		12:45		16:27
初 音 台 1 号 公 園		8:23	9:51		12:46		16:28
初 音 台 四 丁 目		8:24	9:52		12:47		16:29
若 井 新 池 前		8:25	9:53		12:48		16:30
若 井 2 号 公 園 南		8:26	9:54		12:49		16:31
平 群 町 人 権 交 流 セ ン タ ー		8:27	9:55		12:50		16:32
旧 南 保 育 園		8:29	9:57		12:52		16:34
榑 原		—	—		—		16:37
旧 南 保 育 園		—	—		—		16:42
ブ リ ズ ム ヘ ぐ リ		8:31	—		—		—
電 田 川 駅 西 側		8:33	9:58		12:53		16:43
春 日 丘 会 館		8:34	9:59		12:54		16:44
春 日 丘 中 三 条 通 南		8:35	10:00		12:55		16:45
春 日 丘 中 五 条 通 北		8:36	10:01		12:56		16:46
春 日 丘 会 館		8:38	10:03		12:58		16:48
電 田 川 駅 東 側		8:39	10:04		12:59		16:49
榑 井 交 差 点 南		8:41	10:06		13:01		16:51
北 備 貴 ヶ 丘 自 治 会 館		8:42	10:07		13:02		16:52
電 田 川 団 地 3 号 公 園		8:44	10:09		13:04		16:54
電 田 川 ネ オ ポ リ ス		8:46	10:11		13:06		16:56
電 田 川 ネ オ ポ リ ス 北		8:47	10:12		13:07		16:57
電 田 川 団 地 入 口		8:50	10:15		13:10		17:00
平 群 町 役 場		—	10:27		13:22		—
中 央 公 民 館 前		—	10:27		13:22		—
老 人 福 祉 セ ン タ ー		—	10:28		13:23		—
平 群 駅		—	10:33		13:28		—
ザ ・ ビ ッ グ エ ク ス ト ラ 店		—	10:40		13:35		17:05
道 の 駅		—	10:43		13:38		17:08
三 里 南 交 差 点		8:56	10:45		13:40		17:10
長 屋 王 御 陵 公 園 東		8:57	10:46		13:41		17:11
上 庄 自 治 会 館 前		9:00	10:49		13:44		17:14
月 見 台		9:03	10:52		13:47		17:16
東 山 駅		9:06	10:55		13:50		17:19
月 見 台		—	—		—		—
老 人 福 祉 セ ン タ ー 前		9:17	—		—		—
中 央 公 民 館		9:18	—		—		—
平 群 町 役 場 前		9:19	—		—		—
平 群 駅		9:23	—		—		—
便別運行時間	0:21	1:08	1:12	1:10	1:12	1:05	0:59
運行時間合計				7:07			

## 平成29年度 第3回平群町地域公共交通会議 議事録

日 時：平成29年11月30日

場 所：商工会館 2階会議室

### 1 開会

会 長：皆さん、こんにちは。先月に引き続きまして、第3回の平群町地域公共交通会議の開催をお願いしましたところ、委員の皆さん、大変にお忙しい中をお集まりいただきましてまことにありがとうございます。本日は、議題になっておりますコミュニティバスの2ルート案を提示させていただいております。このことにつきまして慎重なご協議をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

### 2 前回の議事概要の確認

○事務局より「資料-1」の説明

議 長：ただいま前回の議事内容の概略について説明していただきました。いろいろ貴重なご意見も賜りまして、かなり時間を割いたところでございますが、これについて、発言の内容とニュアンスが変わっているといったことがあれば出していただきたいと思ひます。この件について、特段ございませんか。

それでは、前回の議事概要についてはこれでまとまっているということでご了解願ひたいと思ひます。

### 3 コミュニティバスのH29年9月末利用実績報告

### 4 ゆめさとこども園のH29年9月末利用状況報告

### 5 新設停留所の利用状況（H29年4～9月期）報告

○事務局より「資料-2」「資料-3」「資料-4」の説明

議 長：ただいま今年度の9月までの利用状況ということで説明がございました。いまの報告の中にもありましたように、若干減少気味ということですが、これも論議いただいたら結構かと思ひます。それと、開園以来のゆめさとこども園での利用状況と、新設した停留所のイオンビレッジ、かんぼの宿大和平群の利用実績についても報告をいただきました。これについていろいろご意見、ご質問があるかと思ひますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

P T A：連合P T Aの顧問をしております宮本と申します。きょうは会長の代理で出席させていただいております。何点かあるのですが、ゆめさとこども園の利用状況は報告があったとおりに思ひます。私がゆめさとの会長や役員から伺っているのは、幼稚園からゆめさとこども園にかわるときに位置が随分、南のほうになったということもありまして、あのときはその移動手段の確保をどうするのかということが大きな焦点だったと思ひます。そんな中でコミバス利用の話が出てきたという経緯があります。ですから、そこのところをどう考えるのかと

という問題があるかと思えます。すなわち、幼稚園をこども園にする、保育園2園と幼稚園1園をこども園2園に統廃合するという流れの中でコミバス利用という話が出てきたということがありますので、その点をどう考えるのかということが一つあると思えます。

もう一つは、コミバスが使えるからという理由でゆめさとこども園を選んだ方もいらっしゃると思いますので、そういう常に使っている方は、バス停がなくなるとプリズムから歩くかどうかという変更を余儀なくされると思うのですが、そういう方に対していねいに説明をしてきちんと納得いただけているのか、この点もあわせてお聞きしたいと思えます。

議長 : ゆめさとこども園設置のときのいろいろな議論の中で、「コミバスで」ということがあったことも事実ですが、それについてどう認識しているのかということですか。それから、バス停の廃止云々ということですが、これは一番最後の改正案で出てきますので、そのときにまたじっくり議論していただいたらありがたいと思えます。

ですから、コミバスを入れて利用実態はこういう状態であるということですが、それをどう考えるのか。とりあえずそういうことでよろしいでしょうか。

P T A : はい。

事務局 : ゆめさとこども園の停留所につきましては、平成27年4月から設置させていただいております。ご指摘いただいたように、当初はコミュニティバスで園の方へ通園できるようなダイヤを提案しておりました。1日6便の提案をしておりまして、南部地域及び北部地域からの移動を容易にするようなダイヤを組ませていただきました。確かにこの表にも出ておりますように、実際は平成27年度、28年度と、1日1組程度の利用が2年間続いてまいりました。28年度の夏にはP T Aの役員様方と意見交換を始めてまいりました。子供さんがバスに酔ってしまうとか、時間がかかるので保護者として利用できないという意見が多数ございました。

そういう意見を踏まえて、ゆめさとこども園のほうで保護者アンケートをとっていただきました。全世帯対象に、どういうふうになればもう少し乗りやすい内容になるのか、どういう要望があるのかということをお聞きしました。その結果、いまの29年4月改正のダイヤでは、東山駅からの直行便を手当てさせていただきました。南部地域につきましては距離が近いということで要望がございませんでしたので、北部地域の10組の方からの「利用してみたい」というご意見をもとに、いまのダイヤを提案したわけでございます。

しかしながら、結果は1組程度の方のご利用ということでございます。この件につきまして、先日、いまの役員の方々とお話をさせていただきまして、コミュニティバスで園に通うのは少し難しい点があるというご意見を賜っております。保護者の方々が遠距離をバスに乗って行ってバスで帰るのが非常に難しいということでした。それで、この件とは少し離れますが、駐車場の狭さであるとか、諸々の提案をいただきまして、コミュニティバスにつきましては来年度からは停留所を廃止するという点について、基本的に合意はいただいております。

また、先ほどございましたように、実際に乗っている方がおられまして、直接話もさせていただきました。できる範囲の通園方法でやっていただけるということでご了解いただいているところでございます。確かに1組でもいらっしゃれば、ていねいに説明するのが本意と

思っておりますので、このダイヤ提案につきましては、PTAへの説明、個人様への説明等を行いましてご了解いただいた結果ということで、ご理解いただきたいと思っております。

PTA : ありがとうございます。ていねいに対応していただいているということがよくわかった次第です。

今回、ゆめさとこども園の事例を切り口に質問しましたが、全体として、これは後の話になるかもしれませんが、不便を感じて乗る人が減ると、どんどん縮小に向かっていく、そうすると本当に困っている人がますます困ることになっていくというのがコミュニティバスの事業の一つの側面ではないかと思うのです。ですから、公共交通、特にコミュニティバスなどは動く福祉施設というようなとらえ方で、しっかりとそういう人をサポートするという考えに立って、当然、一定の財政が伴うものですから、利用拡大、そして充実という方向に向かっていけば、「便利そうだから乗ってみよう」ということになっていくものだと思います。これを機にどんどん縮小されていって、最終的には廃止ということになりはしないかと心配をしておりますので、そのことを申し上げておきたいと思っております。

長寿会 : コミュニティバスの利用のためにいろいろな策をされているのはよくわかるのですが、長い年月から見て、利用できる人員の限界がすでに数字であらわれているのではないかという気がします。特に中央循環ルートは目標値の半分に満たない数字でずっと来ています。ですから、いろいろな施策で乗客を増やしていくというときに、具体的に増えるような要因についてどのように調査、研究されているのでしょうか。そのへんを教えてくださいたいと思っております。ただ、増えるだろうからということで向こうへいったり何かするという形でやっても、長い数字の動きから見て限界があるような気がします。画期的な方法があって利用も伸びて増えるはずだということがあれば、それをぜひ聞かせていただきたいと思っております。

議長 : この件については前回も、その前も、県や警察のほうからいろいろなご提案がありましたが、そのへんも踏まえて、事務局、いまの件についてお願いします。

事務局 : 前回、前々回と、そういうご意見を賜っております。町としましてアンケートを実施いたしまして、結果はご報告させていただいたと思っております。個別にはいろいろな意見を賜りましてダイヤ改正に反映してきたつもりでございますが、平成22年の夏以降、大きなアンケートは実施しておりませんでした。そのアンケートをもとに今回のダイヤの提案となっております。増やすための努力といたしましては、イベントを開催したり、年2回でございますが、無料乗車日を設定したりということで、乗っていただける方も少しずつふえてきておりますが、現状はかなり厳しい数字でございます。一定の努力はしておりますが、なかなか実現できていない状況でございます。答えになっていないかもしれませんが、アンケートの結果を用いまして、後ほどまたお答えさせていただきたいと思っております。

長寿会 : コミュニティバスの認知度というのは、平均で97%か98%いつているわけでしょう？それでも利用人数が増えてこない。もちろん、利用者増というのは利用人数と利用回数によって出てくると思いますが、利用人数が増えるということはこれからはあり得ないと思います。だから、ニーズをどういうふうに察知するか、利用回数が増えるか増えないかというところがポイントで、答えが出るのではないかと思います。去年もおとしもいろいろ改正されましたが、利用した人数は減っているという事実がありますので、なかなか難しい問題だと思います。私もどうしたらいいのかよくわからないのですが、何か画期的な利用回数を

増やすような方法をお考えになっているということはよくわかります。

ただ、イベントとかそういうことにあわせていろいろなことをするということがコミュニティバスの利用の底上げになるのかなど。努力としてはよくわかるのですが、それでどれくらい効果が上がってくるのかということが読めないのも何とも言えないのですけれども、「こういうことをやれば、こうなる」という具体的なデータを示していただければ、それに達しなければ失敗だったということになりますし、こうやれば成功するというのであれば、そこにスポットを当てていけばいいということになるのではないと思います。「こういうことをやって利用人数をこれくらいふやしていきたい」「利用回数をこれくらいふやしたい」というめどをある程度、立てていかないと、なかなか難しいように思うのです。お答えは結構です。私もわかりません。お願いでございます。

議長：ありがとうございます。委員がおっしゃることは十分わかっているところですが、なかなか「これ」というヒットがないので難しいところです。ただ、先ほど事務局から説明がございましたように、イベント等でというのは一過性の話です。

話がそれますが、きょうも始まる前に近鉄さんと、このごろ輸送人員が伸び悩んでいて、どこの電鉄会社も悩んでいるという話をしておりました。仮に近鉄奈良線の西大寺で何か催しがあると、その日はたくさん利用があるけれども、明るくなる日からは減るということになりますので、やはり日常的に伸ばして輸送していくということが利益につながっていくと思います。

もっと底上げしていく何らかのことは見出さなければいけないということですが、実際にはなかなか難しいところで、ここ2、3年、ダイヤ改正で乗り切ろうとしたところ、特に29年度についてはプラスどころかずっとマイナスという厳しい結果が出ております。それについてはルートが悪いとか、ダイヤ編成が悪いとか、いろいろご批判もいただいているようですが、そのへんについてももう少しいろいろと思案していただいて、いいものを出していただきたいと思います。私のほうからもそういうことについてももう少し考えてアイデアを出していただけるようお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。

それと、利用実態等で厳しいご意見がありましたが、新設停留所についても若干、利用はあるけれども、予想していた数字よりも下回っていると。そういう認識ぐらいでよろしいでしょうか。事務局、どうでしょうか。

事務局：新設の停留所につきましては、このとおり調査表がございます。ザ・ビッグエクストラ平群店につきましては、たくさんの方にご利用いただいております、安定的に利用が見込まれるところでございますが、かんぽの宿大和平群につきましては、当初の予想よりも少ないと。かんぽの宿の支配人と、最低1日3人ぐらいという話もさせていただいて入れた経緯がございますが、こういう結果になっております。ゆめさとこども園につきましては、先ほど説明しましたとおり、大きな変化は認められないということでございます。

議長：29年度、今年度の前半期の分について利用報告がございました。ほかに何かご意見、ご質問はございませんか。ないようでしたら、この分については終わりたいと思います。先ほど各委員からご指摘があったように、利用拡大に向けてさらなるいろいろなアイデアを考えていただくようお願いしたいと思います。

## 6 アンケート調査結果報告

### ○事務局より「資料－5」の説明

議長 : 利用者の方とまだ利用されていない方に対するアンケートということで、ただいまいろいろな項目にわたって集計されたその結果報告がございました。この結果を見ていろいろ感じられるところもあると思いますが、どんなご意見でも結構ですので、よろしくお願いします。先ほど事務局から説明がありましたが、県の方からでしたか、次のところまでもう少し調べてほしいという要望がありましたが、それも実施したということですね。

長寿会 : デマンド交通を望んでいる人たちの意見はどんなことが多かったのですか。ここに書いてあることをずっと見ても、どれぐらいの比率かということがよくわからないのです。平群町の高齢化率が急激に上がっているということと同時に、高齢者の年齢がさらに高齢化していくということも事実ですね。75歳から88歳ぐらいまでの、いわゆる出歩くことのできる年代の人がデマンドにしてほしいという要因はどこにあるのでしょうか。

と言いますのは、いままでの公共交通というのは停留所から停留所へ運ぶ、時間もこの時間からこの時間ということで、定時に決まった場所まで出てくれば運ぶというのが基本で、輸送の考え方だと思うのです。デマンドを望んでいる人たちは、停留所まで行けないからということなのか、動けなくなったから何とかならないかということなのか、そういう社会的な新しいニーズがそろそろ出てきているという感じがあるのかどうかを知りたいのです。

人間のエゴで、家まで来てくれたら楽だとか、公共交通の中でも福祉有償運送を使うと高いからもっと安い形で利用できないかとか、デマンドが欲しいという人たちから絞り出した要望がどんなところにあるのかということがある程度、読めれば教えてほしいと思います。年寄りがずうずうしくデマンドが欲しいというのは楽をしたいからという話であれば、話は別ではないかと思いました。もしそのあたりがわかるデータがあれば教えていただければと思います。

事務局 : かしのき荘で約1カ月、聞き取りをさせていただきました。デマンドをご希望の方は、近くに停留所がないとか、目的地まで早く行きたい、お金がかかってもいいからそういうものを導入してほしいという意見がございました。また、買い物が大変になってきて、いまは家族に送り迎えをしてもらっているけれども、バスは時間が合わなかったりするので、お金がかかってもいいからデマンドを望みますというご意見が、少数ではございますが、実際にございました。反対に、町全体のことを考えて、いまある公共交通をとにかく維持してほしいという意見もございまして、もっと積極的にコミュニティバスに乗るべきであるというご意見も頂戴しております。デマンドにつきましては特定の方が要望しておられまして、バス停まで遠い方とか、少し健康に自信のない方からのご意見が多くございました。

長寿会 : 停留所まで行けないから家まで来てもらう意見は当然で、100m、200m離れた停留所まで行けないという人には確かにそういうものを提供する必要がありますし、そういう時代が来ているのだと思います。ただ、年寄りのニーズが、定時、決まった時間に動くのではだめで、いますぐ、あるいは10分後とか、そういう極めて緊急性の高い移動のニーズがたくさんあれば、定時に動かすバスでは当然、対応できないということになるかと思いますが、私はデマンド交通はぜひ導入していただきたいと思っているのですが、デマンドタクシーやデマンド

バスを導入してほしいと言っている人の中には自分が楽をしたいと思っている人もいるのではないかと思います。だから、そのへんのところははっきり分けるべきだと思います。

ただ、全体として高齢者の比率が高くなり、さらにふえた高齢者がさらに高齢になり、歩けなくなる人がどんどんふえていくのは目に見えていると思うのです。私は自分の家のゴミを集積場まで運べない、そこまで歩けないという人も見えていますし、ゴミは結構、重いという人もいます。私は歩いてスツと持っていけると思っていたのですが、足の悪いお年寄りにしたら大変だということも聞いています。ですから、それは本当に平群町民が助けてあげないといけない移動ニーズなのかということをしかり調べた上で体制を変えていってほしいと思っています。内心は早くやってほしいと思うのですが、それをきちんとやらないと、無理して移動時間をカットしたら財政破綻を来しますし、そうすると元の本阿弥です。

勝手なことを申し上げましたけれども、要するにデマンドを求める人の意見が、本当にみんなでも助けてあげないといけないようなニーズにまで育っているのか、それぐらいの数、量になっているのかということがデマンドに踏み切る一つの大きな要因になるかと思いますが、それがつかめていないと思います。デマンドを採算のとれる移動手段にするというのは、業界がやるべき問題ではないと思うのです。ボランティアがただでやらないとできないようなこともたくさん出てくると思います。それが本当にどのへんにあるのかということが知りたいと思っています。今後、こういうことを調べていく段階で、そういうことがはっきりつかめるようなデータ収集をしていただければありがたいと思いますので、よろしく願いします。

運輸支局：先ほどのお話の流れですが、51ページにありますように、前回の協議会でお話があったデマンドについて要望される方がたくさんいらっしゃるということで、先ほど事務局のほうから、「行きたい時間に行きたいところに真っすぐ行けるから」という意見があるとおっしゃっていたと思います。ご要望されている方は、デマンドタクシーをタクシーとして利用することを想定されているのか、それとも、前回、私のほうからご説明させていただいたように、乗り合いの小型交通のことを指しているのか、そのあたりを見極める必要があるのではないかと思います。タクシーにも役割があると思います。ですから、タクシーを指しているのであれば、タクシーをより利用しやすいような施策を考えるべきであって、前回、タクシー協会さんが事例発表されたとおり、よその地域ではタクシーに乗りやすいように、ワンメーターチケットを交付するといったこともありました。そういった方法もとれるのではないかと思います。

それと、200m先のバス停までなかなか行けないという実情があらうかと思っています。「だから、デマンド」とおっしゃるのも一定程度、理解はできるのですが、いま言いましたようにタクシーとの違いであったり、国土交通省のほうでも高齢者の移動確保に関しての中間とりまとめを受けて、今年度、互助の範囲について明確なルールをつくるという話をさせていただいていますので、事務局のほうでもその動向をつかんでいただきたいですし、私のほうからも情報提供させていただきたいと思っています。

長寿会：私どもは健康な高齢者が健康でない高齢者を支援する、いわゆる高齢者同士の相互支援ということが絶対に必要だと思っていて、それが健康な高齢者の生きがいにもなるのではないかと思います。ところが、いろいろ聞いてみますと、それについてはいっぱい障害がある

のです。ですから、行政としてそのへんの結び目をほどこいていただけるようなバックアップ策をぜひ、しかも早急にお考えいただくと非常にありがたいと思っているのですが、いかがでしょうか。どれくらいの期間がかかるでしょうか。

運輸支局：助け合いについて、我々が危惧しているのは、助けてあげているときに交通事故を起こしてけがをさせたということで、それが一番問題ではないかと思えます。また、利用される方から一定程度の対価をとるとなりますと、これは運送事業ですから、利用される方も対価を支払うからには一定程度の安全とかサービスを求めてしまうということが現実としてあります。ですから、ガソリン代とか実費についてはどこまでが徴収できる範囲なのか、どこまでがいない範囲なのかということをおいま検討しているところです。皆さんにどういった事業をしていただくかという具体的な施策ではなくて、收受しても許認可がない範囲は何だろうかということをおいま、考えているところです。

それと、だんだん足腰が衰えて、動くのがしんどくて、ゴミも持てないという状態でも、要介護ではなく、要支援と要介護を行ったり来たりするような方をこのごろはたくさんお見受けします。そういった方の移動支援については、現状は公共交通でということをお願いしていますが、要介護になれば介護保険の関係で、介護の分野ということでテリトリーが分かれていますけれども、人間の年とか体は急に行ったり来たりとか、そういうことに対応できないと思えます。ですから、今後は、移動サービスのB型と呼ばれているのですが、総合事業のほうでそのあたりを検討するということになっていますので、こういった公共交通会議と福祉と、その真ん中をどうしていくかということをおいま本協議会でも一緒に話をしたらいいのではないかと思いますし、協議体と言われているほうでも、我々のほうから法的な解釈とかそういったこともぜひお伝えしたいというところです。

長寿会：どれくらいの期間がかかると見ておいたらいいでしょうか。

運輸支局：現状、有償の範囲かどうかということは今年度じゅうということで検討しています。私は奈良県の担当をさせていただいていますが、各都道府県の運輸支局のほうからも本省のほうに意見を提出していただいて、いまそれをとりまとめているところです。

長寿会：いまおっしゃった有償ということですが、それは利益というふうに考えるのですか。それとも、対価として。

運輸支局：我々はサービスに対する代価給付があれば、収益、儲かる儲からないを問わず有償性という判断をしています。

長寿会：ということは、利益を伴わない形で行うのであれば、少なくとも運営するための経費は必要になるわけですね。その経費は。

運輸支局：経費も会費として徴収するということになれば、それも有償ということで我々は判断しています。例えば移動サービスだけを行うような会を設立して、会費を徴収して、その会費から運営とか自動車の維持経費とか、乗務員の方の一定程度の賃金とか報酬を賄うのであれば、運送に対する対価ということで我々は判断していますから。

長寿会：要するに、不特定多数の人に対する運送という形で対価を受ければ、金額は問わないと。

運輸支局：そういうことです。不特定多数であっても、会員制であっても特定されていても、金額の大小を問わず、いただいたもので賄うということになれば、有償性と判断しています。

長寿会：そうすると、我々民間では善意でやった人がすべてリスクを負担するということができない

くなるのですね。

運輸支局：現状はそうなっていますので。

長寿会：ということは、「放っておけ」ということと一緒にではないですか。

運輸支局：いえ、そういうことではないです。

長寿会：どういうふうにされるのですか。

運輸支局：それをいま検討しているところということですから、いまこの場で私からお答えはできないと思います。

長寿会：すみません。私、公共交通の場でこんなことを言ったら怒られるかもしれませんが、やはり身につまされる需要がそろそろ出てきているのですね。助けてあげたいと思うのですが、自分の身内だったら、乗せて行って事故が起きたら自分の負担ですればいいのです。しかし、隣近所の人を乗せるのはお断りというのは、制度自体の存在価値も、大幅に地域の相互支援ということにはならない形になってきます。同じようなことを地区の自治会なども考えておられるのですね。私は長寿会連合会ですから、長寿会の中で元気な人は元気でない人を相互支援で助けていこうと。そのためにどんな考え方でどんな組織をつくっていかないとけないかという話をいろいろしているのですが、助けをもらいたい人は困っているのです。いま自分でできることの対価だけは払っておきたいと。そのほうが私は長続きすると思います。対価はとらずに貯金として預かって管理していくということは、口では言っても実際は成り立たないことだと思います。そのへんの問題は我々の組織では解決できませんので、ぜひそのへんのところをお助けいただきたい、ご助言いただきたいというのが本音でございます。

運輸支局：現状、こういったことを所管している道路運送法という法律がございまして、他人のために有償で自動車を使用して旅客運送をすれば旅客運送事業ということになっていますので、助け合いということもわかるのですが、一定程度、収受されたものでそういった運用をしていくということになると、運送事業を営んでいただく必要があるというのが現状の法律の解釈になっています。自家用車でやれば助け合いで、少しのお金で安くできるのではないかとということもあるのですが、助けてあげようという方がいなくなったら公共交通としてのバス、タクシーというものが存在し得なくなってしまうので、そういった安全の担保も含めて、他人の方からお金をいただいて運営していくためには、運送事業として営んでいただきたいというふうに考えております。それは法律ですので、今後、改廃もありますし、制度が新たに追加される場合もございますので、今後のことはまだまだわからないのですが、現状はこうだということでご理解いただきたいと思います。

長寿会：ありがとうございます。

議長：この件については、いろいろアンケートをとっていただきご苦労さまでした。私が思うのには、平群町の公共交通、特にコミバスについては、50ページの「効率」のところ全部、言い尽くされていると思います。それまでのダイヤが悪いとか、遠いとか、こういうことは当たり前の話で、最終的には「効率」というところに凝縮されていると思います。簡単に言えばそれが我々の使命ですので、今後、もっと議論を深めていきたいと思います。この件についてはこれで一応、終わりたいと思います。

## 7 コミュニティバス利用の観光ルート（案）

○事務局より「資料－6」の説明

議長：この案をごらんになって、訂正があるとか、具合が悪いというところがあったら申し出ていただいたら結構かと思います。

この件については、観光モデルルートのお知らせということで、一つのアイデア、プランです。それから、先ほどいろいろ話がありましたように、公共交通は土日が休みということでございますが、平群町の公共交通をずっと続けていくということで、いろいろな催しがあるときに、最後に「電車やバスを利用してください」ということを書き入れていくことも必要かと思います。これは町の風土といいますか、外部から来られている委員の方にとっては少し不思議に思われるかもしれませんが、イベントをすると車の置き場を探すのに精いっぱい、電車やバスは二の次ということになります。これは平群町の文化ですので、なかなか難しいところがございます。駐車場をつくってシャトルで行く、それができたらこのイベントは間違いないという思いが強いのだと思いますが、それ以上に平群町の公共交通を育てていく、長続きさせるということで、「電車、バスを利用して行こう」という一文を入れていただきたいと思います。これは私からのお願いです。「そんなことは入れる必要はない」と言われれば、もうそのままでもいいのですが、そういうちょっとしたことが目にとまって、「コミバスを利用したら行けるのだな」というふうに思ってもらうための策の一つではないかと思っておりますので、この観光モデルルートの案内も必要ですけれども、そのあたりについてもひとつお願いしておきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

事務局：協議して検討させていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

## 8 議事

### 議案第1号 コミュニティバス2ルート運行（案）

○事務局より「資料－7」の説明

議長：来年度、30年度から現行3ルートを2ルートで運行していきたいということでのルート改正案の提案でございます。慎重なご審議をよろしくお願ひしたいと思ひます。

いま事務局から説明がございましたように、西山間ルートについてはあまり大きな変化はなく運行されるように見えますが、南北、南ルートについては1台で重複部分をうまく重ねてやっていくようなルート設定になっております。ゆめさとこども園への乗り入れ、あの区間のバス停がなくなるというのが一番大きなところで、南側のルートではそれが一番大きく変わることでございます。それについて先ほどご質問がございまして、なくなるという部分についてはきっちり説明されましたが、再度、このルート改正案というところで、そのあたりの説明をお願いしたいと思ひます。

事務局：冒頭に説明しましたとおり、ゆめさとこども園の停留所につきましては27年から導入しております。定期的に役員会を開いてもらっておりまして、一番最初は改正から1年たちました平成28年6月21日にPTAの方、園の職員、教育委員会を交えて意見交換会をしております。その中で、繰り返しになりますが、園に行くのに30分もかかっては子供さんが酔

ってしまうとか、親がそこまでついていけないとか、そういう意見もたくさんございました。その年の8月と10月にも同じような会議をしまして、いまのダイヤに至ったという経緯がございます。いまのダイヤにつきましても、非常に人数が少ないということがございまして、現在、利用しておられる方が3組いらっしゃるのですが、2組の方は来年からは利用しない、ほかの園に行かれるというご返答がございました。1組の方につきましては、説明しましたとおり、そういう経緯がございまして、説明を重ねて了承していただいたということがございます。

それと、改正ダイヤ案の南北循環ルートの第2便でございまして、平群駅8時15分出発という便がございまして。これにいまご利用の方が乗られて、8時31分にプリズムへぐりで降りられて、そこから徒歩でゆめさとこども園まで行っていただけるということで了解をいただいております。そのために差し替えということに置かせていただいております。ゆめさとこども園につきましては、そういう経緯でございまして、ていねいに説明させていただいてご了解を得たというふうに認識しております。

議長 : 利用者についてはプリズムへぐりに8時半ごろに着くバスをうまく利用していただくということですね。わかりました。

ずっと西のほうからも保育所へ行かれていまして、よく言われるのですが、これだけが保育所へのルートとは違いますので、十分、考えていただきたいと思っております。北から行く人だけではなくて、西から行く人もあるわけですから当然のことだと思っております。たまたまそのバスがこちらに行くようになっていますので、いいのですが。

3ルートが2ルートになるということで、ご不便をかける地域も出てくると思いますが、そのあたりについていろいろご意見があらうかと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

自治会 : まず最初に勉強不足をおわびしておかないといけないのですが、自分自身はほとんど利用していないものですから、正直、どういうふうになったのかということがよくわからない部分があります。3便が2便になるのですから、当然、デメリットが出ていると思うのです。いま、ゆめさとこども園の話が出ましたが、2便にしたことによってこのへんは相当、苦労したとか、このへんについてはやむを得ず辛抱するといいますか我慢するといいますか、要望に応えきれない部分が出てるとか、そのへんを少し説明してほしいと思っております。

それと、ゆめさとこども園の停留所がなくなったということですが、旧南保育園に行ってプリズムに行くのですね。それから竜田川駅西側へ行くのですが、プリズムへぐりからいまのゆめさとこども園の停留所を回って行っても、恐らく時間的には3分ぐらいしか変わらないのではないかと思います。正確な時間はわからないのですが、それをもしここに入れ込むとほかのダイヤが非常に難しくなるということなのですか。あるいは、いま通っていただいている方に納得していただいたので、その分はもう削ってしまうのですか。ゆめさとこども園は今後もあるわけですし、会長もおっしゃったように、そこからだけ来るということでもありませんので、できることなら残しておきたい、残すべきだと僕は考えています。それを入れることによってダイヤが相当難しい状況になるのかどうかということについて、説明をお願いしたいと思います。

事務局 : いまご指摘がございましたプリズムへぐりからこども園への便でございまして、ゆめさとこ

ども園は交通量の多いところをごさいますして、バスにつきましては4分から6分の時間を頂戴しております。このダイヤにつきましては、前回、ゆめさとこども園を入れた結果、中央公民館とかかしのき荘に着く便が30分程度遅れたという経緯がございまして、それを是正するものでございます。これを全体的に見て、これぐらい入れられるのではないかとすることはわかるのですが、3分とか6分というのは毎日のこととございまして、年間の経費等を試算していっぱいの中でつくらせていただいております。運転手さんの休憩時間とか運行時分、拘束時分等も勘案しまして、最終的にこのようになっております。ゆめさとこども園につきましては、前半のほうでも説明させていただきましたように、もともとバスが入るには狭いということもございました。NCバスさんに無理を言って、本来入りにくいところを時間をかけて1日6回、入ってもらっていたという流れもございまして、直行便を手当てさせていただいておりましたが、いろいろな不具合がございまして、当初から問題視されていたところとございまして、平成28年6月からの教育委員会との協議の中では、教育委員会のほうからも「ゆめさとこども園は非常に危ないので1日6回というのは少し考えなければいけない」というご意見を頂戴しております。当初は平成29年4月には入れないという案が出ておりました。いろいろございまして、今回、総合的に考えて、全体的にこのような提案をさせていただいたという経緯とございまして。

自治会 : 前半の部分はいかがですか。

議長 : 要望はここがされたとか、無理だったとか、ここにしわ寄せが行ったとか、そういう部分があればということですね。上まで入っていたのがなくなったとか、いっぱい出てくると思います。5便行っていたのが2便になったとか、そのへんのことをわかる範囲でお願いします。

自治会 : 細かいところは別として、一番苦勞されたのは。

事務局 : デメリットのお話とございまして、もちろん、3ルートから2ルートになるというのはすごく大きな部分だと思っております。その中で事務局として、西山間ルートにつきましては、ある程度いまのベースを守るという部分が中心になりました。その中でどう減らしていくか、どう再編していくかということでは、南北循環ルートと南ルートにつきましては、ほぼ同じルートを走っております。南ルートは一部、榎原のほうに行かせていただいているとか、南北循環ルートでは東山駅のほうに行かせていただいているということがありますが、その中で混ぜていきながら時間的にとれるルート、また皆さんがいままで乗っておられるところと、乗っている方は役場に来られるより公民館とかしのき荘に来られる方が多いので、その方々の交通手段と小中学校の通学手段の確保ということで、なるべく時間帯をそこに集中させるということで再編しました。

あと、大きく変わったところは、いままで西山間ルートが東山駅どまりと役場どまりのような形で、ループになっていなかったのですが、1本で乗れば帰って来られるような形で、58ページを見ていただくとわかりやすいと思うのですが、2便で言いますと、8時30分に平群駅から乗りますと、ぐるっと回って9時28分には帰って来られるということで、一応、ループ状の形をとりました。南北循環ルートにつきましては、NCバスさんと協議を重ねながらつくっていきまして、一応、すべてを盛り込めた形になりました。絶対にデメリットはないとは言えませんし、メリットを出すのもなかなか厳しいところがあるかと思いますが、事務局としましてはいまのところこういう形で進めていきたいと思っております。

先ほどのご質問の南北循環ルート第2便でございますが、8時15分に平群駅出発となっております。目的は、ご説明しましたとおり、南部地域から公民館に9時20分に抜ける便でございます。その前は第1便が8時6分に平群駅に着いておりまして、ほとんど休憩時間がとれないダイヤになっておりますが、第2便で公民館に9時20分に到着ということが基本でございましたので、先ほどありましたこども園の3分から6分の駐車は非常に難しいということもございました。ダイヤとダイヤの間の休息時分とか、全体の労働時間とか、トータル的な経費の問題等、総合的に勘案してこのようになったということで、ゆめさとこども園については廃止ということにしております。

自治会 : わからない部分については改めて教えていただきたいと思いますので、ここでの質問はこれで結構かと思えます。

ただ、なぜそれをお聞きしたかといいますと、一つは「総合的に」という言葉の中には、1便減らすことによって経費を削減するという目的もあると思うのです。もちろん、経費を削減することが目的の中にあることに反対するわけではないですし、これまでの住民の方のニーズ、要望が守られて、なおかつ経費が削減できるというのが一番いいわけですが、心配なのはその経費の削減が先に出てしまうことです。前回、運輸支局の方が言われたように、まちづくりの観点や、そこに住んでいる人たちの足を行政がどう守るのかということをもまず考えなければいけないわけですが、そのことが行政にかかる経費と比べてどうなのかというお話もされたと思います。僕はそれは非常にいい話だと感じていました。特に、まず経費の削減ありきではないとは思いますが、少しそういう懸念がありましたので、あえて質問をさせていただきました。個別の問題についてはまた改めて勉強しに行きますので、よろしくおつき合いたいと思います。

P T A : 10月に策定された第2次財政健全化計画の中で、コミバス経費が1,000万円減額となっていて、3,200万円かかっていた経費を1,000万円減らすから3台から2台と。この理屈でいきますと、コミュニティバスというものが経費に左右されて、住民の移動手段を守るとか、活発に外に出ていただいてまちづくりをするとか、そういう公共交通のそもそもの議論が揺らぐような気がして心配なのです。先ほどのゆめさとの話でもそうです。利用する人が1世帯で、そこが納得したから廃止していくということにすると、便利だから使おうというニーズの掘り起こしの道を閉ざしてしまうような気がするのです。台数を3台から2台に減らすに当たって、我々もそこはよくよく考えないといけないところではないかと思うのですが、その点はどう判断されますか。

事務局 : 考え方としては、経費もでございますが、住民さんが一番利用しやすいダイヤということを中心に考えております。アンケートの結果を重視しておりますし、過去の平成17年から22年度のダイヤに近づけていきたいと。本数は確かに減っておりますが、本当に一番たくさん乗っておられるダイヤ、希望のダイヤについては、北地区、西地区、南地区、東地区すべてによいようなダイヤ提案をさせていただいたつもりでございます。まだまだ至らない点もございますが、ゆめさとこども園さんとかかんぼの宿につきましても、確かに乗客はいらっしゃると思いますが、総合的に考えていまの3ルートよりも乗りやすいと言っていただけのダイヤにできたのではないかと考えております。事前に何名かの方から意見を頂戴しまして、南地区、西地区、北地区の方にもお伺いしまして、いろいろな条件を聞いてきたダイヤで

ざいまして、かなり乗りやすいということでこういうダイヤ提案をさせていただいております。決して経費が先ではございませんので、総合的に考えてきたということでご理解いただきたいと思います。

議長：事務局も答えにくいと思いますが、今後の公共交通、交通政策にかかわる話ですので。きょうは局長がおられない中での答弁ですので、そのへんでご辛抱願えたらありがたいと思います。ほかにございませんか。

私のほうからですが、いろいろな財政問題もあり、先ほど来の議論もあってなかなか答えにくい部分もあると思うのですが、一番大きいのは、2ルートになるということで、いろいろな開園のときの話と違って保育園への乗り入れがなくなったということですね。ただ、これは議会でも話が出ていたのですが、1人か2人で少ないからやめるのか、10名だったらするのかという議論になると、それこそ数ばかりになるということですし、なおかつ3ルートを2ルートにするということで難しいところがございますが、こども園は29年度で閉園するのではなくて、ずっとあるわけです。

これからいろいろなことでルート改正やダイヤ改正があると思いますが、直接、あの園に入るということ以前の問題として、協和橋から椿井橋の間に、国道沿いに一つ停留所をつくって、保育園に行ける時間帯に乗り入れできるようなルートをつくっていくと。今回、協和橋から椿井橋の間には停留所はないですね。ですから、保育園への直接の乗り入れはなしにして、先ほどのプリズムよりも、国道沿いに椿井橋北というようなバス停をつくってそこから利用してもらおうとか、そういうことも次の改正のときにまた考えていただけたらありがたいと思います。

いま提案されている分にはございません。これは仕方がないことですが、これが少し前の会議のときにあれば、そのあたりのルートを考える余地はあったのではないかと思います。きょうの段階ではなかなか難しいと思いますが、「協和橋から椿井橋の間は絶対にバスは走りません」というのであれば別ですが、そのへんの可能性もあると思いますので、次に考えていただけるのかどうかということだけ確認したいと思います。

事務局：もともと通っているルートは皆さんも見ていただいている地図のとおりですが、いますぐここで議論する話ではないと思います。この公共交通会議は今後も続いていくことですし、ニーズがあればそれも議題にのせていくべきだろうと思っております。バス停をつくるのであれば費用もかかりますが、事務局としては今後の検討課題としてテーブルにのせることができるのではないかと考えております。

議長：そのあたりについては今後もいろいろな機会によろしくお願ひしたいと思います。別に何もゆめさとこども園前でなくても、協和橋と椿井橋の間に停留所ができれば、あの地域の方にも利用していただけるということも含めて考えていただいて、事務局のほうも今後の議題の中で話し合っていきたいということですので、それについてはよろしくお願ひしたいと思います。

ほかにご意見がないということですが、これについては議案ということですので、ここで採決をとって議決をさせていただきたいと思います。細かいことについてはいろいろあろうかと思いますが、昨年度からのバスルートについては、本日、第2案という提案がございました。この点について、本日、この場でご承認いただけるか否かということですが、反対の

ご意見もございませんので、このへんで採決をとらせていただきたいと思います。

本日、提案のルート改正案について賛成の方は拍手をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

( 拍 手 )

議 長 : ありがとうございます。拍手多数ということで、議案第1号、「コミュニティバス2ルート運行(案)」についてはご承認いただきました。ありがとうございます。

## 9 その他

○事務局より今後のスケジュール等について説明

議 長 : いま議決いただいた案について、バス停で分、秒の微調整があるということですね。

事務局 : はい。

以 上